

佐野市業務改善計画実施計画

令和元年10月

佐野市

業務改善計画実施計画の記載内容について

①課・室名		係名								②事業No.	
③他事業No.											
④事務事業名	大項目			中項目							
⑤現工数/年	正職員			臨時・臨時嘱託員							
⑥現状と課題											
⑦改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善						
⑧改善策											

項目名	説明
①課・室名、係名	この事務事業の担当部署です。
②事業No.	事務事業ごとの付番です。実施計画の検討過程において対象とならなかったものは欠番となっています。
③他事業No.	改善の分類や改善策の方向性が同一の事業の事業No.です。他事業No.に記載がある項目はシートの作成を省略しています。
④事務事業名	大項目と、それを細分化した中項目の事務事業名です。
⑤現工数/年	H29年度時点における、事務事業ごとの正職員及び臨時・臨時嘱託員の工数です。例えば2. 0の場合、その事務事業の実施に年間2人分の人件費がかかっていることとなります。
⑥現状と課題	平成29年度に実施した業務量調査による外部からの意見を参考とした事務事業の現状と課題です。
⑦改善分類	業務改善計画に基づき設定した分類です。○が実施、△が検討であり、事務事業によっては複数の項目に記入があります。
⑧改善策	現状と課題を踏まえ、どのような方法により業務改善を行うかの具体的な改善策です。
全般的事項	<ul style="list-style-type: none"> ・記載内容は平成30年度時点のものとなっています。 ・改善分類が○と△のものについてシートを作成しています。 ・事務事業の順番については、基本的には○となっているものが前半、△となっているものが後半となっていますが、検討過程においてそのようになっていないシートもあります。 ・支所や診療所、給食センターなど同種の施設が複数ある場合は、それぞれ代表の1施設についてシートを作成しています。

課・室名	政策調整課	係名	政策調整係		事業No.	1
他事業No.						
事務事業名	大項目	両毛広域都市圏総合整備推進協議会参画事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・本協議会は、H4年度に設置され、両毛広域都市圏の発展に向けた活動を行うものであるが、現在は、両毛広域都市圏でのイベント(グルメシールラリー)の開催により、地域の一体感の醸成に留まっている状況である。両毛広域都市圏として目指すビジョンが十分定まっておらず、単発的なイベントのみであることから、そもそも本協議会で何をを目指すのか、そのあり方を検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○				○	
改善策	<p>・協議会のあり方については、機会あるごとに提言しているので、今後とも提言・協議していく。 ・イベントを実施する際には、事務局は持ち回りで実施しているが、廃止を含め、外部委託、あるいは臨時職員等での対応も可能であるため、内容とともに実施方法について検討していく。</p>					

課・室名	総合戦略推進室	係名	移住・定住係		事業No.	2
他事業No.						
事務事業名	大項目	移住・定住関連情報PR事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.36		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>移住・定住関連情報をPRするWebコンテンツについてはすでに専門業者に委託済みである。移住・定住関連情報をPRするパンフレット(リーフレット)の作成については、専門の技術を持つ業者に外部委託をすることで準備を進めてきたが、H30度より既に、デザイン、構成を含め、専門業者に委託の上、発注を行うことができた。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>移住・定住関連情報をPRするWebコンテンツについては、H29年度より業務委託による公開を行っており、簡易な内容修正等については随時担当課でおこなっているが、技術を要する内容の追加・修正等については業務委託の中で行っている。今後においても同様に、基本的に業務委託によってコンテンツを運営を行っていく。 移住・定住関連情報をPRするパンフレット(リーフレット)の作成についても同様に、掲載内容の一部の修正を除き外部委託により進めていく。</p>					

課・室名	政策調整課	係名	統計係		事業No.	3
他事業No.						
事務事業名	大項目	栃木県統計協会参画事業		中項目	県民手帳頒布事業	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>県民手帳は、栃木県統計協会において統計普及のため編纂・頒布するものであるが、佐野市統計協議会においても頒布に協力しており、会員である統計係員(市職員)が担当。例年、11月中旬～1月末の期間、政策調整課統計係、各行政センターの3箇所で行っているが、近年は市内の一部の書店、コンビニ(計42店舗)、ネットストアでも取り扱いを行っている。販売にかかる人件費に対する手数料収入(45円/冊)からみても、市で扱う必要性は低く、県内全市町で扱っているわけでもない。但し、継続購入者が多く、各行政センターでの購入者は一般の取扱店から遠方に居住する者である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○	○			
改善策	<p>頒布事業については、広報さの、市ホームページでの広報は現行どおりに実施し、市(政策調整課統計係・田沼行政センター・葛生行政センター)での販売業務は2019年度取り扱い分から廃止する。購入希望者への対応として、取扱店及び、市では扱わない旨の周知徹底を図る。また、以前市統計協議会会員に対し、普及活動の一環から頒布を行っていた経緯があり、再度頒布を希望する声があるため、統計協議会で購入し、普及・頒布協力を行うことを検討。</p>					

課・室名	都市ブランド推進室	係名	さのまるマネジメント係		事業No.	4
他事業No.	6	7	9	10		
事務事業名	大項目	さのまるプロモート事業		中項目	さのまる派遣事業	
現工数/年	正職員	3.23		臨時・臨時嘱託員	2.54	
現状と課題	<p>さのまるの派遣は都市ブランド推進室職員を中心に、他課から登録しているアクター、アテンドの協力を頂きながら派遣業務を行っているが、他課の登録アクター、アテンドの協力も減少傾向にあり都市ブランド推進室職員への負担が非常に大きくなっている。また、グランプリキャラクターさのまるのイメージを保つため委託先を見極める必要もある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>さのまるの派遣は外部委託完全実施が望ましいが、自治体間交流イベント、メディア出演やブランド大使等の公共性の高い共演については職員が対応し、以外の派遣については派遣場所や派遣回数など段階的な外部委託とする。</p>					

課・室名	都市ブランド推進室			係名	さのまるマネジメント係				事業No.	5
他事業No.										
事務事業名	大項目	さのまるプロモート事業			中項目	さのまるデザイン事業				
現工数/年	正職員	0.31			臨時・臨時嘱託員	0.01				
現状と課題	デザインの制作は、さのまるデザイン考案者に制作依頼している。また、商標権管理を行っており5年ごとに更新作業(次回2022年、2023年)を行っている。新規デザイン制作は考案者と綿密なやり取りが必要になる。専門性の高い作業ではないが年間500件程度の使用申請があり作業量が多いため担当職員の負担が多くなる。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善					
	○									
改善策	適正使用の確認を行う作業で、専門性の高い作業ではないが作業量が多いため外部委託を実施する。									

課・室名	都市ブランド推進室			係名	さのまるマネジメント係				事業No.	8
他事業No.	12									
事務事業名	大項目	さのまるプロモート事業			中項目	さのまるの家運営・管理事業				
現工数/年	正職員	0.50			臨時・臨時嘱託員	0.45				
現状と課題	さのまるの家の販売業務については既に業務委託を実施している。さのまるの家でのさのまる出演については職員が担当している。毎週土、日、祝日は定期的に出演を行っており、週休日に職員出勤して対応するため職員への負担が大きくなっている。また、担当職員以外の協力もお願いしており市職員全体の負担も発生している。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善					
	○									
改善策	さのまるの活動に係る事務であるため、さのまる派遣事業にあわせて外部委託を実施する。									

課・室名	都市ブランド推進室	係名	ブランド戦略係		事業No.	11
他事業No.						
事務事業名	大項目	さの佐野ブランド認証事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.36		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>広報等で認証品の募集をし、さのブランドPR戦略委員会において審査している。その後パンフレットの作成やHP、SNS、イベントでの物販などによってPRしている。</p> <p>認証品のPRについては、パンフレットの作成やSNS等での発信しているが、専門的にデザインや編集に携わったことがない職員が行っている。また、社会情勢や流行・トレンドなどをいち早くキャッチすることが必要であるが、民間も含めた幅広い情報を拾いきれない。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>認証品の効果的なPRのため、認証事務を除くパンフレットの作成、HP管理、イベントでのPRなど広報活動を外部委託する。</p>					

課・室名	都市ブランド推進室	係名	ブランド戦略係		事業No.	13
他事業No.						
事務事業名	大項目	シティプロモーション推進基本計画策定事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.33		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>総合計画策定の時期に合わせ、シティプロモーション推進基本計画の策定を行っている。第1次、第2次共に担当課でアンケートなどを取って分析を行い策定作業を行ったが、計画の策定については専門性が高く、作業量が多いため、担当職員の負担がかなり多くなる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>計画の策定については専門性が高く、作業量が多いため、外部委託を実施する。</p>					

課・室名	財産活用課	係名	財産活用係		事業No.	14
他事業No.	15					
事務事業名	大項目	公有財産管理事業	中項目	未利用地売却事務		
現工数/年	正職員		0.58	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	職員人件費と業務委託料の比較による歳出の削減、専門業者への委託による歳入の増加など、外部委託を実施した際の費用対効果を十分に検討する必要がある。また、外部委託を実施するにあたっては事業者の選定や事業マニュアルの作成など、導入準備に時間を要する。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	先進地事例の調査により、外部委託導入による費用対効果、利点と欠点を研究し、外部委託に向けた準備を進める。また、異動等による事務引継ぎの際にも事業マニュアルが有効なことから、外部委託の実施の可否や時期を問わず、当該マニュアルの作成を行う。					

課・室名	財産活用課	係名	財産活用係		事業No.	16
他事業No.						
事務事業名	大項目	公有財産管理事業	中項目	財産台帳整備・管理事務		
現工数/年	正職員		0.34	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	財産管理システムの入力マニュアルは作成済みであるが、財産によって入力する内容が異なることから、所管課での入力作業の負荷が大きい。マニュアルの内容充実やシステム上のエラー修正など、所管課が適切に入力を行えるよう条件を整備し、本業務に係る負荷を低下させることが望ましいと考える。また、財産管理システムの入力内容の確認や「財産に関する調書」の作成は、業務を遂行する上で経験値を要すること、市の決算に関わる重要な業務であることから、臨時嘱託員等での対応は行わない。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	担当者が変更となっても円滑に業務が遂行できるよう、「財産管理システム」の操作から「財産に関する調書」の作成まで、一連の業務を記載したマニュアルを作成する。					

課・室名	財産活用課	係名	施設管理係		事業No.	17
他事業No.						
事務事業名	大項目	公有財産管理事業		中項目	一般住宅管理事務	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>一般住宅については老朽化が進んでおり、大規模な改修が必要とされる場合には、住人に市営住宅等の空き部屋等を紹介し退去を促している。また、小規模な改修が必要とされる場合には、住人に改修を依頼するとともに、程度によっては職員がその改修作業を行っている。</p> <p>市直営から外部委託へ切り替えることが望ましいと考えるが、周辺地域の環境や建物の老朽化具合等から判断し、それを請け負う業者が果たして存在するか否かが問題である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	生活侵害とならぬよう、現在の居住者が退去次第、運営を廃止する。					

課・室名	財産活用課	係名	施設管理係		事業No.	18
他事業No.	19	20	21			
事務事業名	大項目	公用車維持管理事業		中項目	市有自動車管理事務	
現工数/年	正職員	0.66		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>所管車両の更新においては新規車両を購入しており、車検や修繕、運行管理などの業務は市直営で行っている。また、市有車両全般の保険関連業務も市直営で行っているが、これらの業務を一括で外部委託することが望ましいと考えている。</p> <p>市有車両とリース車両、また、管理について、直営と外部委託でのコスト等の比較検討が優先される。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	公用車の更新のタイミング、契約によるグループ分け、費用対効果等を検討のうえ、維持管理業務自体の委託及びリース車両の導入を行う。					

課・室名	秘書課		係名	秘書係						事業No.	22	
他事業No.	23	24										
事務事業名	大項目	一般管理事務			中項目	市長日程調整						
現工数/年	正職員				1.17	臨時・臨時嘱託員		0.00				
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市長(副市長)の日程管理は、課内の紙媒体を基に手書きで日程調整している状況。日々、日程の追加・変更があるため、最新の日程把握ができず重複することがある。 ・システム(データ)で管理し、庁舎外からタブレット端末等でシステムを使える仕組みにすれば、その場で日程調整が可能になる。 											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善				
								△				
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・合理的、効率的な日程管理を行うために、電子化は有効である。 ・日程管理のシステム構築、データ通信、既存のシステム(デスクネット)との連動など電子機器のハード・ソフト面に関する検討を進めていく。 											

課・室名	広報・地域連携課		係名	広報広聴係						事業No.	25	
他事業No.												
事務事業名	大項目	広報紙発行事業			中項目	0						
現工数/年	正職員				0.61	臨時・臨時嘱託員		0.00				
現状と課題	<p>1人の担当者が1年の半分以上を費やして編集作業を実施しており、他業務の兼務など対応が困難な状況であるため改善することが課題となっている。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善				
	○							○				
改善策	<p>他市の状況や外部委託をしている自治体の状況等を確認・調査のうえ、外部への業務委託にシフトしていく。</p>											

課・室名	広報・地域連携課	係名	広報広聴係		事業No.	26
他事業No.						
事務事業名	大項目	ホームページ活用事業		中項目	ホームページ運用・更新	
現工数/年	正職員	0.51		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	現在、各課の依頼を受けてホームページの作成・更新をしており、職員の負担が大きい状況であり負担軽減することが課題となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	R1年度中に、CMS(コンテンツマネジメントシステム)への移行を完了する予定であり、ホームページ運用等に係る負荷が軽減することで、本来の広報業務に専念する。					

課・室名	広報・地域連携課	係名	広報広聴係		事業No.	27
他事業No.	28	29	32	33		
事務事業名	大項目	ホームページ活用事業		中項目	ツイッター運用・更新	
現工数/年	正職員	0.55		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	ホームページの作成・更新、広報紙発行業務に時間を割かれており、各職員が市の広報を担うという意識醸成のための研修が開催できていないことが課題となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	広報紙発行の外部委託やホームページ運用・更新のCMS導入をすすめ、定期的な職員向け広報研修のための時間を確保する。					

課・室名	広報・地域連携課	係名	広報広聴係		事業No.	30
他事業No.						
事務事業名	大項目	世論調査事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	対象者抽出処理依頼、集計については外部に委託しているが、それ以外(返信用封筒作成、アンケート用紙の印刷、アンケート発送準備、回収後自由意見データ入力等)は直営で行っている。職員の負担、軽減を図るため、事業全般における外部委託等の業務改善が課題となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	外部委託の範囲を検討のうえ、現在の外部委託の拡大を図る。					

課・室名	市民税課	係名	税政係		事業No.	34
他事業No.						
事務事業名	大項目	軽自動車税賦課事務		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.17		臨時・臨時嘱託員	0.95	
現状と課題	H28年10月から担当職員が2名から1名減となったため、臨時職員1名を任用し約5万件に及ぶ課税データを管理している。臨時職員は、電話、窓口等の対応の他、主に登録・廃車等の異動による入力事務を中心に従事している。現在は最長6か月の任用であり、交代があった場合には、最初から事務を覚えてもらうことになる。 電話・窓口業務には、係員全員が対応することになるので、担当と情報交換を密にし対応している。納税通知書の発送準備についても係員全員で協力している。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	軽自動車税の納税通知書の発送は5月11日前後であり、軽自動車検査協会から送られてくる3月分の異動について電算入力を4月10日前後に終わさなければならず、人事異動により担当が異動した場合、残った職員で対処しなければならない。 制度の改正も頻繁にあるため、日頃から定期的に勉強会等を実施して、担当以外の職員も含めスキルアップを目指す。					

課・室名	市民税課	係名	市民税係		事業No.	35
他事業No.	36					
事務事業名	大項目	個人市民税賦課事務		中項目	普通徴収	
現工数/年	正職員	9.82		臨時・臨時嘱託員	1.32	
現状と課題	<p>●1月下旬の給与支払報告書整理から5月下旬の普通徴収データインまで最大の繁忙期となる。特に2月中旬から3月中旬の日中は職員が申告会場へ出向き1日申告を受け付け、夜は検算やデータ入力を行うため、精神的にも肉体的にも疲労困憊の日々が続く。</p> <p>●3月は1人あたり約100時間の時間外となるため、事務の効率化を進めなければ働き方改革の実現が困難となる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>●申告受付事務を税理士会へ外部委託するとともに、申告会場を将来的には本庁舎を含めた主要3会場へ集約する。</p>					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	43
他事業No.						
事務事業名	大項目	行革大綱運用事業		中項目	行政改革全般	
現工数/年	正職員	0.62		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>H18年から始まった行政改革大綱は現在第4次を推進中であるが、改革改善項目は減少傾向にあり、着実に行政改革が進んでいる状況にある。一方で、同様の項目が継続され内容に大きな変更がないことや、実効性の担保が課題となっている。</p> <p>また、策定にあたっては部長級及び3つの課長級・係長級の会議をそれぞれ複数回開催しており、開催に係る関係職員の出席や資料作成等、職員の負担が大きい状況であり、事務の効率性の観点から改善をすることが課題となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>効果的に行政改革を実行していくにあたり、行政改革大綱の必要性や業務改善計画など他計画との統合について検証し、継続して策定する場合は、行政改革大綱策定に関して行政改革懇談会のあり方を含め行政改革推進本部をはじめとする策定組織についての効率化を図る。</p>					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	44
他事業No.	45	46				
事務事業名	大項目	行政評価システム推進事業	中項目	事務事業評価に関すること		
現工数/年	正職員		0.58	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>各課において全事務事業について評価を行い、PDCAサイクルによる見直しを進めている。しかし、全庁的な視点による評価結果や見直し内容の精査・その後の実践状況を管理できていないため、業務負荷に見合った効果が出せていないのが現状である。</p> <p>また、外部評価については、対象事業の選定に苦勞している。</p> <p>さらに、外部評価委員会の会議録作成業務に多くの時間を要している。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>事務事業評価の対象見直しやマネジメントシートの様式を簡略化し、業務負荷の軽減を図るとともに、評価結果の次年度以降への反映方法について検討する。</p> <p>外部評価対象事業の選定基準を見直し、効果的・効率的に事務事業の改革改善へと結びつける。</p> <p>上記の見直し後、行政経営システムそのもの見直しを行う。</p> <p>また、会議録作成についてアプリ活用などによる業務負荷軽減を図る。</p>					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	47
他事業No.						
事務事業名	大項目	特別職選任等事務	中項目	特別職の職員に関すること		
現工数/年	正職員		0.12	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>候補者の内定は所管課で行っているが、議案の提出や辞令交付等、他のすべての段取りを行政経営課で行っているため、事務の非効率化となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				△	○	
改善策	<p>すでに農業委員会委員は農政課、人権擁護委員は人権・男女共同参画課が議案を提出している。移管も含めた検討・見直しをし、事務の効率化を図る。(教育長・教育委員は教育総務課、監査委員・公平委員・固定資産評価審査会は監査委員事務局、固定資産評価員は資産税課)</p>					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	48
他事業No.						
事務事業名	大項目	字界・境界変更事務		中項目	行政区域に関すること	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	町・字の区域の変更の事務手順が、変更等を行う箇所の図面や地番等を整理する関係資料を事業課で作成し、その資料を行政経営課において整理し議案を作成しているため、事務の非効率化となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				○		
改善策	町・字の区域の変更については、事業課からの議案提出とするように検討する。					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	49
他事業No.						
事務事業名	大項目	非核平和推進事業		中項目	非核平和の推進に関すること	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	毎年、非核平和啓発事業として、秀郷まつりにおいて啓発用小物を配布しているが、年々予算を削減しており配布用小物の購入個数も130個程度で、啓発事業としての効果が疑問となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				△	△	
改善策	非核平和の理念を市民に浸透させることの方策を抜本的に見直しをする。					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	51
他事業No.						
事務事業名	大項目	社会保障・税番号制度運用事業		中項目	社会保障・税番号制度に関すること	
現工数/年	正職員	0.26		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>マイナンバー導入時は、総務部門である行政経営課が所管することが合理的な運用であったが、導入から3年が経過し制度運営としては軌道に乗り始めたため、今後の統括的な役割の意義について検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				○		
改善策	<p>・全国的には総務部門以外が主導するケースもある。 ・制度運用にあたり、事務の効率性や効果を担保するため、移管を含めて検討する。</p>					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	52
他事業No.						
事務事業名	大項目	庁舎視察事務		中項目	庁舎視察の受付及び総合調整に関すること	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>新庁舎建設後、当時の所管課である新庁舎建設課の事務のうち、建設に係る事務を行政経営課が引き継いだため、これまで視察に係る事務を行ってきた。同様に見学に係る事務も行っていたが、内容としては行政事務の内容を見学するものであるため、H30年度より広報・地域連携課へ事務移管した。 視察内容としては庁舎建設を検討するための行政視察がほとんどであるが、H27年の建設から時間が経過し、視察件数は減少傾向にあり、新庁舎として視察を受ける意味合いが薄れてきている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				○		
改善策	<p>今後は視察があったとしても新庁舎の建設ではなく、建設後の維持管理やライフサイクルコストに係るものが主となると考えられるため、庁舎の維持管理を行っている部署へ事務移管する。</p>					

課・室名	行政経営課	係名	法務文書係		事業No.	53
他事業No.						
事務事業名	大項目	文書收受発送事務		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.93		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>特に発送作業について、事務内容自体は単純、定形的であるが、職員が手作業で処理している部分が多く、工程も煩雑で時間が掛かり、正職員が本来従事すべき事務に取り組む時間を圧迫していることが課題である。</p> <p>日によって取扱量が異なり、取扱量が多い日には時間内に処理することが困難なときもあるため、量の過多にかかわらず対応できるようスムーズに作業できる工程を構築することが課題である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○				○	
改善策	<p>既に設置済みの郵便料金計器を更に活用し手作業での作業を減らすとともに、作業工程を見直し、その全体を更に効率化する。</p> <p>結果、正職員が従事する時間を縮減することを目指す。正職員の負担が軽減されない場合は、委託にはなじまないため臨時職員の活用を検討する。</p>					

課・室名	危機管理課	係名	防犯係		事業No.	55
他事業No.						
事務事業名	大項目	防犯対策・意識啓発事業		中項目	安全で安心なまちづくり推進協議会事業	
現工数/年	正職員	0.14		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>現状は会議における検討範囲が狭い(防犯係の範囲)が、本来は災害・福祉・教育など他課も巻き込んで「安全・安心」の視点から会議を開催することが望ましい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>現状の会議の中で、関わりのある災害・福祉・教育などの他課の内容も協議し、協議した内容に関連する課へ提供し、施策に反映させることにより佐野市の「安全・安心」を目的とした会議となるよう、関連部署と連携が取れる体制を形成する。</p>					

課・室名	危機管理課	係名	防災係		事業No.	56
他事業No.						
事務事業名	大項目	防災対策用備蓄事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.21		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>備蓄用飲食料は、保存期間5年の品を毎年購入し、保存5年目を迎える飲食料は、各防災倉庫から職員が回収し1つの倉庫にまとめ、その後購入予定の備蓄用飲食料の備蓄スペースを確保している。</p> <p>新規購入した備蓄飲食料は、現状、購入先業者が3箇所の防災倉庫へ搬入し、そこから職員が複数の防災倉庫へ更なる分散配置を行っており、職員の負担となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>新規備蓄品購入を行うにあたり、購入業者に複数の防災倉庫へ搬入してもらえよう入札仕様書の見直しを行い、職員による新規備蓄品購入の分散配置を廃止することにより負担軽減を行う。</p>					

課・室名	危機管理課	係名	防災係		事業No.	57
他事業No.						
事務事業名	大項目	防災対策事業		中項目	砂防・投光器関係事業	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>20箇所の主要避難所に発電機付投光器を配備しているが、災害時対応のため通常時は使用していない。災害発生時に使用できないことがないよう、年1回～2回の動作点検を職員が行っているが、20箇所の避難所へ職員が出向く必要があることや、発電機の燃料を補給し投光器の点灯点検を行う事はかなりの時間がかかるなど、負担が大きい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>自主防災組織(町会)等が主催する防災訓練などにおいて発電機付投光器を使用してもらうことにより、動作点検を兼ねるほか、災害発生時の使用方法も学べるため、住民等が使用できる機会を増やすことにより、職員の負担軽減を図る。</p>					

課・室名	危機管理課	係名	防災係		事業No.	58
他事業No.						
事務事業名	大項目	防災セミナー事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>近年、台風や記録的な大雨、土砂災害、地震など、全国各地でさまざまな災害発生しており、市民の危機意識は年々高まっている。このようなことから、自主防災組織(町会)や事業所などから防災訓練や防災講話の依頼が年々増えている。また、防災訓練や防災講話は、夜間や土日開催の要望が多く、職員の時間外対応が増加し、負担となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>H28年度から防災士育成事業を開始し、防災士資格取得者には防災に係る指導的な役割を担う者として、自主防災組織(町会)等で活動することを誓約してもらうことにより資格取得に係る全額を補助している。このようなことから、職員に代わって指導を行う事が出来る防災訓練などについては、講師の役割を職員から防災士へシフトすることにより職員の負担軽減を図る。</p>					

課・室名	危機管理課	係名	防災係		事業No.	59
他事業No.						
事務事業名	大項目	栃木県防災行政ネットワーク維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.06		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>防災ネットワークシステムが新機種に入れ替わったことにより、システムへの入力方法が変更となり、研修会や説明会、システム使用訓練などが複数回開催され、多くの時間を費やす結果となり職員の負担が増加している。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>適切な操作ができるよう操作マニュアルの整備を進めるとともに、平時から全係員による操作確認を実施する。</p>					

課・室名	人事課	係名	人事係		事業No.	60
他事業No.						
事務事業名	大項目	人事管理事務	中項目	人事ヒアリング		
現工数/年	正職員		0.12	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>前期(5月)は組織、配置人数に関する要望を聴取(組織機構会議、採用計画に向けて)、後期(1月)は異動に関する要望を聴取(人事異動に向けて)。年度当初のヒアリングは、行政経営課と一緒に実施している。</p> <p>要望調書の徴収、調整、各資料の作成、関係者の日程調整、全部長からのヒアリング実施という一連の事務の効率化が課題となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>①例年の実績から、各部のヒアリング時間の短縮、 ②要望自体が無い部についてはヒアリングを実施しない まずは上記の見直しを行い、その実施状況等を踏まえ、より効率的な実施方法を検討する。</p>					

課・室名	人事課	係名	人事係		事業No.	61
他事業No.						
事務事業名	大項目	服務	中項目	職員証		
現工数/年	正職員		0.11	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>職員証については、5年毎に更新をしており、直近でH30年度に更新したところである。H29年度の更新作業の際、有効期限の延長、写真掲載の有無、ICカードとの一体化について検討したが、例年どおりの仕様で発行することとし、検討事項については次回の課題となった。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・職員証(2023.4~)については、ICカードと一体化させる。 ・ICカードの耐用年数を考慮し、有効期限を8~10年程度に延長する。 ・顔写真の掲載の有無について検討する。なお、顔写真を掲載しない場合は、職員証の有効期限を廃止するとともに、人事管理システムで兼用している顔写真の入手方法も併せて検討する。</p>					

課・室名	人事課	係名	給与厚生係		事業No.	62
他事業No.						
事務事業名	大項目	職員給与等支給事務	中項目	人件費に係る予算決算		
現工数/年	正職員		0.32	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>決算及び予算の作成においては、付随する資料作成も膨大である。担当者の経験年数や、知識と理解の度合いにより事務に係る時間はかなり左右されている。決算及び予算編成方法は、財務会計システムや人事給与システム及びエクセル等を複合的に活用し、行っており、複雑なものになっているため、事務の効率化を図るためには現在の方法を熟知する必要がある。また、R2年度の会計年度任用職員制度の導入に伴い、人事給与システムの変更が行われると、本事務処理において多大な影響を受けるため、今後の動向に注意しつつ臨機応変に対応していく必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>①その年度の事務分担により、担当が決まるため財務や給与制度の理解の促進を日常の業務で図る。 ②毎年度の決算予算編成事務に、PDCAサイクル方式を取り入れ、その時の情勢に合わせた改善を行う。 上記2点を柱とし、今後の事務改善を検討していく。</p>					

課・室名	人事課	係名	給与厚生係		事業No.	63
他事業No.						
事務事業名	大項目	職員給与等支給事務	中項目	給料の格付・昇給		
現工数/年	正職員		0.12	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>給与の格付・昇給に関する業務。 所管課による検討にある通り、人事評価制度を早急に定着させて内申書を廃止することが望ましい。昇給辞令をシステム上から職員が印刷できるようにすれば、「vii)昇級辞令の印刷」、「viii)昇級辞令の配布」は不要となる。 一部の業務について、作業補助として臨時嘱託員等を活用可能である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・(○)内申書については、人事評価制度へ統一化を図り、廃止する。 ・(△)辞令の配布については、交付式を実施しない自治体もあることから、配布方法の検討を行う。</p>					

課・室名	人事課	係名	給与厚生係		事業No.	66
他事業No.						
事務事業名	大項目	職員安全衛生事業		中項目	ストレスチェック	
現工数/年	正職員	0.19		臨時・臨時嘱託員	0.01	
現状と課題	<p>ストレスチェックに関する業務。 対象者の把握が難しいため、臨時職員に関しては各課から対象者を報告してもらい運用に変更することが望ましい。一部の業務について、作業補助として臨時嘱託員等を活用可能である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	・臨時職員に関しては各課から対象者を報告してもらい運用に変更する。					

課・室名	情報政策課	係名	ICT推進係		事業No.	68
他事業No.						
事務事業名	大項目	市民への情報化支援事業		中項目	オープンデータの公開に向けた検討事務	
現工数/年	正職員	0.29		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>H29年度にオープンデータの公開に向けた検討を行い、佐野市オープンデータの推進に関する指針を作成して146のデータをH30年4月1日より公開した。今後は、オープンデータを市民や企業等にどのように活用してもらえるかが課題となっている。なお、現工数については、H29年度のみに発生したオープンデータの推進に関する指針を作成して、オープンデータ用に初期データを変換するために必要と想定した工数となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>行政の透明性や信頼性を高めるために、公開できるものは可能な限り公開を進めることとする。また、先進自治体で活用されたデータを、本市においても優先して公開することによって活用を促進する。</p>					

課・室名	契約検査課	係名	契約係		事業No.	70
他事業No.						
事務事業名	大項目	契約指導事務		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.34		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>随意契約は各課において契約事務を行っているが、その事務手続きについて契約検査課に対する問合せは非常に多く、その対応にかかる事務の負担は非常に大きい。随意契約についてのマニュアル等は既に整備済で文書管理へ掲載し情報の共有化を図っているが、その活用が十分にはなされていない状況である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>定型的な契約事務について、契約事務説明会や問合せがあった際に、マニュアル等の活用について周知を図る。 契約事務は案件によってその内容が多岐に渡るため、すべてをマニュアル化することは不可能であるが、新たな事例が発生したときなど、マニュアルに反映し、情報の提供に努める。</p>					

課・室名	契約検査課	係名	検査係		事業No.	71
他事業No.						
事務事業名	大項目	電子納品システム運用事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.06		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>受注者が作成した工事完成写真等の電子納品データを円滑に運用するため、システムの契約から運用を行う業務である。運用に際し、監督職員を対象に毎年説明会を開催し、運用ガイドラインの解説や改定内容の説明等を行い、効果的な運用に努めてきた。 近年、監督職員の利用方法も定着しつつあり、技術力継承とシステムの継続利用のために定期的な説明会の開催は必要不可欠であるが、大幅な運用ガイドラインの改定等がない限り、説明会の開催事務とその効果とのバランスから、説明会の開催頻度を変更する等、事務の効率化を図る必要がある。また、保管管理データベースの導入に伴い、さらに効率的な事務執行の可能性を検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>説明会の開催頻度を隔年実施に変更し事務の効率化を図る。 保管管理データベースの利用状況や運用効果を検証し、効率的な事業執行の可能性を検討する。</p>					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	72
他事業No.						
事務事業名	大項目	住宅用太陽光発電システム設置 支援事業	中項目	補助事務		
現工数/年	正職員		0.18	臨時・臨時嘱託員		0.13
現状と課題	再生可能エネルギーの活用の推進のために、国や県の動向に合わせて補助を開始したが、国と県は補助を終了している。 太陽光発電システムが普及し始めたときは、現在よりも設備の導入費用が高く、補助の役割があった。 また、補助の目的は啓発の意義も大きかったが、現在では広く認識されている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	第2次総合計画の施策の基本方針において、住宅用太陽光発電システムの設置の促進を掲げている。 第2次総合計画中期基本計画の策定過程において、廃止の検討を行う。					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	73
他事業No.						
事務事業名	大項目	住宅用太陽光発電システム設置 支援事業	中項目	Jクレジット事務		
現工数/年	正職員		0.28	臨時・臨時嘱託員		0.21
現状と課題	住宅用太陽光発電設備を導入した方のみを対象として制度をつくり、国の認証を受けた。 そのため、CO2の削減量の算定は、発電の出力が低い設備を数多く調査しなければならない。 経費とクレジットの売却益の想定を作成したところ、経費が売却益を大幅に上回ることが明らかとなった。 クレジットの売却益が大幅に上昇するなどの状況の変化がなければ、調査などの事務は行わないこととする。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	第2次総合計画の施策の基本方針において、住宅用太陽光発電システムの設置の促進を掲げている。 第2次総合計画中期基本計画の策定過程において、事業が廃止されることとなった場合は、太陽光さのまるクラブの入会の手続きも終了する。					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	74
他事業No.						
事務事業名	大項目	市民環境リポーター育成支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>H19年度から自然観察会のみを開催し、当初目的としていた市民による生き物調査を実施してこなかった。 市民が生き物調査を行う制度を創設し、市民への啓発を行うとともに、調査結果を蓄積していくことにより、本市の環境の変化についての資料として活用する。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>自然観察会の開催は、ほかの事業と統合して実施する。 市民が生き物の調査を行う事業を新たに企画して開始する。</p>					

課・室名	環境政策課	係名	環境保全係		事業No.	75
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市公害対策会議支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.24		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>(現状) ・年2回の会議や日帰りでの視察研修を実施している。 ・降下ばいじんの調査は、県環境保全課が行っている。(近年は、基準値を超えていない) (課題) ・当会議の発足が、国・県・旧葛生町で行われているため、廃止にあたり関係機関との協議が必要である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	<p>・国、県の関係機関と協議し、廃止時期について検討する。 ・当会議で実施している「スーパー車」による粉じん対策の事業は、有効的であるため、別途委託事業として残すことも検討が必要である。</p>					

課・室名	環境政策課	係名	環境保全係		事業No.	76
他事業No.						
事務事業名	大項目	生活環境保全事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回、3箇所の定点において放射能測定を行っている。 ・測定結果については、市ホームページにおいて公表している。(測定値は基準値を超えていない。) <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市が実施しているため、本市だけが廃止してよいかの判断が難しい。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・県が安蘇庁舎において実施している放射能測定事業を本市の事業に置き換えて考えることが可能である。 ・近隣市の動向を伺いながら、廃止時期について検討する。 					

課・室名	環境政策課	係名	環境保全係		事業No.	77
他事業No.						
事務事業名	大項目	東日本大震災に伴う飲用表流水放射性物質測定事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年4回、4箇所(大釜町①、下秋山町①、上秋山町②)の表流水の放射能測定を行っている。 ・測定結果については、該当町会に班回覧で公表している。(測定値は基準値を超えていない。) <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当町会が水道水未普及の地区であるため、測定を廃止してよいかの判断が難しい。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・該当町会と協議し、廃止時期については検討する。 					

課・室名	クリーン推進課	係名	廃棄物対策係		事業No.	78
他事業No.						
事務事業名	大項目	不法投棄対策事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.54		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>不法投棄監視カメラを3台保有しており、山間部等の不法投棄されやすい場所に設置している。カメラの電源はバッテリーであり、概ね週1回の交換を行う必要がある。過去においては、バッテリー交換は正職員が行っていた。現在では臨時嘱託員(廃棄物監視員)も行うようになったが、正職員も行っている。</p> <p>なお、現在の3台の監視カメラのリース期間は、H27年9月1日からR2年8月31日までである。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>監視カメラは、一定の効果は期待できるが、カメラ3台の年間リース代が80万円程度かかり、更なる台数増加は難しい。そこで、ダミーカメラによる不法投棄防止も図る。</p> <p>監視カメラのバッテリー交換については、引き続き廃棄物監視員(臨時嘱託員)も行い、正職員のさらなる負担軽減を図っていく。</p>					

課・室名	クリーン推進課	係名	クリーン推進係		事業No.	79
他事業No.						
事務事業名	大項目	3R啓発事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.18		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・みかもクリーンセンターで実施するもったいないフェア等のイベントは、都度準備に時間を要するが、その効果は検証されていない。検証を行い、効果が高くなければ、以前は年2回の実施であったことを踏まえ、年4回から年2回に縮小することにより、正職員の負担を軽減することが可能となる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・事務事業マネジメントシートの成果指標となっているが、職員工数が非常に高く、現業職員の減小も見込まれる中で、3Rに対する啓発効果を検証するとともに、市民協働の視点も取り入れながら、再生品展示提供の実施方法・回数を見直しを図る。</p>					

課・室名	クリーン推進課	係名	クリーン推進係		事業No.	80
他事業No.						
事務事業名	大項目	家庭用生ごみ処理機器普及事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・市民に対する普及啓発の事業である。年々申請件数は減少しており、補助金事業として過年度の交付者に対する追跡調査(購入した生ごみ処理機の利用実態、処理機利用による生ごみ削減量などの調査)を実施し、補助の効果を確認する必要がある。また、キエーロの販売には製造物責任法への対処方法など検討する必要がある。</p> <p>・現在、都度の交付申請受付・交付決定・交付金支払いの仕組みとなっているが、年数回の締切を設定し、交付決定・交付金支払い事務をまとめて処理できる仕組みに変更することも必要である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△		○	
改善策	<p>・交付件数は減少しているが、生ごみの量を減少させるという意味で市の唯一の事業。</p> <p>・キエーロの販売にはクリアすべき課題があり、課題解決に向けて検討する必要がある。</p> <p>・過年度の交付者の追跡調査を実施したうえで、本事業を継続するか、その他の事業を展開するか検討を行う。</p> <p>・交付決定、交付金支払事務はなるべくまとめて処理し、確認漏れ等が出ないフローに変更する。</p>					

課・室名	クリーン推進課	係名	廃棄物対策係		事業No.	81
他事業No.						
事務事業名	大項目	ごみ収集・運搬事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.62		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>燃えるごみ収集は、直営及び委託で実施している。資源ごみ、燃えないごみ、有害ごみ収集は全量委託で実施している。</p> <p>現行のごみ収集の業務委託の契約期間はR2年度末までであり、R3年度からの新たな業務委託契約において、燃えるごみの収集も全量委託に切り替える予定である。</p> <p>全量委託に向けて、庁内の関係部署等と調整を進める必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	第4次行政改革大綱実施計画にもあがっており、R3年度より燃えるごみの全量委託を実施する。					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	人権推進係		事業No.	82
他事業No.						
事務事業名	大項目	人権講演会開催事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.52		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・人権講演会は、ハートフルフェスタという名称で8月に開催されているが、約800名が参加するうち、半分が市の職員の動員によるもの。参加人数が補助金要件として求められていない以上、市職員の負荷を考慮し、規模縮小を検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・本来の対象は市民であるが、市職員の動員割合が高い状況となっている。補助金を足利市と分担し、それぞれが講演会を実施しているため、足利市の講演会の開催計画を確認しながら取り組む必要がある。本市では、職員の動員数を削減しながら、市民への啓発の効果は損なわず、事務の効率化を図れる方法を探る。</p>					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	人権推進係		事業No.	84
他事業No.						
事務事業名	大項目	住宅新築資金償還事務		中項目	基金・補助事業	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・住宅新築資金償還事務に利用しているエクセルデータについて、収納状況の集計方法が複雑なため、毎月の収納額の集計や補助金申請時の作業に時間を要している。報告書作成の簡素化に向けたツール作成などに取り組む。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・報告書作成の簡素化に向けたツール作成などに取り組む。</p>					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	人権推進係		事業No.	85
他事業No.						
事務事業名	大項目	人権擁護委員活動支援事業		中項目	足利人権擁護委員協議会佐野部会	
現工数/年	正職員	0.41		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・足利人権擁護委員協議会佐野部会は佐野市が事務局を担当している状況。全体的に薄く手広く実施しており、協議会への事業の集約等も働きかける必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	・足利人権擁護委員協議会と足利人権擁護委員協議会佐野部会の事業を整理することにより、徐々に作業量を削減する。					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	男女共同参画係		事業No.	86
他事業No.						
事務事業名	大項目	男女共同参画啓発事業		中項目	啓発講座事務	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・男女共同参画に関する理解を深めるためテーマを多岐にわたり設定し開催してきた。また講座開催時にはアンケートを行い、市民の理解等も調査してきた。しかし依然として男女が平等と感じている割合は14.8%と低い。(H29年度市政に関するアンケートより)今後どのような水準に達すれば成果とみなすか検討を行う必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○		○	
改善策	男女共同参画への理解を深めるため実施している啓発講座について、実施回数や実施方法、さらに他市の状況を含め実施内容の検討を行い、継続、外部委託、または廃止(他の事業との統合)も含め検討する。					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	男女共同参画係		事業No.	87
他事業No.						
事務事業名	大項目	男女共同参画人材育成事業	中項目	再就職相談会事務		
現工数/年	正職員		0.07	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>・H28年度には「女性活躍推進法」が施行され、国において女性活躍は最重要課題と位置づけられている。一度離職した女性が再就職する際の不安や悩みを解消するための再就職相談会はハローワークと連携し実施している。しかし年間42名定員という数や再就職に至った数など分析ができておらず、再就職相談としての実績は不透明である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>ハローワークとより効果的な相談会の実施について検討を行う。 効果を検証するため相談会実施時に追跡調査を行うとともに、より多くの市民に参加してもらうようSNSの活用など広報を充実させる。また相談会時にアンケートを実施しているが継続して行い、定員や回数について十分か検討を行う。</p>					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	男女共同参画係		事業No.	88
他事業No.						
事務事業名	大項目	男女共同参画相談事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.12	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>・男女共同参画社会の実現を阻む問題の一つとしてDVがあり、被害者の多くは女性です。被害を受けた女性が日常生活を送るために必要な心理的ケアを支援するため、カウンセラーによる女性のカウンセリング相談や家庭児童相談室の女性相談員による自立・支援策について相談する女性相談を実施してきました。しかし月3回という数が十分か、また相談の効果について分析する必要があります。また会場について市役所では多くの市民がおり、実施する相談の特徴からもあらゆる視点から検討を行う必要があります。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>女性のカウンセリング相談について、相談内容や会場など、相談時に実施しているアンケートを把握しながら、関係各所と協議を行っていく。</p>					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	男女共同参画係		事業No.	89
他事業No.	90					
事務事業名	大項目	男女共同参画ネットワークさの支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.29		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・男女共同参画社会の実現を図るためには、行政だけでなく市民団体による啓発も必要である。しかし事業の運営については市職員が大部分を支援している状況である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	団体で自主的な活動ができるよう、市の支援については縮小を図っていく。しかしながら、2019年に「日本女性会議2019さの」の開催が迫っており、団体から多くの会員が企画運営に参加していることから、団体の理解を図りながら、徐々に自主的運営に移行するよう協議していく。					

課・室名	交通生活課	係名	生活安全係		事業No.	93
他事業No.						
事務事業名	大項目	交通安全対策事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.14		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	R1年度から交通安全啓発事業へ統合 ・チャイルドシート貸出はチャイルドシート義務化(H12年)から相当の年数を経過し、必要性が広く認識され、運転者の意識も定着している。現在、長期休暇中の孫の帰省のために祖父母が借りている事例が多い。 ・交通監視所は、交通安全運動期間中、地元の交通安全協会会員等の啓発場所として使用されている。トイレが設置されているため、児童が使用していることもある。 ・相談業務は、市民からの相談を受けて警察署や市の担当課への連絡調整である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	・チャイルドシートはR1年度から新規購入を廃止し、現時点で保有しているチャイルドシートは法令耐用年数に合わせて廃棄する。 ・交通監視所の管理(開錠及び施錠)について関係団体(交通安全協会、交通安全運転管理者協議会)と協議を行う。 ・相談業務は、相談を受けて交通安全の看板を設置していることもあり、交通安全啓発事業において実施する。					

課・室名	交通生活課	係名	公共交通係		事業No.	95
他事業No.						
事務事業名	大項目	路線バス運行整備事業		中項目	路線・ダイヤの見直し	
現工数/年	正職員	0.14		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>市営バスの運行業務については業務委託を行っているが、運行ダイヤ・路線の検討、利用促進策等の運行以外の部分については、職員が担っているところである。</p> <p>現在、運行主体を市から民間交通事業者への移行を前提とした「佐野市地域公共交通再編実施計画」の策定を進めており、R2年4月からの移行を目指している。移行後は、運行業務、車両管理、バス停管理、国補助金申請等は民間事業者が行い、業務量はある程度減少するが、公共交通空白地域解消に向けた取組や、市内の公共交通の効率性や利便性を図る必要があるため、完全になくなるわけではない。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	現在の自家用有償旅客運送を廃止し、市営バス路線を民間交通事業者が行う一般乗合旅客自動車運送事業に移行させる。					

課・室名	交通生活課	係名	公共交通係		事業No.	96
他事業No.						
事務事業名	大項目	バスターミナル指定管理事業		中項目	駐車場	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>H24年1月から指定管理を実施しているが、市有施設適正配置計画では中期期間(R9～18年度)において廃止・譲渡となっている。第1駐車場の収支状況等から民間による運営が可能であると考えられ、高速バスターミナルとしての機能を維持することを条件とした譲渡を想定している。課題としては、譲渡の時期、譲渡先の選定方法、譲渡額の設定がある。また、指定管理者から毎年度、1,900万円程度の納付金があり、譲渡した場合は納付金はなくなり、約240万円(H30年度税額)の固定資産税・都市計画税収入となる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	民間へ有償譲渡を行う。					

課・室名	交通生活課			係名	公共交通係				事業No.	97
他事業No.	98	99	100							
事務事業名	大項目	有償バス運行運営事業				中項目	運行業務委託			
現工数/年	正職員			0.43		臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	市営バスでは、市が運行主体であり、運転、運行管理、整備等の業務委託を行っている。そのため、委託会社には事細かな指示、連絡調整、現場対応等が毎日のように行われている。現在、運行主体を市から民間交通事業者への移行を前提とした「佐野市地域公共交通再編実施計画」の策定を進めており、R2年4月からの移行を目指している。移行後は連絡調整、運行データ収集、国補助金申請等の業務量はある程度減少するが、全く無くなるわけではない。業務委託については無くなるが、赤字補填の補助金交付等の事務が新たに発生する。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止	組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○									
改善策	現在の自家用有償旅客運送を廃止し、市営バス路線を民間交通事業者が行う一般乗合旅客自動車運送事業に移行させる。									

課・室名	交通生活課			係名	公共交通係				事業No.	101
他事業No.										
事務事業名	大項目	有償バス維持管理事業				中項目	0			
現工数/年	正職員			0.14		臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	市営バスでは、車両整備等の業務委託を行っている。バス停、待合所、バス回転所の維持管理は市が行っている。現在、運行主体を市から民間交通事業者への移行を前提とした「佐野市地域公共交通再編実施計画」の策定を進めており、令R2年4月からの移行を目指している。移行後は交通事業者が事務所、バス、バス停の維持管理を行う。待合所の維持管理は市に残る。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止	組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○									
改善策	現在の自家用有償旅客運送を廃止し、市営バス路線を民間交通事業者が行う一般乗合旅客自動車運送事業に移行させる。									

課・室名	交通生活課			係名		公共交通係				事業No.	102
他事業No.	103	104	105								
事務事業名	大項目	有償バス利用促進活動事業				中項目	利用促進				
現工数/年	正職員		0.31				臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	市営バスでは、市がバスエコサポーターズ・定期券・回数券の受付発行、時刻表印刷配布等の利用促進策を実施している。現在、運行主体を市から民間交通事業者への移行を前提とした「佐野市地域公共交通再編実施計画」の策定を進めており、R2年4月からの移行を目指している。移行後は交通事業者が主体となり進めて行くが、鉄道、バス、タクシーなどの公共交通全体の利用推進を図る立場から時刻表作成等の利用促進策を実施する必要がある。車体・車内広告については交通事業者が行う。										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○										
改善策	現在の自家用有償旅客運送を廃止し、市営バス路線を民間交通事業者が行う一般乗合旅客自動車運送事業に移行させる。										

課・室名	市民課			係名		年金係				事業No.	106
他事業No.	107	108	109	110	111						
事務事業名	大項目	国民年金協力・連携事務				中項目	年金相談等各種窓口事務				
現工数/年	正職員		1.48				臨時・臨時嘱託員		1.50		
現状と課題	相談関係の件数は年々増加し、年金制度も複雑なことから、本来は習熟度が高く異動しない要員を確保すべき。ただし、内容は来庁した市民の要望を咀嚼し年金事務所への橋渡しの業務が多いため、一時的な窓口受付や電話対応を臨時嘱託員等に担わせ、正職員の負担軽減を図ることが課題である。										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○										
改善策	相談業務については、イレギュラーな質問や定型的ではない部分もあるが、質問の内容は直接年金事務所とのやり取りで解決する事案が多い。この点を踏まえて、一次的な窓口受付や電話対応については臨時嘱託員等の活用を図るか、他の業務と一体で窓口業務の外部委託化を図る。										

課・室名	市民課	係名	届出証明係		事業No.	118
他事業No.						
事務事業名	大項目	自動交付機運営事業		中項目	機械管理事務	
現工数/年	正職員	0.14		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>窓口の混雑回避のため自動交付機を導入しているが、契約等の維持管理業務が負担となっている。また、R1年10月よりコンビニ交付を導入予定であり、自動交付機とコンビニ交付で2重に費用が掛かるため、自動交付機の廃止を検討する必要がある。ただし、現在のリース契約はR4年6月までであり、途中解約により違約金も生じる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	<p>・コンビニ交付導入とその利用拡大の状況を確認しながら、交付機の廃止の時期を決定する。</p>					

課・室名	市民課	係名	届出証明係		事業No.	120
他事業No.						
事務事業名	大項目	証明書コンビニ交付サービス導入検討事業		中項目	検討資料準備作成事務	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>自動交付機よりもコストが高いため、交付機の置換という限定された考え方ではなく、窓口の外部委託等も含め総合的な業務改善と市民サービスの向上による費用対効果を考慮し、交付税措置されるR1年度までに導入を決定することが必要である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・交付税措置が終了となるR1年度までにコンビニ交付導入について決定する。</p>					

課・室名	市民課			係名		届出証明係				事業No.			122	
他事業No.	112	113	114	115	116	117	119	121	123	124	125	126	127	
事務事業名	大項目		証明書交付事務				中項目		申請受付・発行・交付事務					
現工数/年	正職員			5.40				臨時・臨時嘱託員			1.80			
現状と課題	1日平均300人程度の来庁者がおり、窓口対応が優先され、受付業務で精一杯なことから、事務処理を時間外に実施しているのが現状である。そのため、慢性的な時間外業務が発生してしまっており、業務負荷が大きいいため、業務執行体制を見直す必要がある。													
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等			左記以外の やり方改善		
	○													
改善策	・一部職員の判断が必要な事務があるものの、概ね職員の判断を伴わない定型事務であり、外部委託を進める。													

課・室名	障がい福祉課			係名		障がい福祉係				事業No.			129	
他事業No.														
事務事業名	大項目		両毛広域身体障がい者スポーツ 大会開催事業				中項目		0					
現工数/年	正職員			0.12				臨時・臨時嘱託員			0.00			
現状と課題	近年の参加者数は40人前後で、多くの参加者が所属している団体の運営体制が弱体化しており、今後、参加者数の維持が困難になってくるとされる。例年、特定の身体障がい者団体からの参加者が大半を占めているため、高齢化、固定化してきている。													
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等			左記以外の やり方改善		
												○		
改善策	従来参加していた障がい者団体以外の希望者の把握を行い、新規参加者を募る。													

課・室名	こども課		係名	こども支援係				事業No.	130	
他事業No.	131	132								
事務事業名	大項目	妊産婦医療費助成事業				中項目	0			
現工数/年	正職員		3.38				臨時・臨時嘱託員		0.53	
現状と課題	<p>妊産婦、こども、ひとり親家庭の各医療費助成については、定例的な窓口受付、医療助成費の計算、システム入力、通知の発送等職員の判断を伴わない業務に関しては、外部委託も可能である。また、年1回のこども医療費助成の受給資格者証切り替えやひとり親家庭医療費助成の更新の作業も一部可能である。</p> <p>現在窓口対応マニュアルは、田沼・葛生行政センターや各支所向けの内容になっているため、今後に向けて見直しが必要。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○									
改善策	<p>妊産婦・こども・ひとり親家庭の各医療費助成について、定例的な窓口業務等の外部委託に向けて検討し、R4年10月に開始できるよう準備する。</p>									

課・室名	こども課		係名	こども育成係				事業No.	134	
他事業No.										
事務事業名	大項目	放課後児童健全育成事業				中項目	公立クラブ管理運営			
現工数/年	正職員		1.88				臨時・臨時嘱託員		0.65	
現状と課題	<p>放課後児童の居場所対策として、放課後児童クラブのうち公立こどもクラブの管理運営を主に行っている。</p> <p>本市では公設公営のこどもクラブが中心であり、110名を超える臨時嘱託員の勤怠管理や、運営に関するトラブルの対応を行っている。</p> <p>指導員の確保や労務管理に多大な時間を要している。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○									
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用ニーズを踏まえ、今後もクラブを整備する予定であるが、整備に伴う事務処理が増大することが想定されるため、段階的に運営の外部委託を検討する。(児童館との併設型や学校内設置型については、今後の入所希望者数の把握など状況を精査した上で導入を検討する。) ・指導員の職責や類似職種の給料を参考に、給料額の変更を検討する。 ・保育料額の変更についても検討する。 									

課・室名	こども課	係名	こども育成係		事業No.	135
他事業No.						
事務事業名	大項目	子育て支援まちなかプラザ運営事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.17		臨時・臨時嘱託員	4.85	
現状と課題	<p>現場は全て臨時嘱託員で運営されており、臨時嘱託員の勤怠管理等に係る業務を正職員が行っている。</p> <p>当事業は、子育て支援拠点事業と一時預かり事業の2つの事業を行っているが、ほぼ現場の裁量で運営されている。</p> <p>現在、ぱるぽーと全体の管理運営は指定管理者が実施しているが、建物の一部である子育て支援まちなかプラザについては、市の直営による運営を行っている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>ぱるぽーとの管理運営は指定管理者が実施しており、次期指定管理者選定にあたっては、本事業も指定管理業務に含めるよう施設所管課(都市計画課)と協議する。</p>					

課・室名	こども課	係名	こども支援係		事業No.	136
他事業No.	137	139				
事務事業名	大項目	児童手当支給事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.38		臨時・臨時嘱託員	0.14	
現状と課題	<p>児童手当、子宝祝金支給及び養育医療費給付事業については、定例的な窓口受付、システム入力、通知の発送及び給付事務、年1回の児童手当現況届事務は外部委託も可能である。</p> <p>今後に向けては、子宝祝金や養育医療の窓口対応マニュアル作成、現在ある児童手当の窓口対応マニュアルの見直しが必要。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>児童手当、子宝祝金、養育医療の各事業について、定例的な窓口業務等の外部委託に向けて検討し、R4年10月に開始できるよう準備する。</p>					

課・室名	保育課	係名	保育係		事業No.	147
他事業No.						
事務事業名	大項目	保育所運営事業		中項目	保育園職員衛生管理・事故防止	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.05	
現状と課題	<p>保育園内の感染症や事故予防のための知識、技術向上及び家庭への啓発を主な目的とする。現状は正職員(保健師、看護師各1名)と嘱託看護師(5名)が担当。(臨時事務職は啓発用ペーパー作成の補助程度)</p> <p>感染症や安全衛生に関して、保育士に専門的知識が少なく、専門性の高い対応ができないことが課題。</p> <p>この調査後、さらに医療的ケアを要する児童への対応を求められるケースが現れたため、さらに専門性と責任を伴う事業となった。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>現在は保育士の傷病等に関する専門知識、対処スキルが低く、まん延や自身への感染の不安を持ちながら対応している状況であり、また、実施可能にするために必要な人員(看護師などの専門職)が適正に配置されていないことへの不満がある。</p> <p>①安全な保育実施に向けてリスク回避するため、委託等により意識啓発を含めた研修等を行い、感染症や安全衛生に関して正しい知識や対応方法を身に付ける必要がある。</p> <p>②No.156、157の障がい児保育事業と連動するが、新たな医療的ケア児対応問題については、高度なスキルと責任を伴うため医療機関との連携と正職看護師の配置が必須。</p> <p>③全園の看護師を正職の看護師が統括し、保育現場での速やかな対応を促進する。</p>					

課・室名	保育課	係名	保育係		事業No.	149
他事業No.						
事務事業名	大項目	保育所運営事業		中項目	運営方針にかかわる業務(苦情処理・相談・会議開催)	
現工数/年	正職員	0.43		臨時・臨時嘱託員	0.05	
現状と課題	<p>苦情・要望・相談への対応業務であるが、年々増加・多様化する苦情等への対応に苦慮しており、職員の精神的負担、拘束時間が増加している。</p> <p>原因として、園と保育課との役割分担が不明確であること、園の対応能力が挙げられる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>役割分担(分掌事務、園長の権限・責任等)の明確化、研修受講、実務経験者の活用。</p> <p>①苦情等の難易度、内容による分担と、伝達経路を明確にする。</p> <p>②職員個人の対人スキル向上から、園全体の苦情処理能力向上を目指す。</p>					

課・室名	保育課			係名	伊勢山保育園					事業No.	158	
他事業No.	159	160	161	162								
事務事業名	大項目	保育園運営管理					中項目	保育園運営				
現工数/年	正職員			1.16					臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	<p>現状では、園長、保育士長が業務を担当しており、園の運営、県・市の関係各課、保護者等、外部との調整が必要なことから保育士資格と実務経験が必要なため、現状の担い手が適切である。</p> <p>保育所運営は、児童の健全育成を主眼に置いて策定した保育計画に基づき実施されるものであり、その業務は一貫したものとなっていることから、一部のみを外部委託することは不可能である。</p> <p>民営化後、基幹的保育所として位置づけられる公立の保育業務全体の業務改善には、相当数の正規保育士が不可欠であるため、全体の保育士数を増やさず1園ごとの向上を図るには、民営化を進めて集約と集中を図ることが必要である。</p> <p>但し、事業者の選定や建設予定地の住民との調整、保護者への周知・理解など、時間と人材を要するため、現状では正規保育士、臨時保育士の確保で対応しなければならないが、全国的な保育士不足により、それも困難な状態。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
										○		
改善策	<p>第2次整備運営計画により、順次民営化を進める。</p> <p>但し、公立は同計画において、各地域の保育をリードする「基幹的保育所」と位置付けられるため、民営化に伴い1園ごとの正規保育士の割合を徐々に増やし、さらに雑役、一般事務を担う臨時職員を配置することで職員の負担を軽減して保育に専念し、若手の育成、民間への助言指導を行える体制を構築する。</p> <p>同計画が完了するまで、当面は正規保育士・臨時保育士共に保育士を十分確保して負担軽減、業績向上(待機児童解消)を図る他、策はないため、会計年度任用職員制度によって、臨時保育士の処遇を向上させ、定着を図る。</p> <p>正規保育士については、新卒の公立離れがみられるため、採用試験方法、内定時期を検討するよう人事課へ提案する。</p> <p>※正規保育士と臨時保育士の業務分担もこの業務に大きく関与するが、No.468にて別途記載する。</p>											

課・室名	医療保険課			係名	国保係					事業No.	165	
他事業No.	166	167	170	171	172	173	174	175	176	178	179	
事務事業名	大項目	国民健康保険運営事業					中項目	前期高齢者に関すること(高齢受給者証)				
現工数/年	正職員			3.08					臨時・臨時嘱託員	1.58		
現状と課題	<p>H30年度から施行された新たな国民健康保険制度において、『都道府県は、市町村とともに国民健康保険の保険者となり、財政運営の責任主体として中心的な役割を担う』こととなり、市町は、『地域住民との身近な関係の下、資格管理や保険給付、保険料(税)率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を引き続き担う』こととされている。</p> <p>現在、技師・資格職の正規職員が従事している事業もあるが、当該資格を従事条件としない事業が多い。このため、医療保険課の事業のなかでは、外部委託の活用が可能と思われる事業もある。</p> <p>前に記載したとおりH30年度から国保の広域化が始まった。窓口業務自体には他市町との協議は必要はないと思われるが、事務統一に向けた細部に渡る手続き方法等には注意は必要である。また、保険者努力支援制度の組織機構等の改正は多岐にわたり交付金が多額になる為に十分に注意して外部委託の調査・検討をする。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○											
改善策	<p>・概ね正職員の判断を伴わない事務であり、外部委託を行う。</p> <p>・常に同じ業務が毎日同じ事務量があるわけではないので各事業、各業務の事務量等の内容を確認していくことが重要である。(例:高額医療の窓口受付は、月末の2、3日しか混雑しないので、高額医療分の委託はこの日だけとなるが、他の業務で必要とされる日にどれほどの人員が必要なのかを調整していく。)</p>											

課・室名	医療保険課	係名	国保係		事業No.	177
他事業No.						
事務事業名	大項目	出産育児一時金支払委託事務		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>H30年度から施行された新たな国民健康保険制度において、『都道府県は、市町村とともに国民健康保険の保険者となり、財政運営の責任主体として中心的な役割を担う』こととなり、市町は、『地域住民との身近な関係の下、資格管理や保険給付、保険料(税)率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を引き続き担う』こととされている。</p> <p>過去発生した申請の事例集を作成し、よりスピーディーな窓口受付ができるようにしていく。</p> <p>前に記載したとおりH30年度から国保の広域化が始まった。窓口業務自体には他市町との協議は必要はないと思われるが、事務統一に向けた細部に渡る手続き方法等には注意が必要である。また、保険者努力支援制度の組織機構等の改正は多岐にわたり交付金が多額になる為に十分に注意して外部委託の調査・検討をする。</p> <p>職員の共通認識が持て、より良い事務が執行できるように担当者と他の職員とで話しあいながら事例集の作成していく。実際に委託する業務のボリュームと事務量のバランスに留意して外部委託を考えていく。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○				○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・特段の知識・経験等を要しない窓口申請受付及び申請書の記述内容の確認等について外部委託を行う。 ・海外出産等イレギュラーなケースや過誤修正のため事例集の作成を行う。 					

課・室名	医療保険課	係名	国保係		事業No.	182
他事業No.						
事務事業名	大項目	高額療養費貸付事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.25		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>H30年度から施行された新たな国民健康保険制度において、『都道府県は、市町村とともに国民健康保険の保険者となり、財政運営の責任主体として中心的な役割を担う』こととなり、市町は、『地域住民との身近な関係の下、資格管理や保険給付、保険料(税)率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を引き続き担う』こととされている。</p> <p>国民健康保険税の納付促進をより一層図ることが重要である。</p> <p>短期被保険者証(有効期限が重要)・資格証明書の発行では今後県内統一に向けての協議が開始される予定であり、国民健康保険税の納付にも関係するため注意が必要である。また、保険者努力支援制度の組織機構等の改正は多岐にわたり交付金が多額になる為に十分に注意する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・保険税の未納者が対象であるため、保険税の納付促進を行い、完納者が対象である別の保険制度である限度額認定の手続きができるようにする。 					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	186
他事業No.						
事務事業名	大項目	敬老祝金贈呈事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.13	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>敬老祝金については、長寿を祝い、敬老の意を表することを目的として、88歳、99歳、100歳、101歳以上の高齢者に配付している。このうち88歳、99歳については、高齢者の見守りも兼ね、民生委員児童委員に配付を依頼している。配付件数が多く（H30年度実績735人）、金額も高額（H30年度実績14,700千円）となるため、民生委員児童委員だけでなく、職員の事前準備を含めた負担も非常に大きい。また、100歳については、敬老慰問として、市長とともに毎年2日間をかけて個別訪問し配付（H30年度実績22人/2,200千円）しており、101歳以上については、職員が2日間かけて個別訪問し配付（H30年度実績52人/1,040千円）している。高齢者の生きがいづくりや豊かな長寿社会の実現に結びつくものであると考えられるが、その効果の検証が困難であり、今後の高齢者の増加に伴い予算だけでなく、民生委員児童委員や職員の負担も増加する見込みである。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	敬老祝金を段階的に廃止し、他のより効果的な事業への財源移譲を行う。					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	187
他事業No.						
事務事業名	大項目	高齢者外出支援事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.06	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>車椅子を利用している高齢者等が通院する際に、リフト付福祉車両で送迎を行う事業である。市所有の車両(3台)が老朽化(13年～17年経過)により、運行不能となる恐れがあり、リフトの故障も多くなっているが、車両の更新が困難な状況である。また、利用者は、年々減少傾向にあるものの、業務の委託先であるシルバー人材センターによる予約受付、送迎前後の待機も必要となることから、委託料の減額が難しい状況となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	高齢者外出支援事業と同様に通院時の外出支援であるタクシー券給付事業との統合や車両持込みによる交通事業等への事業委託による見直しを行う。					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	188
他事業No.						
事務事業名	大項目	老人クラブ支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.58		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>単位老人クラブや佐野シニアクラブ連合会へ補助金を支出するとともに、担当職員を配置して、各種事業を支援している。市が補助金を支出している団体の事務局を所管していることに問題があると指摘されている。</p> <p>連合会については、事務のすべてを担当職員が処理しており、連合会役員等が主体的な役割を果たすことが難しく、事務局の負担が非常に大きい。</p> <p>100以上の単位老人クラブに対して補助金を交付しているが、老人クラブ会員の高齢化により、補助金申請書類等の確認や修正指示に多くの時間を費やしている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>社会福祉法人等に対して、佐野シニアクラブ連合会の事務局業務を委託や移管を検討する。また、単位老人クラブに対する補助金の支出についても、委託や移管の検討を進める。</p>					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	189
他事業No.						
事務事業名	大項目	高齢者はり・きゆう・マッサージ等 施術支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.10		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>はり等の施術料金の助成券を交付する事業で、タクシー券等と併せて交付しているため、交付事務手続きは、比較的効率化されている。ただし、高齢者の健康維持を目的として実施しているものの、その効果の検証が困難であり、同じ交付条件である自家用有償バス運賃助成事業と比較して、交付希望者が著しく少ないにも係らず、同様に交付のための事前準備(施術所との協定締結、券の印刷等)や施術所等への支払い事務を行う必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○		○		○	
改善策	<p>事業を廃止し、他のより効果的な高齢者福祉施策への財源移譲を行う。</p> <p>経理事務や軽易で定例的な事務については、臨時職員等の活用を検討する。</p>					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	190
他事業No.						
事務事業名	大項目	金婚記念式典開催事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.22		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>金婚を迎える夫婦を祝福することで、福祉の増進を図ることを目的として実施している。長きに渡り家庭の隆昌や社会に貢献してきた夫婦の労をねぎらい祝うことにより、生きがいをもってもらうことは、社会参加を促し、豊かな長寿社会の実現に結びつくものと考えられるが、その効果の検証が困難であり、市が実施する意義も不明確である。申請受付や対象者の調査、慶祝状代表交付者の選定、式典会場設定等の事前準備に係る職員の負担は大きい。また、当日の式典進行等では多数の職員の動員も必要となる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○		○	
改善策	<p>金婚記念式典の事業の効果を検証し、廃止に向けた検討を行う。 経理事務や軽易で定例的な事務については、臨時職員等の活用を検討する。</p>					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	191
他事業No.						
事務事業名	大項目	リフレッシュシルバーエイジ演芸 大会開催事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.26		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>高齢者が健康で潤いのある生活が送れるように、趣味と文化活動の発表の場を提供するため、演芸大会を開催しており、生きがいや健康づくり、社会参加の促進等に結びつくものと考えられるが、その効果の検証が困難であり、市が実施する意義が不明確である。H29年度より、それまでの2日から1日開催に事業を縮小したものの、300人を超える参加者があるため、出演順序の調整や会場設定、当日の進行等により、依然として職員の負担は大きい。 また、当日の運営等については、一部シニアクラブに協力を依頼してるものの、主体的な役割を果たすことは困難である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	<p>事業の効果を検証し、参加者やシニアクラブ連合会等による自主的な開催運営を視野に入れて、市直営の事業の実施については、廃止の検討を行う。</p>					

課・室名	いきいき高齢課			係名	高齢福祉係				事業No.	192	
他事業No.											
事務事業名	大項目	茂呂山老人福祉センター指定管理事業				中項目	0				
現工数/年	正職員			0.14			臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	<p>指定管理者により管理運営をしているが、施設の老朽化が著しいため、市が実施する大規模改修等が必要になっているにもかかわらず、十分な対応ができない状況である。また、2階部分の利用が少ないことやH28年度以降食堂が使用されていないことが懸案となっている。さらに、今後施設改修等に多額の費用が見込まれるが、財源の確保が困難である。</p> <p>この他、茂呂山老人福祉センターをはじめとした5か所の高齢者福祉センターについては、すべて社会福祉協議会への指名による指定管理契約となっているが、それぞれ別個の契約となっているため、事務処理が煩雑になっている。</p>										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○								○		
改善策	<p>高齢者福祉センター5箇所又は4箇所一括による指定管理契約とし、事務事業を統合することで、契約や予算執行上の事務の効率化を図り、施設の大規模改修等に向けた対応や食堂を含む2階の利用促進方法についての十分な検討を行う。</p> <p>また、受益者負担の見直しに合わせて、使用料の見直しを行う。</p> <p>さらに、食堂に関しては、事業者単独での運営は困難であるため、指定管理業務に含めた運営の可否についての検討を行う。</p>										

課・室名	いきいき高齢課			係名	高齢福祉係				事業No.	193	
他事業No.	194	195	196								
事務事業名	大項目	田之入老人福祉センター指定管理事業				中項目	0				
現工数/年	正職員			0.45			臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	<p>指定管理者により管理運営をしているが、施設の老朽化が著しいため、市が実施する大規模改修等が必要になっているにもかかわらず、十分な対応ができない状況である。また、今後施設改修等に多額の費用が見込まれるが、財源の確保が困難である。</p> <p>この他、田之入老人福祉センターをはじめとした5か所の高齢者福祉センターについては、すべて社会福祉協議会への指名による指定管理契約となっているが、それぞれ別個の契約となっているため、事務処理が煩雑になっている。</p>										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○								○		
改善策	<p>高齢者福祉センター5箇所又は4箇所一括による指定管理契約とし、事務事業を統合することで、契約や予算執行上の事務の効率化を図り、施設の大規模改修等に向けた対応についての十分な検討を行う。</p> <p>また、受益者負担の見直しに合わせて、使用料の見直しを行う。</p>										

課・室名	介護保険課			係名		介護サービス係					事業No.	198
他事業No.												
事務事業名	大項目	中高齢者向け介護入門研修事業(不定期)					中項目	0				
現工数/年	正職員			0.06					臨時・臨時嘱託員		0.00	
現状と課題	<p>研修自体は、委託より実施している。H29年度は参加者が集まらず結果的に2名の参加者となった。委託業務に付随する周知方法、実施日時などの検討が必要である。</p> <p>実施可能な受託業者が少なく、1者随意契約となっている。</p> <p>R1年度から事業名が「介護に関する入門的研修」となり研修内容が変更となる。中高齢者だけでなく介護未経験者を対象とすることとなった。</p> <p>県の補助事業であり、事業採択、実施が不確定である。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
										○		
改善策	<p>研修内容、対象者を変更して実施する。</p> <p>早期に委託業者を決定し、スケジュール、受講内容について打合せを行う。</p> <p>周知方法については、市と業者の役割を明確にし、適期に周知活動を行う。</p> <p>対象者が変更となるので、周知方法を検討する。</p>											

課・室名	介護保険課			係名		介護サービス係					事業No.	199
他事業No.	200	201	202	203	204	205	206	207	208	210	212	
事務事業名	大項目	介護保険運営事務					中項目	負担割合証の交付、再交付に関すること				
現工数/年	正職員			2.27					臨時・臨時嘱託員		0.02	
現状と課題	<p>定型、大量発送事務については、業務負荷が高くなっている。</p> <p>業者等への一括発注委託により、業務負担の軽減が図れる。</p> <p>No.208介護給付費等適正化事業の縦覧点検、医療情報との突合については、専門的知識が必要である。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	○									○		
改善策	<p>外部委託を実施して、業務負荷の軽減を図る。</p> <p>マニュアル等の整備により、正職員以外での対応を可能とする。</p>											

課・室名	介護保険課	係名	事業所指導係		事業No.	209
他事業No.						
事務事業名	大項目	地域密着型サービス事業者等の指定及び指導監督に関すること		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.99		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>現状：年間約30事業所の実地指導を実施。居住系施設については一日、通所系及び居宅介護支援事業所の指導事務については半日で実施している。 ※居宅介護支援事業所の指導事務については、30年4月に県から移管された。</p> <p>課題：指導には一定の経験が必要である。また、居宅介護支援事業所の指導方法の確立と、事務の簡素化・効率化が課題である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	居住系施設の実地指導は半日にするなど、適切な内容を担保したうえで簡素化・効率化を図る。					

課・室名	介護保険課	係名	事業所指導係		事業No.	211
他事業No.						
事務事業名	大項目	介護保険運営事務		中項目	地域密着型サービスに係る介護職員処遇改善加算等に関すること	
現工数/年	正職員	0.10		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>現状：処遇改善加算に関する書類の受理・形式審査で不備等も多いが、正職で対応している。</p> <p>課題：難しい問い合わせもあるが、基本的には書類の受付事務であり、窓口の外部委託にて対応できる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	外部委託を実施して、業務負担の軽減を図る。					

課・室名	介護保険課		係名	介護認定係		事業No.	213	
他事業No.	486							
事務事業名	大項目	介護認定調査等事業			中項目	介護認定調査等業務		
現工数/年	正職員		4.40		臨時・臨時嘱託員		9.60	
現状と課題	週4日の審査会事務を業務委託できることで、事務のスマート化は図れるが、調査員や医師への確認方法、認定結果の不服申し立を受けた際の県審査会への引継ぎ等が課題となる。認定調査は重要な業務であり、新規申請者の調査は市町村職員が行う事と介護保険法に定められている。また直営で扱うことで詳細な状況把握が可能であり、審査会でも効果的に活用しているが、臨時嘱託員を10名も雇用しているため、調査先へ出向く際の交通事故等のリスク対策も含めた労務管理が課題となっている。							
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止	組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	○							
改善策	申請受付と審査会事務を委託することで、調査員も本来の調査業務に専念でき、調査の効率化及び認定結果通知の迅速化等、メリットは高い。また、審査会の委託後は、認定調査業務の一部外部委託を進め、担当事務の効率化を図る。							

課・室名	介護保険課		係名	保険料係		事業No.	214	
他事業No.	740	741						
事務事業名	大項目	介護保険料徴収事業			中項目	介護保険料の賦課・調定		
現工数/年	正職員		1.89		臨時・臨時嘱託員		0.00	
現状と課題	現状は、定型事務や大量発送事務について業務負担が高くなっている。定型事務等について外部委託を導入し、業務負担の軽減を図る必要がある。							
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止	組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	○							
改善策	外部委託を実施して、業務負担の軽減を図る。							

課・室名	健康増進課			係名		母子保健係				事業No.	215	
他事業No.	216	217	218	219	220	221						
事務事業名	大項目	不妊治療費助成事業				中項目	0					
現工数/年	正職員			4.18				臨時・臨時嘱託員		1.37		
現状と課題	<p>・現在、栄養士等専門職が一連の事務の中で入力作業や支払処理を行っており、技術職本来の職務に専念できていない状況。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善			
	○								○			
改善策	<p>・窓口申請に来た方の受付、書類確認、受理後の支払処理については、他事業の支払処理と集約化して、業務効率を上げることができると考える。</p> <p>・支払処理等の事務を行う臨時職員の雇用か外部委託の導入を検討する。</p>											

課・室名	健康増進課			係名		母子保健係				事業No.	222	
他事業No.	227											
事務事業名	大項目	乳児家庭全戸訪問事業				中項目	0					
現工数/年	正職員			1.00				臨時・臨時嘱託員		0.04		
現状と課題	<p>・現在、家庭訪問は主に助産師(臨時嘱託員)が初産の乳児を中心に家庭訪問している。助産師1人が1回2件を担当、その他保健師が代理しなければ全戸すべてを回り切れない状況。</p> <p>・現在保健師等各担当が一連の事務の中で入力作業や支払処理を行っており、技術職本来の職務に専念できていない状況。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善			
	○								○			
改善策	<p>・より多くの助産師の確保が必要。助産師の賃金や業務内容について、他団体の事例を踏まえ、どうすれば採用できるかを検討する必要がある。</p> <p>・支払処理については、他事業の支払処理と集約化して、業務効率を上げることができると考える。</p> <p>・支払処理等の事務を行う臨時職員か外部委託の導入を検討する。</p>											

課・室名	健康増進課	係名	母子保健係		事業No.	223
他事業No.	224					
事務事業名	大項目	発達支援事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		1.30	臨時・臨時嘱託員		0.13
現状と課題	<p>・子どもの発達などに不安をもつ保護者とその子どもを対象に、遊び方、関わり方を伝えながら、必要な関係機関につなぐ役目のある事業である。そういった子どもを持つ保護者は子育ての負担感が強く、相談(ストレスやうつ病など)に随時、委託事業所の専門職と市の保健師が応じているのが現状であるが、保護者の心理面のサポートは本来心理士が適しており、専門職配置が必要。</p> <p>・専門職が一連の事務の中で入力作業や支払処理を行っており、技術職本来の職務に専念できていない状況。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○				○	
改善策	<p>・子どもの発達に関する相談業務として、専門職の配置が今後も必要と考える。</p> <p>・支払処理については、他事業の支払処理と集約化して、業務効率を上げることができると考える。</p> <p>・支払処理等の事務を行う臨時職員の雇用か外部委託の導入を検討する。</p>					

課・室名	健康増進課	係名	母子保健係		事業No.	225
他事業No.						
事務事業名	大項目	ブックスタート事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.09	臨時・臨時嘱託員		0.02
現状と課題	<p>・9か月健診で、絵本を渡すだけではなく、読み聞かせの大切さを同時に伝えており、全国1027市区町村で実施している事業である。図書館利用率の上昇につながっている結果もある。</p> <p>・幼児健診受診者に対するアンケート結果からも肯定的な意見が多く、他に類似事業がないことから今後も継続していく必要がある。</p> <p>・作業補助的な部分(ブックスタート事業の説明、絵本の渡し方等の説明)を担うボランティアスタッフは不足しており、ボランティアや市の職員、図書館職員の負担が増加している。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・アンケート調査を継続して行い、この事業の効果を実証する。</p> <p>・作業補助的な部分を担うボランティアをさらに養成し、関係者の負担を軽減する。</p> <p>・9か月健診の場面で、ブックスタートの説明方法を見直す。</p>					

課・室名	健康増進課	係名	母子保健係		事業No.	226
他事業No.						
事務事業名	大項目	のびのび発達相談事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.21		臨時・臨時嘱託員	0.01	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、市内の5歳児全員を対象に成長発達の確認や相談を実施しており、就学前の重要な事業である。観察の結果、必要な場合は他の相談事業や医療機関、療育機関に繋ぐなどして支援しているものであるが、担当職員の業務量が多くなりの時間を割いている現状である。 ・課内や他課において、心理士相談など類似事業があるため、整理する必要がある。 ・資格所有者の配置については、就学前の重要な時期の事業ということで必要であると考え。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				○	○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・整理できる事業は統合する、他課の相談事業に紹介するなど見直しをすることで、心理士や言語聴覚士、作業療法士などの配置回数を削減できる。また、担当職員の負担を少なくし、効率よく業務推進できるようにする。 ・専門職の配置について、また、支援の方向性(就学前講座のあり方)を研究し、より良い事業とする。 					

課・室名	健康増進課	係名	母子保健係		事業No.	228
他事業No.	229					
事務事業名	大項目	家庭訪問指導事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.50		臨時・臨時嘱託員	0.09	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化に伴う身近な支援者の減少、地域との希薄化による孤立化、子どもの発達などに不安がある場合、養育環境に問題がある場合など、子育ての問題が複雑で、子育て支援のための家庭訪問は1回で終わらないこともあり、ケースの相談に多くの時間を割く状況。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				○		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職の任用については、他事業と合わせて検討していく必要がある。 ・相談業務として専門職の配置が今後も必要と考える。 					

課・室名	健康増進課	係名	成人保健係		事業No.	231
他事業No.						
事務事業名	大項目	がん検診事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.23		臨時・臨時嘱託員	0.67	
現状と課題	<p>・佐野市はがん検診の受診率が他団体と比較して低い状況である。真因を特定し、ターゲットを絞った広報等の周知活動を実施する必要がある。</p> <p>・がん検診事業の定型的なプロセスについては、臨時職員・臨時嘱託員で代替可能である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>検診受診率の低い真因を特定することにより、ターゲットを絞った広報等の活動を実施し、受診率向上のための施策を遂行していく。また、定型的な業務について、臨時職員・臨時嘱託員が担うことにより、正職員は、受診率向上等の事務に専念することができる。</p>					

課・室名	健康増進課	係名	成人保健係		事業No.	232
他事業No.						
事務事業名	大項目	特定健康診査事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.90		臨時・臨時嘱託員	0.26	
現状と課題	<p>現在、健診受付(予約受付・入力・問診票送付など)に手間がかかっている状況である。健診受付の外部委託について、他団体の事例を調査した上で検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>健診受付(予約受付・入力・問診票送付など)は定例的な業務であるため、支払処理等の事務と合わせ、臨時職員での対応か外部委託の導入かを検討していく。</p>					

課・室名	健康増進課	係名	成人保健係		事業No.	234
他事業No.						
事務事業名	大項目	熱中症に関すること		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	最終的な確認は正規職員が担うが、作業補助的なプロセスについては、臨時職員・臨時嘱託員で代替可能である。防災無線の利用については、騒音ととられ、苦情があるため、利用方法について、他団体の事例を参考に検討していくことが望ましい。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・作業補助的な業務は臨時職員・嘱託職員が実施する。 ・防災無線の利用を含め、熱中症の予防について、効果的な周知方法について検討を進める。 					

課・室名	産業立市推進課	係名	商工振興係		事業No.	235
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野商工会議所支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.16		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	本事業は、佐野商工会議所が行う市内の商工業者の振興発展に寄与する活動・運営を支援するものであり、補助金として約600万円を交付しているが、補助金の使途が不透明なことから、使途の明確化を図ることが必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	佐野商工会議所に対し、通常の決算書のほかに、市の補助金を充当した対象事業及び充当額の報告を求め、補助金の使途の明確化を図る。 また、報告を基に対象事業を確認し、補助金所要額算定の基礎とする。					

課・室名	産業立市推進課	係名	商工振興係		事業No.	236
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市あそ商工会支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>本事業は、佐野市あそ商工会が行う市内の商工業者の振興発展に寄与する活動・運営を支援するものであり、補助金として約900万円を交付しているが、補助金の使途が不透明なことから、使途の明確化を図ることが必要である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>佐野市あそ商工会に対し、通常の決算書のほかに、市の補助金を充当した対象事業及び充当額の報告を求め、補助金の使途の明確化を図る。 また、報告を基に対象事業を確認し、補助金所要額算定の基礎とする。</p>					

課・室名	産業立市推進課	係名	産業立市推進係		事業No.	237
他事業No.	238					
事務事業名	大項目	起業家支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.15		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・栃木県でも類似する事業があるため、県事業と市事業との棲み分けを明確化し事業の必要性を検証する必要がある。 ・H29年度は19名が創業塾に参加しており、そのうち4名が創業しているが、さらに創業者数を増やす必要がある。 ・No.238の特定創業者フォローアップ事業については、創業支援事業計画に基づく特定創業支援事業を受けた後、1年以内(H30年度まで6カ月以内)に市内に創業した者を対象としており、対象者が限定されることもあり、本事業を開始したH28年度以降、利用実績が少ないため、実績を増やす方策を検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・関係団体と連携し創業相談に来た方に対して創業塾のPRを行うほか、総合戦略推進室移住・定住係やハローワークとの連携も含め、更なるPRに努める。 ・佐野市創業支援事業計画推進ネットワーク会議の意見を参考に特定創業者フォローアップ補助金の見直しを検討する。 ・市内での創業者数を増やす必要があるため、県による類似事業の受講者も支援対象者とする。(実施済)</p>					

課・室名	産業立市推進課	係名	産業立市推進係		事業No.	239
他事業No.						
事務事業名	大項目	産業団地協議会設立準備事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・本事業は、佐野田沼インター産業団地竣工に伴い、産業団地に立地する企業から協議会の設立要望を受けて開始したものの、将来的には、本来の事業主体である協議会で完結する実施体制に移行していくことが望ましい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	<p>・現在のところ佐野田沼インター産業団地内の企業による集合体は形成されていないが、佐野工業団地、田沼工業団地など他の工業団地等は協議会の自立が図られているため、同様に自立化への移行を図る。</p>					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	240
他事業No.						
事務事業名	大項目	食育推進事業		中項目		
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>食育推進は健康増進課や教育委員会の所管が一般的であり農政課の本務ではないことから、健康増進課や教育委員会で同種の事業を実施している場合は廃止、未実施の場合は移管が急務移管までは外部委託とするか、健康増進課や教育委員会の食育担当職員の派遣により実施</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				○		
改善策	<p>・食育基本法が農水省所管であるため、食育推進計画(2次をH30年度策定)も農政課で所管しているが、食育の目的(健康づくりや食を通じた教育)から考えると健康増進課や教育委員会で所管した方が効率的であるため、それらの部署と協議を行う。</p>					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	241
他事業No.						
事務事業名	大項目	下彦間集落センター管理事業		中項目		
現工数/年	正職員		0.06	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	地域団体が維持管理する公民館的施設。老朽化(35年)に伴い今後大規模修繕も見込まれることから、施設を廃止するか、大規模修繕後に地域団体に譲渡・移管するかの調整が必要。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	・市有施設適正配置計画に基づき(C判定)、当面統合・改修を進めるが、中期計画見直しに併せ、地域への譲渡も視野に庁内調整のうえ、検討を進める。					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	242
他事業No.						
事務事業名	大項目	田名網集落センター管理事業		中項目		
現工数/年	正職員		0.05	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	老朽化で床等危険箇所もあり、事故が発生すれば市の管理責任を問われること、年数回の地域住民のみの利用、近くに公民館もあることから、施設廃止による職員負荷・財政負担の軽減が急務					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	・施設の老朽化が進んでおり、大規模修繕には多額の費用を要する。 ・市有施設適正配置計画に基づき(A判定)、廃止もしくは地域への譲渡を視野に調整を進める。					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	243
他事業No.						
事務事業名	大項目	農政総務事務		中項目		
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	依頼事項が減少している。農政協力員は廃止することで職員負担・財政負担の軽減が必要 また、所管案の通り、正職以外や外部委託での実施が必要					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○		○			
改善策	・農政協力員への協力依頼事項は減少しているが、作物の疫病など突発的な農家への連絡手段として農政協力員は必要な存在であるため、様々な方向で検討を進める。					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	244
他事業No.						
事務事業名	大項目	農業振興地域整備促進事業		中項目		
現工数/年	正職員	0.95		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	農振除外・用途区分変更に係る相談等対応は正職以外での対応により正職の負担軽減が必要 1案件ごとにかかる労力が大きいことから、受け付ける基準の明示が急務					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・1件ごとに審査を行うものであり、法に精通した職員による実施が必要。 ・現存資料が紙媒体であり、事務の効率化を図るため、電子化を図る。 ・基準の明示については検討を要する。 					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	245
他事業No.						
事務事業名	大項目	三好生活改善センター管理事業		中項目		
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	管理は町会に委託しているが、改装済で利用も多く、地元への移管による職員負担・財政負担の軽減が急務					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	・市有施設適正配置計画に基づき(C判定)、当面統合・改修を進めるが、中期計画見直しに併せ、地域への譲渡も視野に庁内調整のうえ、検討を進める。					

課・室名	農政課	係名	農業振興係		事業No.	246
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市農業再生協議会参画事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.38		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	参画という言葉が付いているが、システム上の問題もあり、市が業務の多くを担っている。JA職員も専属で協議会の業務を担当しているわけではないため、なかなか業務が移管できない。そのため職員の負担が非常に大きくなっている。同規模レベルの他市と比較しても担当職員の人数が少なすぎる。まずは職員の業務負担を軽減させることが急務である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	・職員の負担が非常に大きい、システム整備や臨時職員雇用でも国の補助が活用できるため、まずは臨時職員を雇用し職員の負担軽減を図る。					

課・室名	農政課	係名	農業振興係		事業No.	247
他事業No.						
事務事業名	大項目	農作業安全対策支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.06		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	労働者災害補償保険料の一部を補助する業務を行っている。補助金の減少・廃止の潮流の中、補助金自体の廃止による業務負荷軽減が適当。廃止に向けて団体の理解を得ることが難しい。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	・段階的な補助金の廃止に向け団体に説明了承を得る。					

課・室名	農山村振興課	係名	森林整備係		事業No.	248
他事業No.	249					
事務事業名	大項目	松くい虫防除事業		中項目	スプリンクラー設置・散布	
現工数/年	正職員	0.32		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	市が被交付団体に代わって、補助金の申請手続き等を代行している。これが過剰なサービスとなっているため、市は本来の補助金交付事務のみ実施することが望ましい。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	被交付団体に対し市が代行している補助金申請等の手続きの事務を廃止し、本来の補助金交付事務のみを実施していく。					

課・室名	農山村振興課			係名		鳥獣害対策係				事業No.	250	
他事業No.												
事務事業名	大項目		有害鳥獣被害防止対策支援事業				中項目		電気柵設置助成			
現工数/年	正職員			0.14				臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	数多くの電気柵設置現場確認事務に多くの時間を費やしているため、GISシステムの効率的な活用の検討が必要。											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
			○							○		
改善策	GISシステムの地番検索機能を理解し活用することで、電気柵購入助成に係る事務の効率化を図る。											

課・室名	文化立市推進課			係名		文化立市推進係				事業No.	251	
他事業No.	252	253	254	255	256	257						
事務事業名	大項目		公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業				中項目		理事会・評議委員会			
現工数/年	正職員			0.66				臨時・臨時嘱託員		0.26		
現状と課題	H24年度に公益財団法人となり、寄付金等を財源に自主事業を行っている。しかし、運営については、公益法人化する以前と変わらない執行体制である。また、団体の業務代替にもかかわらず負荷が高い。団体専属の職員を雇用し、団体として独立運営とすべきである。											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
			○									
改善策	事務局を自立化することを検討するが、事務局員の雇用・人材育成、事務室の移転等課題事項は多く、理事会等での議論・判断・決定を要するため、検討に時間を要する。また、当該事業団は本市の文化振興に大きな役割を果たしているため、市が一方向的に計画等を策定することは適切とはいえず、独立させる事務局の基盤は堅固なものとしなければならない。											

課・室名	文化立市推進課			係名	天明鑄物まちづくり係				事業No.	258	
他事業No.											
事務事業名	大項目	佐野ルネッサンス鑄金展開催事業				中項目	0				
現工数/年	正職員			0.34			臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	実行委員会の運営を行政が担っているのが現状で、職員の負担が大きくなっている。また、展覧会の出品者、来場者が減少傾向にあり、運営方法の見直しが課題となっている。										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
		○								○	
改善策	R2年度に開催予定の第10回展については、関係団体との協働に重点をおいた運営を行い、記念の展覧会として、PR方法等を見直して、出品者増、来場者増を図る。同時に、この展覧会は天明鑄物の振興が背景にあることから、これまでに関わってきた専門家や東京藝大との連携を活かした新たな取組についても検討を進めていく。										

課・室名	文化立市推進課			係名	文化立市推進係				事業No.	259	
他事業No.	260	261	262	263							
事務事業名	大項目	佐野市文化協会支援事業				中項目	総会・役員会・市長を囲む会				
現工数/年	正職員			0.65			臨時・臨時嘱託員		0.00		
現状と課題	文化協会雇用の嘱託員が処理しきれない事務は、市の職員がサポートしている状況である。文化協会専属の職員を雇用し、その者が事業実施を行うべきである。文化協会の独立までは、委託又は非正規職員による実施が適当である。										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
		○									
改善策	文化協会嘱託員への事務引継を順次行っているが、市職員が多くの団体事務をサポートしており、これまでの執行体制を改める必要がある。具体的には、事務局を自立化することを検討するが、事務局員の雇用・人材育成、事務室の移転等検討事項は多く、団体側の議論・判断・決定を要するため、検討に時間を要する。また、文化協会は本市の文化振興に大きな役割を果たしているため、市が一方向的に計画等を策定することは適切とはいえず、独立させる事務局の基盤は堅固なものとしなければならない。										

課・室名	文化立市推進課	係名	文化立市推進係		事業No.	264
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野の越名舟唄全国大会支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.41		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	参加者や観客が減少している一方で、江戸時代から続く越名舟唄は、地域に根付いた伝統芸能であり、保存・継承させていくことが重要かつ文化的な意義があることから、手法見直しを行う必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	市の補助金は縮減させ、民間による協賛金募集などを行い、事業を継続する。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光立市推進係		事業No.	265
他事業No.						
事務事業名	大項目	訪日ムスリムインバウンド推進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.16		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	両毛ムスリムインバウンド推進協議会の事業に対し市は補助金を交付し、協議会の事業の進捗状況に対して指導・助言を行っている。また、協議会の事業の一部を市が支援していることから、早急に自立化を図っていくことが必要である。庁内に残る事務も単なる執行部分は正職以外が活用可能。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	協議会設立後3年を経過していることから、地方創生推進交付金による補助終了に合わせて、自立化を図る。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光立市推進係		事業No.	266
他事業No.						
事務事業名	大項目	観光資源開発推進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	市内の観光資源に関する事務であることから、毎年大きな変化がある業務ではない。今までに収集済のリストの更新や、必要に応じた再交渉を行うのであれば、数年に1回の実施へと効率化が必要。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	観光資源の掘り起こしや磨き上げには時間を要するため、4～5年のサイクルで事務を執行し効率化を図る。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光立市推進係		事業No.	267
他事業No.						
事務事業名	大項目	ためまふるさと館指定管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.09		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	年々来館者が減少傾向にあると共に、これまで当課管理の施設でありながら、観光目的の利用形態が図られていなかったため、運営方法の見直しを検討すべきである。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	譲渡へ向け調整を進める。 H30年度から佐野市あそ商工会による指定管理を市直営へ移行したことから、譲渡までの間の暫定的対応として、開館日を土日祝日のみに縮小の上、展示室の貸出業務を継続する。 また、H29年11月の山城サミット開催により注目される唐沢山への観光案内の需要を考慮し、観光案内所として機能させるとともに、唐沢山城等の観光関係の展示をすることにより、来館者の利便性の向上に資する。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光立市推進係		事業No.	272
他事業No.						
事務事業名	大項目	温泉スタンド維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	旧田沼町時代に福祉施設の建設を想定し1,500mの井戸を掘削したものだが利用者は少ない。また、ポンプの故障等も発生し維持管理費用がかかる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	温泉を汲み上げているポンプやタンク等の装置は、道の駅どまんなかたぬまへ足湯として供給しているため、施設の取り壊し等は出来ない。ただし、温泉としての定義が温度のみのため、温度が25℃未満になり次第温泉スタンドとしての利用廃止(条例廃止)についての協議を行う。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	276
他事業No.						
事務事業名	大項目	コンベンション・フィルムコミッション推進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.06		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	フィルムコミッション事業(撮影支援)についてはH29年度まで観光協会に委託していたが、観光協会担当者の退職に伴いH30年度から市の職員(担当1名)により実施している。撮影支援については、撮影業者との打合せ、ロケハン、撮影場所の選定や撮影立会等、非常に多くの業務があり、長時間にわたり拘束されるため負担が過大である。また、施設利用についてのトラブルも生じやすい。H30年度に、フィルムコミッションを担当する地域おこし協力隊員の募集を行い、H31年4月からの採用を予定する。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	地域おこし協力隊員を設置し職員の負担軽減を図るとともに、撮影支援するための組織づくりを行い事業を委託する。(R1年度より別にフィルムコミッション地域おこし協力隊員設置事業を新設)					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	277
他事業No.						
事務事業名	大項目	さの秀郷太鼓保存育成事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	さの秀郷太鼓保存会が使用する太鼓や運搬車が市の備品となっていることから、太鼓の管理やイベント出演の際の運搬を行っている。使用する団体が保存会のみであることから、財政負担や職員の負荷の軽減が必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	保存会の育成については一定の目的を達成していることから、早急に自主運営を促す。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	278
他事業No.						
事務事業名	大項目	さの新春うんめえもんまつり開催 支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.10		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	新春を迎えるにあたり、佐野市の物産・特産品の魅力を広くPRするため、主催するさの新春うんめえもんまつり実行委員会(事務局 佐野商工会議所)に対して補助金を交付している。また、まつり当日イベント要員として職員が従事(4名)していることから、職員負荷の軽減が必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	職員のイベント従事を縮小し、自主運営を促す。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	279
他事業No.						
事務事業名	大項目	三轟山大文字焼き開催支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.34		臨時・臨時嘱託員	0.01	
現状と課題	夏の風物詩としてH6年から続けられてきたが高齢化により地元組織での実施が困難となったため、市が引続き実行委員会運営にあたり継続している。事業の実施には職員に多大な労力がかかるため、地元有志、ボランティア、消防団員等の協力が不可欠である。今後、地元有志の高齢化等により実施が困難な場合は事業廃止も検討し職員負荷・財政負担の軽減を図る。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	・高齢化等により実行委員会による運営には限界がきているため、新たな地元有志やボランティアを募るなどの組織改革や事業の廃止を検討する必要がある。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	280
他事業No.						
事務事業名	大項目	観光キャラバン事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.01	
現状と課題	首都圏での集客力のあるイベントやキャンペーンに出展・参加し、観光誘客を図るため観光PRを行っている。当事業は佐野市観光協会へ業務委託している。 キャンペーンは市の職員も同行しており職員負荷が高いことから、イベント実施効果を見極め、負担に見合う効果がない場合は見直しが必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	新たなキャンペーン場所の選定や費用対効果の高いキャンペーンのみに絞るなどの見直しを行う。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	281
他事業No.						
事務事業名	大項目	観光ボランティア育成事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.19		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	本市に訪れる観光客のガイドを担う観光ボランティアガイドを育成・支援する。ボランティアガイドは任意で佐野観光ボランティアガイド協会に所属し、臨時観光案内所や随時観光ガイドを行っている。会員は高齢の方が多く、会議資料作成等の協会運営支援も職員の負担となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	今後、できる限り協会による自主的な運営・活動に切り替え、職員負荷の軽減が必要であるが、高齢の方の多い協会であり、また、観光立市を推進し市外からの観光誘客を図るためには協会の存続が不可欠であるため、支援は引き続き必要と考える。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	282
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市観光協会支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.14		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	一般社団法人として法人化されているが、事務を市が行っていた時と同様の関係性が続いている。また、人員体制は3名程度であり、物産会館等の業務もあることから観光事業を積極的に行えない状況である。これは、財政基盤の弱さが根本的な原因と考えられる。佐野市は物産会館の委託を行い、自主財源の確保に努めているが、他市における観光協会への補助金額は佐野市と比較し大幅に高い。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	佐野市観光協会の目的を明確にし、市との関係性(依存度の改善)についても見直しを行う。また、観光事業を適切に実施するためや人員を確保するための、適正な財源(補助金額)の研究を行う。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	スポーツ立市推進係		事業No.	285
他事業No.						
事務事業名	大項目	スポーツツーリズムパイオニア事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.18		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	民間が実施するスポーツツーリズムイベントに市として参画、協力してきたが、市が肩代わりするような負担のある業務もあった。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○	○		○		
改善策	1月より株さのスポーツキャピタル等に本事業を委託することにより直営業務を減らしていく。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	管理係		事業No.	286
他事業No.						
事務事業名	大項目	国際クリケット場維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.06		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	H29年度に国の地方創生事業を活用し、クリケットグラウンド2面、500名分の観客席の整備をし、H30年8月より、供用を開始した。 本格的なクリケット場を整備したため、維持管理費用が増大している(倍以上)。 地方創生事業によるマネージャーの活動開始が予定より1年遅れとなり、自主運営もそのため遅れ、利用料体系、管理運営方法についても決まっていない。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	「クリケットタウン佐野」創造プロジェクト事業と並行し、クリケット場の運営・維持管理について検討を進め、運営管理方法を探る。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	管理係		事業No.	287
他事業No.	288					
事務事業名	大項目	運動公園等指定管理事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.69	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>(△)・月曜日に限らず指定管理施設も含め随時窓口で施設貸出予約を受け付けている状況。受付の廃止は、市民サービス低下につながる。</p> <p>(○)・公園施設長寿命化計画を委託により策定予定だが、スポーツ施設についても補助の関係で国から同様の計画策定を求められる可能性が高いため、策定について準備を進めたいが、市単費では難しい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△		○	
改善策	<p>(△)・市民サービス低下につながらない受付方法の検討。</p> <p>(○)・所管施設の長寿命化計画を策定する。</p>					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	管理係		事業No.	289
他事業No.						
事務事業名	大項目	学校開放事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.26	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>現在は無料での貸し出しをしているが、小中学校の統廃合により、維持管理経費が上がってきてる。多くの利用があるが、同じ人が同一週内で他の学校、他のチームで使っている例が見受けられる。学校であり管理の外部委託化は委託先と考えられるのは、体協各支部になるが難しい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△				○	
改善策	<p>有償化(○) 外部委託(△)</p>					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	管理係		事業No.	290
他事業No.						
事務事業名	大項目	若宮球場維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校用地となっているが、この先その予定はない。 ・現在も利用がある。 ・廃止には全庁的な方針を決める必要がある。 ・廃止とならない場合は外部委託の検討を行う。 ・有償化は条例に規定しなくてはならず、運動場ができる区域にない。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	廃止する場合、全庁的な方針を決め、利用者の理解を得て、廃止をする。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	管理係		事業No.	291
他事業No.						
事務事業名	大項目	渡良瀬川緑地運動施設維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.17		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>市が国から河川の占有許可を受けている場所である。 無償であり、指定管理施設から距離がある。 比較的安く洪水時などの対応をしなければならない。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	他の緑地とともに、指定管理とする。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	市民スポーツ係		事業No.	293
他事業No.						
事務事業名	大項目	ウォークラリー大会開催支援事業		中項目	ウォークラリー大会に関すること	
現工数/年	正職員	0.18		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	レクリエーション協会との共催事業であるが、開催準備・運営は市職員が行っている。コマ図の作成等は職員にノウハウがなく、事務に時間がかかっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	レクリエーション協会の体制を考慮すると、一度に事務を渡すことは困難であるため、補助金とのバランスを考慮のうえ、長期的な視点で移管を図っていく。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	市民スポーツ係		事業No.	294
他事業No.						
事務事業名	大項目	レクリエーション大会開催支援事業		中項目	レクリエーションフェスティバルに関する こと	
現工数/年	正職員	0.29		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	レクリエーション協会が主体となって準備・運営が行えず、市職員が準備・運営を行っており、時間外勤務も多くなっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	レクリエーション協会自体の事務局体制が弱く、主体となってイベントを開催することは難しい現状であることを認識しており、イベントの目的は市の施策と合致するため、市が主体となって行う必要がある。 しかし、参加人数が少なく、効果が低い状態であるため、多くの市民が参加できるイベントに変換していく必要がある。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	市民スポーツ係		事業No.	295
他事業No.						
事務事業名	大項目	市民歩け歩け大会開催事業		中項目	市民歩け歩け大会に関すること	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	レクリエーション協会との共催事業であるが、開催準備・運営は市職員が行っている。時間外勤務も多くなっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	本事業については、市民がウォーキングに親しみ継続して健康維持・増進のために行ってもらったためのきっかけづくりであり、現状においては一定の効果があったものと考えているため、市の事業としては廃止し、レクリエーション協会の自主事業としていく。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	市民スポーツ係		事業No.	296
他事業No.						
事務事業名	大項目	体育協会運営支援事業		中項目	体育協会の運営に関すること	
現工数/年	正職員	0.10		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	佐野市体育協会に交付金を交付し、体育協会の運営を支援している。体育協会が行っている事業としては、加盟団体の強化発展と相互の連絡助成、各種競技の指導並びに指導者の育成、各種協議会の開催及び後援、講習会・研修会等の開催等となっている。体育協会の事務局体制は整っていない状態であり、市の職員が実施している内容も多い。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	体育協会において、収益事業も含めて各種事業が実施できる体制を整えることで、市が本来のスポーツ振興に対する効果的な施策を検討することに専念することにもつながるため、他市を参考に体育協会の自立化を図る。ただし、現在職員が行っている事務を一度に移管することは現実的ではないため、移行期間をある程度設け、人的もしくは財政的な面からのサポートを検討していく。					

課・室名	都市計画課	係名	計画係		事業No.	297
他事業No.						
事務事業名	大項目	屋外広告物指導事務		中項目	指導、周知等	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>違反広告物については、H30年度、国道50号の一部区間において市により調査・是正指導に着手した。 除却推進団体による張り紙等の簡易広告物の撤去は従来より実施していることからある程度進んでおり、活動内容等を再考する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>今後は市と除却推進団体との連携において、除却推進団体の活動内容や活動範囲を見直し大型広告物の調査を進める等、指導強化を図る。</p>					

課・室名	都市計画課	係名	まちなか活性化係		事業No.	299
他事業No.						
事務事業名	大項目	中心市街地活性化基本計画推進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.15		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・佐野市中心市街地活性化基本計画の進捗管理を実施している。 ・歩行者通行量調査(平日・休日)を市職員や佐野商工会議所、あそ商工会の職員で実施しているが、実地調査については休日分を外部委託することが望ましい。 ・空き店舗調査は、市職員で実施しているが、目視による外観調査など私感で判断しているため、外部委託は難しい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>・歩行者通行量調査を市職員や佐野商工会議所、あそ商工会の職員で実施しているが、調査の実施は休日のみでも外部委託する。</p>					

課・室名	都市計画課	係名	まちなか活性化係		事業No.	300
他事業No.						
事務事業名	大項目	まちなか活性化推進協議会支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.27		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・現在、佐野市まちなか活性化推進協議会の事務局を市が行っており、民間主導で設置する本来の協議会と異なっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	・佐野市中心市街地活性化基本計画の計画期間がH31年度となっており、遅くとも計画期間終了までに次期組織の在り方について方針を打ち出し、可能な限り早期に事業主体の見直しを図る。					

課・室名	都市整備課	係名	管理係		事業No.	301
他事業No.						
事務事業名	大項目	民有地緑化推進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	良好な都市環境の形成を目的として、市民を対象に緑化用の苗木を無料で配布する事業。公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構より無償提供された苗木を配布し事業費なしで実施している。本事業実施による緑化推進状況を把握できないのが課題である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	都市環境の快適性の指標の一つである「市民1人当たりの公園面積」は、H30年12月1日現在19.25㎡である。今後も公園予定地の整備や開発に伴う公園の帰属により公園面積は確実に増加し人口は減少傾向である。佐野市都市公園条例で定める20㎡以上の基準は、R5年度末までに達成できる見込みなので本事業の廃止を検討する。					

課・室名	道路河川課	係名	管理係		事業No.	302
他事業No.						
事務事業名	大項目	道路施設管理事業		中項目	証明書発行	
現工数/年	正職員	0.16		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	定型的で量のある事務となっている。幅員証明を必要としない場合もあり、効率化が求められる。					
改善分類	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	証明書や写しを必要としない場合があることから、閲覧場所の確保等検討し、効率化を図りたい。					

課・室名	道路河川課	係名	管理係		事業No.	303
他事業No.	308					
事務事業名	大項目	道路愛護会支援事業		中項目	清掃活動	
現工数/年	正職員	0.30		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	ゴミの分別については、浸透しつつあるが、量が年々増加傾向にあり、収集業務に苦慮している。庁内での協力体制を構築する必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△				△	
改善策	課内の協力体制構築と地域住民との協働により、効率化を図りたい。					

課・室名	道路河川課	係名	道路建設係		事業No.	309
他事業No.						
事務事業名	大項目	市道道路改良事業箇所付け業務		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.16		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	工事の箇所付けの選定は、課内にて検討・協議し決定しているが、市議会等においても、箇所付け選定にあたっての透明性が求められている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	点数化やマニュアル化にすることで、一時判定の簡素化を図り、最終箇所付けの選定にあたっては、審査委員会等の設置も検討し、事業の透明性を図る。					

課・室名	道路河川課	係名	道路建設係		事業No.	310
他事業No.						
事務事業名	大項目	窓口対応事務		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.23		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	窓口用務は課全体の内容であり、主に係の若手職員が対応している。その内容は簡易的な道路証明書発行や道路の維持修繕、要望、苦情など多岐に渡っている。まずは簡易な案件について、その対応方法を検討し、事務の簡素化を図る必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	簡易な案件や専門的な案件について、外部委託も含めた対応方法を検討する。					

課・室名	道路河川課	係名	道路維持係		事業No.	311
他事業No.						
事務事業名	大項目	道路維持管理事務		中項目	道路の苦情要望の受付事務	
現工数/年	正職員	2.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	問合せ対応等窓口業務であり、件数が多い。また、窓口対応の内容は、知識を要することが多い。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	簡易な内容であれば、外部委託が可能と考えられる。					

課・室名	下水道課	係名	監理係		事業No.	312
他事業No.						
事務事業名	大項目	受益者負担金賦課徴収事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.00		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・賦課業務については、区域の選定、説明会、申告受付会、受益者の決定及び納付書発送等の業務は正職員が実施し、賦課に関する基礎調査業務については委託を行っている。また、R7年度を目標に汚水整備事業の概成に向けて取り組んでおり、受益者負担金賦課区域を拡大している。</p> <p>・本業務は下水道及び土地に関する知識を必要としており、ここ数年、担当者が短期で交代しており、事務の引継ぎに支障が出ている。また、賦課面積が増えたことにより滞納者も増加しており、職員が増えない中でその対応が課題となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>・受益者負担金の徴収業務について、他市の委託事例や使用料の徴収業務委託を参考に外部委託ができるか導入可能性調査を行う。</p>					

課・室名	下水道課	係名	監理係		事業No.	313
他事業No.						
事務事業名	大項目	水処理センター施設公開事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.17		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 生活インフラの一つである下水道の役割を理解していただくために行っており、参加者へのアンケート結果では概ね肯定的な意見をいただいている。 毎年開催時期を10月の第1週に行っているが、来場者が200人前後で伸び悩んでおり、それを増やすための努力を行うため、職員の事務従事時間が増加傾向にある。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 開催時期の変更や、事業内容の見直しにより全体業務量の削減を図る。 					

課・室名	下水道課	係名	監理係		事業No.	314
他事業No.						
事務事業名	大項目	公共下水道使用料賦課徴収事務事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.52		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 下水道使用料と農業集落排水施設使用料の届出対応を一人の職員が行っている。また、水道事業側に検針、賦課、徴収を委託しているが、井戸水の場合には下水道課において検針、滞納整理を行っている。 すでに賦課、徴収業務を水道事業に委託しているが、事務所が離れているため、連絡調整に手間がかかっている。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 下水道事業の地方公営企業法適用後、各種届出、井戸水検針、滞納整理業務について外部委託を導入する。 					

課・室名	下水道課	係名	監理係		事業No.	315
他事業No.						
事務事業名	大項目	農業集落排水処理施設使用料賦課徴収事務事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.16		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・下水道使用料と農業集落排水施設使用料の届出対応を一人の職員が行っている。また、水道事業側に検針、賦課、徴収を委託しているが、井戸水の場合には下水道課において検針、滞納整理を行っている。</p> <p>・すでに賦課、徴収業務を水道事業に委託しているが、事務所が離れているため、連絡調整に手間がかかっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>・下水道事業の地方公営企業法適用後、各種届出、井戸水検針、滞納整理業務について外部委託を導入する。</p>					

課・室名	下水道課	係名	施設係		事業No.	317
他事業No.	318					
事務事業名	大項目	水処理センター及び中継ポンプ場維持管理事業		中項目	維持管理業務受託者の監督(水質)業務	
現工数/年	正職員	0.45		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・現在、維持管理にあたっては外部委託を行っている。今後、他事業で事業、業務量の拡大が見込まれるため、R1年度に導入される包括的民間委託により、いかに、公共側の事務量を効率的に改善することが課題となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>・現在も外部委託を行っているが、裁量や管理の範囲を広げた包括的民間委託を来年度から導入する。</p> <p>ただし、放流水の水質管理などモニタリング業務は職員が行う必要がある事や、ベースである職員数が元々少ない事などからそれほど効果が上がらない事も考えられる。</p>					

課・室名	建築住宅課	係名	建築住宅係		事業No.	319
他事業No.	321					
事務事業名	大項目	市営住宅維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.21		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	市営住宅21団地1468戸の約3割以上が空室となっていることから、業務負担・財政負担の軽減には戸数や棟数の縮減(築年数や立地等を踏まえ計画的に縮小)が課題となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・戸数や棟数の縮減については、長寿命化計画の改訂により団地単位での用途廃止(6団地・139棟・316戸)の位置づけを行う。 ・対象住宅の用途廃止については、入居者への説明・移転交渉等を重ねながら進める。 ・移転交渉については、入居者(172戸)の理解が得られるまでに相当な時間と労力を要するため、実施方法を検討する。(例えば指定管理者に外部委託する等) 					

課・室名	建築住宅課	係名	建築住宅係		事業No.	322
他事業No.						
事務事業名	大項目	他課からの依頼工事		中項目	0	
現工数/年	正職員	2.78		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	他課からの依頼工事については、予算編成、故障対応、議会説明等様々なタイミングで短期間の依頼が多く、他業務との重複により大きな負担となっている状況。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 予算見積りや施工依頼については、事前に依頼案件の調査を行い調整しながら進める。(依頼課には、余裕を持った日程に配慮するよう継続的に理解を求める。) 施工後の不具合等の対応については、当事者間(依頼課と施工者)で行うよう理解を求める。 					

課・室名	空き家対策室	係名	空き家対策係		事業No.	323
他事業No.						
事務事業名	大項目	特定空家等対策事業		中項目	特定空家等に対する措置に関する事務	
現工数/年	正職員	0.98		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>市民等からの通報等により把握した空家等について、現地及び所有者等の調査を行い、所有者等に対し通知している。また、特定空家等に該当する場合は、法に基づき助言や指導を行っている。空家等は年々増加しており、通報等による現地及び所有者等調査の件数も増加傾向にあることから、職員の負担が大きくなってきている。また、空家等になる要因の一つである、未相続の案件も増えており、所有者等の調査が複雑化し、職員の負担となっていることから、専門家への委託による負担軽減が必要である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>特定空家等のうち相続関係が複雑な場合に、所有者等調査の専門家である司法書士に委託を行うことで、事務の軽減を図る。</p>					

課・室名	用地課	係名	用地係		事業No.	324
他事業No.						
事務事業名	大項目	土地開発公社支援(事務局用務)		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.60		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 課の全職員に加え他課職員も事務局を兼務しており負担が大きい。 会計処理と所有地の維持管理のみで特段の受託事業はない。 佐野田沼インター周辺開発事業を最後に先行取得を行っておらず、土地価格の低迷からそのメリットもない状況となっている。 事業用地・代替用地の買戻し(1.2億円)が進んでいない。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 解散には、買戻しされていない土地の市による買戻しや、佐野市開発協会から引き継いだ問題整理などを行う必要があるため、当面は、これらの問題の解決策を検討し整理を進める。 解散に向けて他団体の例などの調査研究を進めるが、解散には市議会の議決の他、県の承認など必要なプロセスも多く時間も複数年要するため、今後の公社の活用の可能性の有無を十分に確認し、早期に解散の判断をする必要がある。 					

課・室名	選挙管理委員会	係名			事業No.	325
他事業No.						
事務事業名	大項目	選挙に関する常時啓発事業	中項目	主権者教育事業		
現工数/年	正職員		0.11	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	各種選挙等の執行状況により、主権者教育の支援が困難な場合もある。DVD等自習用教材の活用等による業務の効率化を視野に入れた、効果的な主権者教育支援のあり方が課題になっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	効率的、効果的な主権者教育支援の実施に向けて、教育機関との連携を深め使いやすい自習用教材の活用を図る。					

課・室名	農業委員会事務局	係名	農地調整係		事業No.	326
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市認定農業者協議会運営 事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.20	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	認定農業者制度に基づく認定は農政課が所管しているが、認定農業者を支援する「佐野市認定農業者協議会」は農業委員会で所管しているため、認定農業者の情報が農政課から農業委員会に円滑に連携できていないことが課題である。(認定時点で即協議会加入を図るフローになっていない。) 県内では佐野市のみ農業委員会で本事業を所管している状況である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	本事業は、市が認定した農業者を協議会を通して支援するものであるため、効率性や会員を増やすためにも農政課への移管を検討する。					

課・室名	総務課	係名	総務係		事業No.	327
他事業No.						
事務事業名	大項目	収入・審査・支払・給与支給事務 (上水道)		中項目	収入事務	
現工数/年	正職員	0.54		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	収入事務については、水道料金(督促手数料、再開栓手数料)の消込については、水道料金徴収事務の受託者に委託しているが、加入金、設計審査手数料、さの水販売代金等は、総務課で作成し、消込も行っている。R2年度から下水道事業に企業会計が導入されることに伴い、会計事務に全体で見直しをする必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	定型的な業務を委託または臨時職員で対応する。					

課・室名	総務課	係名	総務係		事業No.	328
他事業No.						
事務事業名	大項目	施設見学対応		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.09		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	毎年、約18校の市内の小学校の社会科見学において職員が見学の受付、日程調整、資料の作成を行っている、見学当日は、職員が作成した水道事業の資料により説明(概要説明)をし、施設の案内、説明を運転業務管理会社が行っている。委託するには、受託者と費用、日程等を含め協議が必要。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	施設見学の委託、一部水道局(大橋浄水場)以外の施設を見学希望してる学校を大橋浄水場の見学に変更をお願いする。					

課・室名	総務課	係名	営業係		事業No.	329
他事業No.						
事務事業名	大項目	水道料金賦課徴収事務		中項目	水道料金の調定及び徴収に関すること	
現工数/年	正職員	0.19		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>検針の結果をもとに、システムで作成された上水、旧簡水のデータをもとにし、地下漏水、濁水等により調定金額を変更しなければならないものを修正し、調定表を作成するが、調定表作成は、前月分を月初に短時間で作成しなければならず、負担となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>調定表を作成する際、検針分の内容をシステム作成できるようにし、調定金額分と調整し、作成するようにする。</p>					

課・室名	総務課	係名	営業係		事業No.	330
他事業No.						
事務事業名	大項目	水道料金賦課徴収事務		中項目	所管の業務統計に関すること	
現工数/年	正職員	0.20		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>各種統計に必要な内容をシステムでデータから作成する機能あったほうが、作業時間の短縮につながると考えられるものがあるが、それを水道料金システムで作成ができないものがある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>システム更新の際に、システムから直接作成できるようにするか、作成が容易にできるように改修する。また、統計上利用価値の低い統計は、集計をやめる</p>					

課・室名	水道課	係名	給水係		事業No.	331
他事業No.						
事務事業名	大項目	配水管維持管理(6)		中項目	窓口対応	
現工数/年	正職員	2.41		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>・件数も多いことから、所管案の通り、作業補助的なプロセス(連絡・文書印刷・発送・受け付け・コピー・料金收受等)については、臨時職員・臨時嘱託員で代替可能であるが、専門的な事を聞かれる場合があるため、最終的な確認は正規職員が担う必要がある。 その為、専門的知識を携わっている職員が必ず必要となるので、職員の補充が必ず必要となる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>・水道技術を理解している職員、現業職員の減小などを考慮し、将来的な外部委託導入について検討を進める。</p>					

課・室名	教育総務課	係名	総務係		事業No.	333
他事業No.						
事務事業名	大項目	小学校スクールバス運行事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>バスの予約受付に係る事務量の増加が見込まれる場合は、外部委託が望ましい</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>あそ野学園義務教育学校に係るスクールバス運行については、業者の所有するバスを使用し、運行業務全体を委託することとなった。今後、市有バスの台数も削減していくことが想定されるため、契約締結の際に、バスの予約受付も含め、運行管理全体を委託できるよう見直しを行う。</p>					

課・室名	学校教育課	係名	指導係		事業No.	338
他事業No.	339					
事務事業名	大項目	小学校特色ある学校づくり支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.14		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>提出書類の提出期限が守られていないこともある。 提出書類に誤記がある。 交付金として、支出するのに適切でない物品を購入していないかチェックするのに時間がかかる。 R3年度から、交付金を廃止し、市直営となるために、会計処理事務が膨大となる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>わかりやすい年間の流れ、留意点、提出書類等を周知する。 校務支援システムの書庫に係書式をアップロードしておく。 R3年度からの市直営に向けて、会計の規程や留意点等についてまとめ、毎年度学校に示していく。 係内の役割分担について検討する。</p>					

課・室名	教育センター	係名			事業No.	341
他事業No.						
事務事業名	大項目	諸検査実施委託事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>最終的な確認は正規職員が担うが、作業補助的なプロセス(連絡・文書印刷・定型的な支払い事務等)については、臨時職員・臨時嘱託員が行うことが可能であるかが課題となっている。 また、学力調査は国・県・がそれぞれ実施していることから、市の学力調査は縮小・廃止の方向で検討をしていくことが課題となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>これまでの学力調査の結果をもとに、継続的に学習指導法の改善に取り組んできたことで、市の平均学力は全国と同程度となり、所期の目的は達している状況にあるといえる。また、国や県でも学力調査を実施している。これらのことを踏まえ、調査対象学年の変更(縮小)や調査自体の廃止を進めていく。 知能検査についても、対象学年の縮小を図っていく。</p>					

課・室名	教育センター	係名			事業No.	343
他事業No.						
事務事業名	大項目	小学校(中学校)ICT環境維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.18		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>最終的な確認は正規職員が担当が、作業補助的なプロセス(連絡・文書印刷・定型的な支払い事務等)については、臨時職員・臨時嘱託員が行うことが可能であるかが課題となっている。</p> <p>また、情報システムに関する問い合わせについては、学校から委託業者に直接連絡するルールとなっているが、教育センターに連絡が入ってくる状況である。教育センターの負荷軽減のため、運用ルールの周知・徹底を進める必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	各学校に運用ルールを周知・徹底させるとともに、担当職員の負担軽減につながるようなシステムを構築していく。					

課・室名	生涯学習課	係名	社会教育係		事業No.	344
他事業No.						
事務事業名	大項目	子ども会ジュニアリーダー研修会 開催事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.09		臨時・臨時嘱託員	0.03	
現状と課題	<p>現在は教育委員会と佐野市子ども会連合会の共催で行っている。しかし必ずしも行政職員で実施すべき内容でもないこと、行政職員の負担が大きいことなどから、佐野市子ども会連合会での主体的な運営への切替えていくことが課題である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	佐野市子ども会連合会の主催事業とし、自主的な運営を行えるよう調整していく。					

課・室名	生涯学習課	係名	社会教育係		事業No.	345
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市子ども会連合会支援事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.25	臨時・臨時嘱託員		0.21
現状と課題	現在生涯学習課は事務局として関与しており職員の業務量が大きいため、また補助金の交付元が交付先の事務にも関与することは不適切なことから、行政として行うべき補助金交付事務以外の各種の「補助」作業をやめ、自主運営に移管することを課題としている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	事務局を地区での持ち回りにするなどし、生涯学習課内から移管する。					

課・室名	生涯学習課	係名	少年指導センター		事業No.	346
他事業No.						
事務事業名	大項目	少年補導員会運営支援事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.32	臨時・臨時嘱託員		0.10
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・業務量の分配が良くなく、正職の負担が大きい。臨時嘱託員に会議開催や経理・庶務等の定型的な事務作業を配分し、正職の負担軽減を図ることが課題となっている。 ・佐野少年補導員会の事務局を担い経理も行っているのは、補助金の交付元と交付先が同一となり不適切な状態である。そのため事務を佐野少年補導員会に移管し、自主的運営へ切替えていくことが課題となっている。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○			○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容を精査し、臨時嘱託員にもできる定型的な事務業務などを配分し、正職の負担軽減を図る。 ・少年指導センターが担っている佐野少年補導員会の事務を移管し、自主的運営へ切替えて不適切な状態を解消するため、佐野少年補導員会を指導し、自主的運営ができる組織へとする。 					

課・室名	文化財課	係名	文化財保護係		事業No.	347
他事業No.						
事務事業名	大項目	唐沢山城跡保存整備事業		中項目	史跡ボランティア養成等	
現工数/年	正職員	0.49		臨時・臨時嘱託員	0.03	
現状と課題	史跡の保存や公開・活用に係るボランティア団体である史跡唐沢山城跡保存会が、H29年度に設立されたが、現在のところ団体の立ち上げを推進した文化財課が事務局を担っている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	唐沢山城跡保存整備事業では、R5年度を目途に第1期整備期間と位置づけており、当面この期間内においては、事務局として史跡唐沢山城跡保存会の活動を支援しつつ、R6年度以降の団体の自立化を目指し、自主的な活動が充実していくように支援のあり方を段階的に改めていく。					

課・室名	郷土博物館	係名			事業No.	348
他事業No.						
事務事業名	大項目	郷土博物館講座等開設事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.30		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	博物館講座メニューの固定化や受講者の少なさが課題である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○				○	
改善策	一部外部委託するとともに、こども向けの講座や企画展に関する講座を設ける。さらに、高齢者の参加が多い企画は土日ではなく平日に実施することも検討して、講座受講者の増加を図る。					

課・室名	郷土博物館	係名			事業No.	349
他事業No.						
事務事業名	大項目	郷土博物館学校利用推進事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.52	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	解説ボランティアの高齢化・減少が進んでいることから新規ボランティアの募集・確保が必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	博物館ボランティア養成講座を実施し、教師OBなど新たなボランティアの養成を図る。					

課・室名	郷土博物館	係名			事業No.	350
他事業No.	351					
事務事業名	大項目	郷土資料保存三好館維持管理 事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.20	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	来館者が、年100人では非効率。建物は明治時代の木造建築で市文化財のため保存は続くが、内部の郷土資料の閲覧は希望時に開館する体制も考えられる					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○	○			○	
改善策	隣接する三好小学校がH31年度末に閉校の予定であるため、それに合わせて地元町会への委託管理から、博物館が直営管理し、事前予約制の開館を検討する。					

課・室名	葛生化石館	係名			事業No.	352
他事業No.						
事務事業名	大項目	化石館展示業務	中項目	来館者対応・展示解説		
現工数/年	正職員		0.06	臨時・臨時嘱託員		0.03
現状と課題	<p>学芸員(技術職)とボランティア4名で主に対応、臨時嘱託員が補助という現状の体制は基本となるが、解説できるボランティアの育成は対応能力増のみならず学芸員の負担軽減にもなることから積極的に進める必要がある。しかし、ボランティアの高齢化や若い人は仕事との両立などいろいろな問題がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>解説、展示など担当分野ごとにボランティアがいるが、活動できるボランティア数は限られており高齢化も進んでいるため、今後も継続的に活躍できるボランティアの確保に努める。 現在はボランティアの確保に大きな問題はないが、募集の周知方法について検討する。</p>					

課・室名	吉澤記念美術館	係名			事業No.	353
他事業No.						
事務事業名	大項目	美術館維持管理事業	中項目	使用料の徴収及び調定		
現工数/年	正職員		0.09	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>減免申請等には教育委員会の公印の押印が必要となるため、教育委員会(佐野市役所3階)へ時間をかけて出向く必要があり、非効率な状況となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>公印を吉澤記念美術館へ設置することが可能かどうか検討し、可能な場合は条例改正等を行う。</p>					

課・室名	吉澤記念美術館	係名			事業No.	354
他事業No.						
事務事業名	大項目	小中学生絵画作品コンクール開催事業	中項目	小中学生絵画作品コンクールに関する こと		
現工数/年	正職員		0.18	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>本事業は作品募集、作品審査、表彰、作品の展示、作品返却と正職員が1年を通じて行っている業務である。</p> <p>H28年度事務事業見直しに関する実施計画により、R1年度を最後に廃止の方向となっている。教育委員会主催の絵画コンクールはこれのみであり、美術館としても市内小中学校との事業連携のため、代替案の検討が必要。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△		○			
改善策	<p>・事業を継続する方法としては、業務量の大幅削減、コスト削減が必要とことから、業務の外部化が考えられる。</p> <p>・廃止した場合、別の方法で学校と連携できる内容のものを検討する。(市内小中学校の授業中に作成した作品の展覧会、夏休み小中学生向け絵画講座など)</p>					

課・室名	公民館管理課	係名	管理係		事業No.	355
他事業No.	357	361	626	627		
事務事業名	大項目	中央公民館維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員		0.98	臨時・臨時嘱託員		8.57
現状と課題	<p>職員で対応できないもの(除草・雨漏り等)の外部発注・支払等諸手続は臨職での対応が適当 職員で対応できるものは対応しているが、所管課検討の通り、指定管理者制度導入での公民館の管理・運営全体の外部委託により職員負荷の軽減が必要</p> <p>※田沼中央公民館も同様</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>・導入する場合のコミュニティセンターの位置付け、市有施設適正配置計画に基づく各地区公民館の今後の方向性、全館一括もしくは個別での導入、などを整理したうえで、指定管理者制度の導入を進める。</p>					

課・室名	公民館管理課	係名	管理係		事業No.	356
他事業No.	358	628				
事務事業名	大項目	佐野各地区公民館維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.68		臨時・臨時嘱託員	3.00	
現状と課題	<p>臨時職員で対応できないもの(除草・雨漏り等)の外部発注・支払等諸手続は臨職での対応が適当 臨時職員で対応できるものは対応しているが、所管課検討の通り、指定管理者制度導入での公民館の管理・運営全体の外部委託により臨時職員負荷の軽減が必要</p> <p>※葛生地区公民館、常盤、氷室地区公民館も同様</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>・導入する場合のコミュニティセンターの位置付け、市有施設適正配置計画に基づく各地区公民館の今後の方向性、全館一括もしくは個別での導入、などを整理したうえで、指定管理者制度の導入を進める。</p>					

課・室名	公民館管理課	係名	管理係		事業No.	359
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野各地区敬老会開催支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>公民館への指定管理者制度の導入に伴い、敬老会の開催業務も外部委託が適当 残る庁内事務は定型的な事務作業のため、臨職での対応が適当 場所として利用されているため公民館管理課所管となっているが、敬老会の趣旨からいきいき高齢課への所管替え検討要す。田沼、葛生地区敬老会開催支援事業も同様</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○		△		
改善策	<p>・場所として利用されているため公民館管理課所管となっているが、敬老会の趣旨からいきいき高齢課への所管替えについて調整を行う。</p> <p>・佐野、田沼、葛生地区により事務局としての関与が異なるが、自立化を促すか、直営に切り替えるかの検討が必要。</p>					

課・室名	公民館管理課	係名	管理係		事業No.	360
他事業No.						
事務事業名	大項目	サークル連絡協議会に関すること		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>各地区公民館に設置の連絡協議会の、夜間の会議の運営支援等を事務の正職が実施しているが、市で丸抱えの状況で、公民館毎に年15回と事務負担が大きい。所管案の通り、公民館への指定管理者制度の導入に伴い外部委託できれば負担が減るが、業務内容面で受け手がいない可能性が高く、本来は自主運営であるべきことから、自立化に向けた移管が必要</p> <p>※田沼中央公民館も同様</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		○				
改善策	<p>・佐野、田沼、葛生地区により運営支援の関与が異なるが、自主的な団体であり、完全な自立化に向けた働きかけを行う。</p>					

課・室名	広報・地域連携課	係名	地域連携・交流係		事業No.	362
他事業No.						
事務事業名	大項目	ランカスター市中学生相互交流事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.14		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>佐野市とランカスター市は年間で各15名ずつの中学生を派遣しており、現在は旅費の2/3を自己負担、1/3を市が負担している。</p> <p>事業についての一切を佐野市国際交流協会に委託しているが、協会が自立して行うことが出来ないのが現状である。佐野市の国際化発展のため、協会を支援する必要があるが、自立を促す必要もある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)		外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>姉妹都市との交流を基盤として市民の国際意識の醸成に寄与しているため、廃止はできない。</p> <p>今後、市の旅費負担割合、通訳の現地調達により諸経費(通訳の旅費及び日当)の削減等を検討する。</p>					

課・室名	市民税課	係名	市民税係		事業No.	363
他事業No.						
事務事業名	大項目	市民税課 税証明等交付事務	中項目	0		
現工数/年	正職員		1.66	臨時・臨時嘱託員		0.50
現状と課題	<p>●申告期間中は正職員が申告会場へ出向いてしまうため、税証明交付に従事できる職員が不足する。また、申告期間終了後から5月下旬までは賦課事務の最大の繁忙期であるが、この時期が高校の就学支援金に係る税証明の交付時期と重なり、正職員だけでは対応が困難である。そのため、2月から7月まで臨時職員を任用するとともに、申告期間中は収納課職員の協力を得て対応している。</p> <p>●臨時職員の任用期間が最大で6か月のため、経験者を含めた人材確保が難しい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>●情報連携の本格運用や来年度中導入予定のコンビニ交付により、今後の窓口交付件数については徐々に減少していくと予想される。</p> <p>●臨時職員の任用については、通年任用によるノウハウ蓄積を期待したいところであるが、閑散期における任用の必要性が乏しいため、現行どおりの任用とする。</p> <p>●これらの理由から、当面の間は業務委託は行わず現行のままとし、今後、業務委託について全庁的な方針が示された場合はそれに基づき検討する。</p>					

課・室名	収納課	係名	収納管理係		事業No.	364
他事業No.	366					
事務事業名	大項目	収納事務	中項目	収納消込		
現工数/年	正職員		0.92	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>市税・国保税の収納消込業務(毎日実施)。収納データの基幹システムへの登録、エラー確認・修正作業。</p> <p>他自治体ではプロセスを外部委託しているケースもある。佐野市へも事業者(銀行)から「トータル収納」や「アプリ収納」などのより市の事務の簡略化や新たな収納方法についての提案あり。</p> <p>コンサル業者からは、最終確認を除いて外部委託を検討すべきであり、委託の準備段階として臨時職員・嘱託員活用前提でのマニュアルの見直しを進めるべきと指摘を受けている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>・委託内容や納付方法の拡充を検討する。システム改修不要で経費のかからないアプリ収納の導入を検討する。</p> <p>・外部委託や臨時職員等の活用にも対応できるよう、よりシステム化されたマニュアルの作成に向け、見直しを進める。</p>					

課・室名	収納課	係名	収納管理係		事業No.	365
他事業No.	367					
事務事業名	大項目	収納事務	中項目	口座振替		
現工数/年	正職員		0.34	臨時・臨時嘱託員		0.02
現状と課題	<p>口座振替等に関する業務。 システムへの入力など簡易な事務は臨時職員を活用可能。事業No.364の業務と併せ、業務自体の外部委託等を検討すべきと指摘を受けている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>・単独で外部委託する程の業務量はないため、外部委託は実施しない。 収納事務と併せての外部委託や臨時職員の活用を検討する。</p>					

課・室名	収納課	係名	収納管理係		事業No.	368
他事業No.	369					
事務事業名	大項目	市税還付金等還付事務	中項目	0		
現工数/年	正職員		1.76	臨時・臨時嘱託員		0.02
現状と課題	<p>市税の還付・充当に関する業務。年間7,000～8,000件処理している。市税・国保税の年金特別徴収の増加や住民税の給与特別徴収一斉指定の影響で、件数は増加傾向にある。 コンサル業者からは、外部委託も可能であり、委託の準備段階として臨時職員・嘱託員活用前提でのマニュアルの見直しを進めるべきと指摘を受けている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>・事務が複雑であり、マニュアル化したとしても複数の確認事項、市民との電話対応など課題が多いため、外部委託は困難と考える。 ・全国的に事例が少なく、上記課題が解決されるかなど、他自治体の状況を見て外部委託を検討する。</p>					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	370
他事業No.						
事務事業名	大項目	行革大綱運用事業		中項目	行政改革懇談会の運営に関すること	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 行政改革懇談会は有識者、関係団体推薦、公募市民で構成されており、行政改革の実施状況や実施計画等について広く市民に意見を求めるため、また、適切な行政改革推進のため提言等をいただいている。 有用な意見を得られており、行政改革大綱等の策定時には活用が図られているが、運用中には十分に活用ができておらず、活用を図るための見直しが必要。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 行政改革懇談会委員からの意見を継続的に行政改革へ活用するため、委員会の開催方法(議題、回数、意見の反映方法)の見直しを行う。 					

課・室名	行政経営課	係名	行政経営係		事業No.	371
他事業No.						
事務事業名	大項目	職員提案推進事業		中項目	職員提案制度に関すること	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 事務事業の改善等に関する職員からの提案を奨励し、市民サービス及び事務事業の効果又は効率の向上を図るもの。 提案は常時受け付け可能だが、提案がされず、また、全庁的に照会をかけた際も行政改革につながる提案がなされなかったことから、効果的な提案を募集するための見直しが必要。 一方、国では地方分権改革提案募集方式の中で、義務付け、枠組の見直しも受け付けており、現場職員から行政改革につながる提案が求められている。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 効果的で行政改革につながる提案を募集するための方策や審査方法について検討を行う。 国の地方分権改革提案募集方式との関連づけを行う。 					

課・室名	行政経営課	係名	法務文書係		事業No.	372
他事業No.						
事務事業名	大項目	情報公開事務		中項目	情報公開に係る企画及び総合調整	
現工数/年	正職員		0.34	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	情報公開請求件数の増加に伴い、事務量及び各課からの問合せが増加し、その対応のための職員の情報公開制度に係る知識向上が課題となっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△				△	
改善策	外部委託する部分もないため、委託は行わない。各課からの問合せの増加に対する対応については、既にマニュアルを作成し、研修会も行っているため、それらを更に改善していく。手数料徴収については、一般に、市の保有する情報は市民のものでもあるという考えがあり、現在、実費以上の費用を徴収している市はごく僅かであり、本市としても手数料徴収の考えはない。しかし、公開請求件数の増加傾向は今後も続くと考えられ、状況が変化すれば徴収することも考慮し、今後も他市の状況を注視していく。					

課・室名	市民活動促進課	係名	市民活動促進係		事業No.	373
他事業No.						
事務事業名	大項目	市民協働啓発推進事業		中項目	講演会・講座の開催	
現工数/年	正職員		0.13	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会については、広報さの、佐野市ホームページ等で周知しているが、参加者が少ない。 ・関係者に案内通知を送付し、職員や町会役員を動員している。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△				△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・講師やテーマを早い時期に選定し、他課と協働できるものがないか検討する。 ・市民や関係者に早い段階で周知する。 ・佐野市市民活動センター(指定管理者さのフォーラム)へ講演会の実施を委託する。 					

課・室名	市民活動促進課	係名	地域支援係		事業No.	374
他事業No.	375	376	377	378		
事務事業名	大項目	町会長連合会事務		中項目	各種会議運営	
現工数/年	正職員	1.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	町会長連合会は、各町会が参加する市民活動団体であるが、市職員が事業運営を支援している状況である。地方公務員法の改正によるR2年4月からの町会長の非常勤特別職としての身分喪失に伴い、様々な体制の整備を行わなければならない。また、外郭団体である連合会を自立した団体にするための体制整備を支援しなくてはならない。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	地方公務員法の改正によるR2年4月からの町会長の非常勤特別職としての身分の喪失に伴い、町会長連合会の事業運営は、本来の事業主体である連合会で完結する実施体制に移行していくことを検討をする。					

課・室名	市民活動促進課	係名	地域支援係		事業No.	379
他事業No.						
事務事業名	大項目	町会長連合会支援事業		中項目	感謝状贈呈並びに委嘱状交付	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	現在非常勤特別職である町会長は、地方公務員法の改正に伴い、R2年4月から非常勤特別職としての身分を喪失する。そのため、市からの町会長への委嘱状交付はなくなるが、感謝状の贈呈については、引き続き事業として継続するか、検討を要する。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
改善策	市からの町会長への委嘱状交付式はR1年度をもって廃止となる。感謝状贈呈については、事業継続の可否を検討する。					

課・室名	人事課	係名	人事係		事業No.	381
他事業No.	382					
事務事業名	大項目	市単独研修事業		中項目	研修計画・実施及び調整	
現工数/年	正職員	0.30		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	研修計画・実施及び調整に関する業務。市単独研修の割合を削減し、広域研修の割合を増やすことで、市単独研修の担当の負担は軽減となるが、広域研修の担当の負担が増えることになるため、他市の研修担当を含めた検討を重ねる必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・コスト面との兼ね合いになるが、内部講師の負担を考慮し、研修メニューの統合や、研修時間の短縮、外部委託への移行を検討する。 ・採用人数が減少傾向となる場合には、市単独研修の割合を削減し、安足地区研修の割合を増やす検討を行う。 					

課・室名	人事課	係名	人事係		事業No.	383
他事業No.						
事務事業名	大項目	安足地区職員研修参画事業		中項目	安足地区職員研修協議会研修	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>足利市との合同の研修業務(足利市が事務局)。新採、初級(2年目)、主事技師級(5年目)、中級(8年目)、中堅(11年目)の5つの年代で研修実施。</p> <p>現在は正職員だけで担当している。係内で研修毎に担当が異なるが、担当の割り振りや一部の業務について臨時職員の活用により改善の可能性あり。</p> <p>採用人数にもよるが市単独研修の割合を削減し、広域での研修の割合を増やすことも検討課題である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>今後の佐野市及び足利市の採用人数を把握し、減少傾向であれば安足地区研修の実施割合を増やす。</p> <p>安足地区研修が増えれば、佐野市で開催するなど業務量が増える懸念もあるが、現状どおり事務局が足利市で、会場も足利市あれば、市単独研修分の業務量は減らすことができる。</p>					

課・室名	人事課			係名	人事係			事業No.	384	
他事業No.										
事務事業名	大項目	人事評価			中項目	業績評価制度				
現工数/年	正職員			0.21			臨時・臨時嘱託員	0.01		
現状と課題	<p>業績評価に関する業務。 現状、エクセルでデータ管理をしており、履歴管理など職員のデータが一元管理できていない。 適切な異動とするためには、少なくとも能力評価履歴・業績評価履歴・異動履歴を一元化することが望ましいが、現状の人事給与システムでは改修費用もかかり活用できない。 現状でも人事評価結果のエクセル入力やアンケート集計など一部臨時嘱託員等の活用可能。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
									△	
改善策	<p>会計年度任用職員制度の開始に合わせ、正職員のシステムを変更し、異動履歴等と一元管理することで処遇反映に活用しやすくする。システム変更しない場合は、エクセルデータを加工し使いやすくする。</p>									

課・室名	人事課			係名	給与厚生係			事業No.	385	
他事業No.	386	387	388	389						
事務事業名	大項目	職員給与等支給事務			中項目	例月の給料、手当の支給				
現工数/年	正職員			1.14			臨時・臨時嘱託員	0.18		
現状と課題	<p>業務全体について委託化を検討することが望ましい。その際、他の給与・福利厚生事務と一体的な委託とすることで、業務量を拡大することが望ましいが、外部委託した場合でも、計算のための根拠を算出する過程の事務は委託が難しいと考える。また、委託を検討する場合には、委託先との計算根拠データ等の送受信といった新たな事務が発生する可能性も考慮し、比較検討する必要があると考える。また、改善を検討する際には、人事給与システム及び勤怠システム双方を検討するのが良いと思われる。勤怠システムの導入により、時間外のチェック等で事務の削減が図れている。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△								△	
改善策	<p>H30年11月の栃木県総務事務研究会人事部会において、県内14市で給与部門の業務委託について議論・検討を行った。その結果、どの市においても、現時点では導入は難しいとの結論に至った。本市においては、R2年度の会計年度任用職員制度の導入に伴い、人事給与システムの変更が行われた場合に、給与の支給事務処理方法が多少なりとも変わると考えられるので、その際再度業務委託の可能性を検討することができるかもしれない。</p>									

課・室名	人事課	係名	給与厚生係		事業No.	390
他事業No.						
事務事業名	大項目	職員厚生会実施事業		中項目	職員厚生会実施事業	
現工数/年	正職員	0.38		臨時・臨時嘱託員	0.06	
現状と課題	<p>職員の福利厚生に関する業務。 職員からの掛金と市負担金を財源に、各課保養費交付、人間ドック助成、職員駐車場維持管理、慶弔費などを実施している。 各種事業のほか毎月の支払処理や口座管理など、担当の事務負担が大きい。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>カフェテリアプラン(様々な福利厚生プランを点数式で表示し、利用者は与えられた点数以内でプランを選択できる)方式の導入など外部委託を検討する。導入の際は予算やプラン内容などを精査する必要がある。</p>					

課・室名	契約検査課	係名	契約係		事業No.	392
他事業No.	391					
事務事業名	大項目	入札参加資格審査事務		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.93		臨時・臨時嘱託員	1.53	
現状と課題	<p>2年に1度の定期的入札参加資格審査業務については、件数が短期集中で増加する業務であり、派遣社員の活用や一部業務の委託化など、業務の効率化が必要である。 また、建設工事については電子入札を導入済みであることから、物品役務の入札についても電子入札システムを活用し、入札情報の一元化を図ることが望ましい。ただし、物品役務の入札参加者は個人事業主が多く、電子入札を行うための環境整備が負担となり、入札参加を取りやめることが想定される。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>H30年度より、栃木県及び県内各市町において、入札参加資格申請の共同受付について検討が開始された。共同受付の実施により、入札参加資格申請の受付業務が県内一元化となり業務の効率化が期待できることから、実現に向けた協議を進める。なお、共同受付については、電子申請での受付となる。 物品役務の電子入札の導入については、入札参加者の電子認証などの環境整備が必要となるため、共同受付と併せて検討を行う。</p>					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	393
他事業No.						
事務事業名	大項目	環境基本計画策定事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.35		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	専門性が高く、作業量が多いため、外部委託することができれば、事務を効率化することができる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	費用対効果を検証し、外部委託を検討する。					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	394
他事業No.						
事務事業名	大項目	環境審議会運営事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.05		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	審議会は市長の諮問機関であるが、委員に市議会議員が3名含まれている。 市議会議員の兼務者を委員から外すことができれば、委員数を15名から12名に縮小することができる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	市議が委員となっている審議会は、他課が所管するものも含めて複数存在する。 審議会の委員に関する全庁的な方針が定められたときに、委員数の縮小について検討を行う。					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	395
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市エネルギー管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	佐野市役所地球温暖化対策実行計画の策定を委託することができれば、事務の効率化を図ることができる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	費用対効果を検証し、外部委託を検討する。					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	396
他事業No.						
事務事業名	大項目	地球温暖化対策事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.27		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	地球温暖化対策は喫緊の課題であり、パリ協定に基づき温室効果ガスの排出量の削減に取り組むことが必要である。 地球温暖化防止のための事業であるが、市として啓発活動をどこまで行うのか検証する必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	国が補助を実施し、補助が採択されたときは、大きな効果を得られる啓発方法を検討して事業を実施する。 市の財源のみで事業を行うときは、最小の費用で効果を得る方法を検討して事業を行う。					

課・室名	環境政策課	係名	環境政策係		事業No.	397
他事業No.	398					
事務事業名	大項目	田中正造の日環境フェスタ開催事業		中項目	田中正造記念賞表彰事業	
現工数/年	正職員	0.51		臨時・臨時嘱託員	0.08	
現状と課題	田中正造記念賞は、田中正造翁の没後100年を記念して、H25年度のみ実施する計画であった。環境フェスタは、H28年度に「田中正造の日」の制定を記念して開催したものであるが、その後も継続して実施している。事業の目的や効果について検証する必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	第2次総合計画の施策の基本方針において、田中正造記念賞の授与を掲げている。第2次総合計画中期基本計画の策定過程において、廃止の検討を行う。					

課・室名	クリーン推進課	係名	クリーン推進係		事業No.	399
他事業No.						
事務事業名	大項目	一般廃棄物ごみ処理基本計画策定事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.38		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・計画策定については、専門性が高く作業量が多く、外部委託することにより職員の負担軽減が図れる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	・費用対効果により委託を検討する。					

課・室名	クリーン推進課	係名	廃棄物対策係		事業No.	400
他事業No.						
事務事業名	大項目	ふれあい収集事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.36		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	ふれあい収集は直営で実施している。 今後、効率的な行政経営の推進のため、ふれあい収集の委託切り替えについては、先行してごみ収集・運搬事業における全量委託を実施し、その後、検討する。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	現業職員の減少に合わせて、ふれあい収集を委託に切り替える。					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	人権推進係		事業No.	401
他事業No.	402					
事務事業名	大項目	部落解放同盟事業参画事業		中項目	関係団体との連絡調整	
現工数/年	正職員	0.16		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・部落解放同盟の団体活動を佐野市が支援している。市職員の負荷を軽減し、本来の事業主体である団体完結する実施体制に移行していくことが望ましい。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	・資料の印刷作業についても自ら実施するよう時間をかけて促していく。 ・団体主催大会等への職員参加については、継続して縮小を図る。					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	人権推進係		事業No.	403
他事業No.	404					
事務事業名	大項目	部落解放愛する会佐野市協議会事業参画事業		中項目	関係団体との連絡調整	
現工数/年	正職員		0.16	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	・部落解放愛する会の団体活動を佐野市が支援している。市職員の負荷を軽減し、本来の事業主体である団体完結する実施体制に移行していくことが望ましい。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	・団体主催大会等への職員同行については、継続して縮小を図る。					

課・室名	人権・男女共同参画課	係名	男女共同参画係		事業No.	405
他事業No.						
事務事業名	大項目	女性活躍推進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員		0.44	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	女性のキャリアアップ講座と働き方改革を実施している。しかし昨年度は参加実績がそれぞれ15名、33名であった。財政課からは、女性向け再就職相談会と統合するよう指摘を受けている状況。類似事業として人材育成事業と統合を検討する必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△				△	
改善策	他市町の実施状況を調査するとともに、講座開催について検証を行う。また実施について外部団体に委託できるか検討する。					

課・室名	交通生活課	係名	生活安全係		事業No.	406
他事業No.	407					
事務事業名	大項目	消費生活センター運営事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.91		臨時・臨時嘱託員	2.56	
現状と課題	<p>現在、相談員3名で消費生活相談をはじめ、消費生活に関する様々な講座や啓発を行っている。消費者の相談に的確に対処できる体制が必要であるが、県の補助金が年々減額となっているほか、消費生活センターの運営を外部委託している自治体もあることから運営の在り方を検証することが必要となってきている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>外部委託について受入業者の有無、費用対効果の比較検討、県補助金の動向などを考慮しつつ検討する。</p>					

課・室名	交通生活課	係名	生活安全係		事業No.	408
他事業No.						
事務事業名	大項目	消費者友の会支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>エコバック作成や不用品を利用したりサイクルなど環境に配慮した事業を行ったり、交通生活課、クリーン推進課などで開催する講座の講師を引き受けている。事業計画及び実施、会計を会で行っているが、合併前より行政が事務局となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	<p>会員が自発的、主体的に活動しており、支援することが望ましいが、事務局を含め、会の自立を図る。</p>					

課・室名	交通生活課	係名	生活安全係		事業No.	409
他事業No.						
事務事業名	大項目	栃木県消費生活リーダー連絡協議会佐野支部支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>特殊詐欺など特に高齢者を狙う悪質商法などの手口を寸劇を通して、町会等の団体や防犯のイベントで発表するなどの活動をしている。会において事業計画、会計、事務を行い、会場の手配、総会資料の印刷、視察研修のバスの手配を交通生活課で行っている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	<p>会員が自主的・主体的に活動しており、市の事業を協働して行っている。啓発事業による効果は高いので、引き続き、支援することが望ましいが、会の自立を図る。</p>					

課・室名	市民課	係名	戸籍係		事業No.	410
他事業No.						
事務事業名	大項目	市民課戸籍事務		中項目	記載調査、送付	
現工数/年	正職員	0.90		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>戸籍事務は専門的知識が必要であり、現在は、通算経験年数が長く、知識豊富な正職員2名が戸籍の記載調査を行っている。しかし、毎年的人事異動により継続性・安定性のリスクがある。複雑化する家族状況や国際化に伴い、戸籍届出も煩雑になっており、特に、外国人が絡む届出は各国の要件等の確認に時間を要している。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍事務の専門性を人事ヒアリングなどで説明し、人事異動時に配慮してもらう。 ・比較的簡易な受付業務や届書入力、戸籍附票の確認作業に関しては、市民課届出証明係の窓口業務委託と合わせて、外部委託を検討する。 					

課・室名	市民課			係名	戸籍係				事業No.	411	
他事業No.											
事務事業名	大項目	申請書等受付事務				中項目	0				
現工数/年	正職員			0.14				臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	<p>戸籍事務に関係はないが、主管課が庁舎にない業務(ごみ関係、上下水道納付書再発行、報告書等受領及び回付等)を行っている。</p> <p>来庁者に内容等を聞かれてもわからないことが多く、本課と電話でやり取りしたり、子機で直接来庁者と担当で話してもらっているが、窓口が1つしかないため、次の来庁者(本来の業務である戸籍関係の来庁者等)を待たせてしまう。</p>										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△							△			
改善策	<p>関連部署への移管を検討する。(ごみ関係は環境政策課、納付書の再交付は収納課など) 文書の提出は本課へ郵送で対応できるようにする。(本課で返信封筒を作成) 市民課届出証明係の窓口業務委託と合わせて、外部委託を検討する。</p>										

課・室名	市民課			係名	届出証明係				事業No.	412	
他事業No.	413	414	416	417							
事務事業名	大項目	戸籍住民基本台帳事務				中項目	住所異動処理事務				
現工数/年	正職員			2.26				臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	<p>日中は窓口対応を優先し、事務処理を時間外に実施しているため、慢性的な時間外業務が発生してしまっており、業務負荷が大きい。業務執行体制を見直す必要がある。</p> <p>ただし、国民健康保険の資格取得・喪失・変更の受付事務は外部委託による外部化が可能であるが、合併時に受付事務は総合窓口対応としたため、市民課で受け付けても、その後の手続きについては各課へ行っていただく必要があるため苦情が多い。</p>										
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△										
改善策	<p>・職権削除などイレギュラーな部分を除き、簡易な受付や入力業務に関して外部委託を検討する</p> <p>・他業務の外部委託と合わせ、住民異動を伴う得喪事務は委託するとともに、住民異動を伴わない得喪事務の医療保険課へ移管の検討をする。</p>										

課・室名	市民課			係名		届出証明係				事業No.	415	
他事業No.												
事務事業名	大項目	収入印紙等購買基金事務					中項目	印紙等売り捌き事務				
現工数/年	正職員			0.12				臨時・臨時嘱託員		0.20		
現状と課題	<p>他の住民記録関連業務等と一体で外部委託の余地がある(職員による月2回・200万円/回の業務負担)。 パスポート業務とのため収入印紙を販売しているが、そもそも収入印紙はコンビニエンスストアや郵便局でも販売していることから、過剰サービスの側面がある。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	△									△		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が郵便局等で購入しており、外部委託を検討する。 ・旅券申請や法務局での申請に必要な印紙であるため、廃止はできないが、自動販売機の設置等代替案を検討する。 											

課・室名	市民課			係名		赤見支所				事業No.	418	
他事業No.	419	421	422	425	426	428	429					
事務事業名	大項目	赤見支所戸籍住民基本台帳事務					中項目	0				
現工数/年	正職員			2.25				臨時・臨時嘱託員		4.18		
現状と課題	<p>各支所の戸籍住民基本台帳事務や証明書交付事務の件数は減少傾向であり、支所ごとの月別・時間帯別の受付・交付等の件数の実態を調査する必要がある。 人口減少等もあり、今後の支所機能のあり方や市民サービスの提供方法を検討する必要がある。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
					△					△		
改善策	<p>開所曜日、時間の縮小など段階的に行っていけるのか検討し、併せて他のサービス提供方法についても検討する。</p>											

課・室名	市民課	係名	野上支所		事業No.	423
他事業No.	427					
事務事業名	大項目	野上基幹集落センター維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.44		臨時・臨時嘱託員	0.36	
現状と課題	<p>施設は、地域産業の発展、教養文化の向上、住民福祉の増進を図るため設置されており、市民活動の拠点となっている。又、地区公民館としても位置付けされている。</p> <p>施設・設備の老朽化に伴い、今後は大規模修繕・更新等維持管理コストの増大が予想される。</p> <p>施設の維持管理は、所管課ではなく、支所が設置されている市民課で管理している。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
				△		
改善策	支所機能と施設の維持管理について関係課と協議を行い、所管課への移管も含めた検討を行う。					

課・室名	市民課	係名	新合支所		事業No.	424
他事業No.						
事務事業名	大項目	新合支所維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.10	
現状と課題	<p>非正規職員によるほぼ自前での維持管理作業によりコストを抑制しているが、施設・設備の老朽化に伴い、今後は大規模修繕・更新等維持管理コストの増大が予想される。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	財政の効率化を図るために廃止の方向で検討する。					

課・室名	田沼行政センター			係名		総務係			事業No.			430
他事業No.												
事務事業名	大項目		田沼行政センター維持管理事業				中項目		文書收受			
現工数/年	正職員			0.15			臨時・臨時嘱託員			0.00		
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公文書の佐野庁舎関係各所への配送は外部に委託することが望ましい。業務についても、専門性や高度な判断を必要としないため、臨時職員・嘱託員が担うことが望ましい。 ・守秘義務については、別途契約等で管理することが考えられる。 ・マイナンバー関連や各種受付した申請書もあり各課で対応が違うので検討が必要。 ・立ち寄り箇所が多い。 											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり		廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	△											
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・配送業務は、規定時間の業務であり、その間職員が不足している。 ・マイナンバー関連や各種受付した申請書もあり各課で対応が違うので検討が必要。 ・市民課、医療保険課、介護保険課が委託した場合、立ち寄り箇所や申請業務も変わる可能性あり。 ・以上を踏まえたうえで、立ち寄り箇所の見直しや工数に対する費用対効果を勘案し、信書便業者への委託を検討する。 											

課・室名	田沼行政センター			係名		総務係			事業No.			431
他事業No.	432	433	434	435	436	437						
事務事業名	大項目		田沼行政センター医療助成申請 受付事務				中項目		0			
現工数/年	正職員			1.94			臨時・臨時嘱託員			0.00		
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・イレギュラーな相談、他課との調整等が発生しなければ定型的・形式的なプロセスであるため、臨時職員・嘱託員の活用もしくは外部化が可能である。 ・本課7課の手続きで多岐にわたることから、業務は煩雑であり、申請時に本課に支持を仰ぐものが多く委託可能かどうか検討が必要。 											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり		廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	△											
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・業務範囲が多岐に渡り、イレギュラーな対応も多く、委託する場合のマニュアル化が困難。 ・また、本課への問い合わせが複雑となり(委託業者→行政センター→本課→行政センター→委託業者)、非効率となる可能性が高い。 ・臨時職員・嘱託員では、勤務時間や責任の面で非効率となる可能性が高い。 ・以上を踏まえた上で、定型的な事務について外部委託や臨時職員等の活用を検討する。 ・本課7課の業務を委託する際には、本課7課の豊富な経験を持った職員配置が望ましい。 											

課・室名	田沼行政センター			係名			市民係			事業No.	438	
他事業No.	439	440	441	442	443	444						
事務事業名	大項目	田沼行政センター国民年金協力・連携事務					中項目	0				
現工数/年	正職員			4.36			臨時・臨時嘱託員			0.00		
現状と課題	定型的な業務については、外部委託することが望ましい。否定期的な業務については、臨時職員・嘱託員でかつ経験や知識を有する職員を配置することが考えられる。											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	△									△		
改善策	業務範囲が多岐に渡り、イレギュラーな対応も多く、委託する場合のマニュアル化が困難。また、本課への問い合わせが複雑となり(委託業者⇒行政センター⇒本課または年金事務所⇒行政センター⇒委託業者)非効率となる可能性が高い。以上を踏まえたうえで、定型的な事例について外部委託や臨時職員等の活用を検討する。また、市民課業務の委託をする際には、市民課業務の豊富な経験を持った職員配置が望ましい。											

課・室名	田沼行政センター			係名			市民係			事業No.	445	
他事業No.	446	447										
事務事業名	大項目	軽自動車税申告(報告)書兼標識交付並びに返納事務					中項目	0				
現工数/年	正職員			0.85			臨時・臨時嘱託員			0.00		
現状と課題	現在、市民課分を除いて14課の業務を行っているが、業務範囲が非常に広く、窓口対応に苦慮している。定期的な業務については、外部委託することが望ましいが、本課である14課の動向による。否定期的な業務については、臨時職員・嘱託員でかつ経験や知識を有する職員を配置することが考えられる。											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	△											
改善策	業務範囲が多岐に渡り、イレギュラーな対応も多く、委託する場合のマニュアル化が困難。また、本課への問い合わせが複雑となり(委託業者⇒行政センター⇒本課⇒行政センター⇒委託業者)非効率となる可能性が高い。以上を踏まえたうえで、定型的な事例について外部委託や臨時職員等の活用を検討する。											

課・室名	こども課			係名	南児童館				事業No.	450
他事業No.	451	452	453	454						
事務事業名	大項目	南児童館管理運営事業				中項目	こどもクラブ			
現工数/年	正職員			0.60			臨時・臨時嘱託員	3.40		
現状と課題	児童館の運営については、有資格者の確保、児童当たりの職員数の確保等を要件とした上で指定管理者への移行が望ましい。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△									
改善策	指定管理制度の導入は可能だが、すべての児童館にこどもクラブを設置しており、入所希望者が増加を続ける中で、一人あたりの規定面積に基づく受入人数の精査が必要。併設するこどもクラブの入所希望者の見通しをつけた上で児童館の指定管理制度の導入について検討する。									

課・室名	こども課			係名	南児童館				事業No.	455
他事業No.										
事務事業名	大項目	南児童館管理運営事業				中項目	運営委員会			
現工数/年	正職員			0.06			臨時・臨時嘱託員	0.16		
現状と課題	児童館の運営については基本的に指定管理者への移行が望ましいが、大人運営委員等モニタリングのしくみは別途確保すべきと考える。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
									△	
改善策	運営委員会は児童館の運営に関し、援助や関係機関との調整を行うものであるため、別途存続すべきだが、指定管理者制度との連絡体制等については検討する必要がある。									

課・室名	こども課			係名	東児童館				事業No.	456
他事業No.	457	458	459	460						
事務事業名	大項目	東児童館管理運営事業				中項目	こどもクラブ			
現工数/年	正職員			0.60			臨時・臨時嘱託員		3.45	
現状と課題	児童館の運営については、有資格者の確保、児童館当たりの職員数の確保等を要件とした上で指定管理者への移行が望ましい。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△									
改善策	指定管理者制度の導入は可能だが、すべての児童館にこどもクラブを設置しており、入所希望者が増加を続ける中で、一人あたりの規定面積に基づく受入人数の精査が必要。併設するこどもクラブの入所希望者の見通しをつけた上で児童館の指定管理者制度の導入について検討する。									

課・室名	こども課			係名	東児童館				事業No.	461
他事業No.										
事務事業名	大項目	東児童館管理運営事業				中項目	運営委員会			
現工数/年	正職員			0.53			臨時・臨時嘱託員		2.23	
現状と課題	児童館の運営については基本的に指定管理者への移行が望ましいが、大人運営委員等モニタリングのしくみは別途確保すべきと考える。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
									△	
改善策	運営委員会は児童館の運営に関し、援助や関係機関との調整を行うものであるため、別途存続すべきだが、指定管理者制度との連絡体制等について検討する必要がある。									

課・室名	こども課			係名	西児童館				事業No.	462
他事業No.	463	464	465	466						
事務事業名	大項目	西児童館管理運営事業				中項目	こどもクラブ			
現工数/年	正職員			0.60			臨時・臨時嘱託員		3.40	
現状と課題	児童館の運営については、有資格者の確保、児童当たりの職員数の確保等を要件とした上で指定管理者への移行が望ましい。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△									
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理制度の導入は可能だが、すべての児童館内にこどもクラブを設置しており、入所希望者が増加を続ける中で、一人あたりの規定面積に基づく受入人数の精査が必要。 ・併設するこどもクラブの入所希望者の見通しをつけた上で児童館の指定管理制度の導入について検討する。 									

課・室名	こども課			係名	西児童館				事業No.	467
他事業No.										
事務事業名	大項目	西児童館管理運営事業				中項目	運営委員会			
現工数/年	正職員			0.06			臨時・臨時嘱託員		0.16	
現状と課題	児童館の運営については基本的に指定管理者への移行が望ましいが、大人運営委員等モニタリングのしくみは別途確保すべきと考える。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
										△
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会は児童館の運営に関し、援助や関係機関との調整を行うものであるため、別途存続すべきだが、指定管理者制度との連絡体制等については検討する必要がある。 									

課・室名	保育課	係名	伊勢山保育園	事業No.	468
他事業No.					
事務事業名	大項目	保育業務	中項目	0	
現工数/年	正職員	4.95	臨時・臨時嘱託員	7.60	
現状と課題	<p>現状では、園長、保育士長以外の保育業務にあたる保育士は、正規保育士と臨時保育士がほぼ同数であることから、同じ業務を全員体勢でなければ対応できず、正規保育士は研修参加や若手育成など、保育の質向上に必要なスキルアップが思うように図れず、休暇も思うように取得できない。 臨時保育士は同等の業務であるにもかかわらず、処遇の低さから、不公平感を抱えている。 このことが業務改善の阻害要因の一つであるため、正規保育士の割合を増やし、正規保育士が高度な業務を担い、臨時保育士は補助的業務を担当する業務体系確立が必要。 但し、全国的な保育士不足により、必要とする臨時保育士の確保は困難な状態。</p>				
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善
					△
改善策	<p>第2次整備運営計画により、順次民営化を進める。 但し、公立は同計画において、各地域の保育をリードする「基幹的保育所」と位置付けられるため、民営化に伴い1園ごとの正規保育士の割合を徐々に増やし、さらに雑役、一般事務を担う臨時職員を配置することで職員の負担を軽減して保育に専念し、若手の育成、民間への助言指導を行える体制を構築する。 同計画完了後、基幹的保育所として新たな業務体系を確立するための課題研究と試行、検証を行ってゆく。</p>				

課・室名	医療保険課	係名	飛駒診療所	事業No.	469
他事業No.					
事務事業名	大項目	国民健康保険診療所運営事業	中項目	診察(外来・往診)	
現工数/年	正職員	0.80	臨時・臨時嘱託員	0.23	
現状と課題	<p>・全ての診療所において、職員が1人でも風邪などによる休暇取得をした場合、人員不足で診療所業務を行うことができないため、休診している状況である。忌引き等の急な休暇も取れない状況であったが、看護師については増員できたため改善しつつある。しかしながら、事務員は、各診療所1名の配置であるため、医療事務のできる事務員を増員することが出来れば、人員不足をカバーできる体制になる。</p>				
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善
					△
改善策	<p>・現在、各診療所に医師、看護師、事務員が配置されているが、少人数であるため、急な休暇取得時の人員配置が困難である。そのために、看護師や事務員の募集を行うが地域的、給与的な要件により応募がない状況にある。今後については、へき手当等の勤務条件の改善を図り、人員を増やすことや医療事務を軽減するためにレセプトコンピューター一体型の電子カルテの導入を検討する。</p>				

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	470
他事業No.						
事務事業名	大項目	高齢者福祉タクシー券給付事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.23	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>高齢者の通院時のタクシー料金を助成する事業で、高齢者数が増加傾向にあり、高齢者の移動手段の確保が求められている中で、年々交付対象者は増えているにもかかわらず、交付者数や利用者数は減少傾向にある。一方で、通院以外での利用や利用枚数の増加など、タクシー券拡充への要望も多くあるが、費用が大幅に増えることが想定されるため、財源確保の点で実現は非常に困難である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>通院時に限らず高齢者の移動手段の確保は、大変重要であるが、乗合の公共交通と比較して割高となる貸切のタクシーに対する助成の拡充は、市だけでなく利用者の負担も大きくなるため、非常に困難であると考えられる。このため、公共交通等との連携により、新たな交通システムの構築に合わせた事業の見直しを行う。</p>					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	471
他事業No.						
事務事業名	大項目	高齢者ふれあいサロン事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.10	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>高齢者ふれあいサロンは、高齢者の孤立感や不安感の解消を図るため重要な事業であり、開設数は年々減少傾向となっているが、参加者数は増加傾向にある。各サロンに対しては、事業を委託しているため、年1回の委託契約と委託料の支払いが主な事務となっている。この他、新規サロン開設に関する事務があるが、年1～2箇所程度であり、全般的に事務処理上の負担は比較的少ない。 なお、同様の事業であるが、より充実した総合事業による通所型サービスBへの移行が求められている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>事務処理の多くは、定例的な委託契約の締結と実績報告の確認、委託料の支払処理であり、特に契約や支払処理に関しては、各サロンに対する年1回の定額の委託料の支払いであるが、処理件数が多いことから、集約化による更なる効率化を検討する。 また、事業の充実や財源の有効活用のため、通所型サービスBへの移行を検討する。</p>					

課・室名	いきいき高齢課			係名	高齢福祉係				事業No.	472
他事業No.	473	474	476	477						
事務事業名	大項目	高齢者軽度生活援助事業				中項目	0			
現工数/年	正職員			0.86			臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	<p>高齢者世帯等に対して、軽易な日常生活上の作業をシルバー人材センターに低額で依頼できる軽度生活援助券を交付する事業で、主な事務は、窓口での援助券の申請受付と交付である。この他、援助券の交付のための事前準備(援助券印刷等)や毎月のシルバー人材センターへの支払処理があるが、一般的に事務処理上の負担は少ない。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
									△	
改善策	<p>経理事務や軽易で定例的な事務については、臨時職員等の活用を検討する。</p>									

課・室名	いきいき高齢課			係名	高齢福祉係				事業No.	475
他事業No.										
事務事業名	大項目	高齢者乳酸飲料愛のひと声事業				中項目	0			
現工数/年	正職員			0.05			臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	<p>一人暮らし高齢者の見守りと健康増進のため、乳酸飲料を配付する事業だが、高齢者の増加とともに利用者も増加している。今後も継続が必要な事業であると考えられるが、利用者の増加に伴い、給付費も増加しているため、事業費の確保が課題となっている。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
					△				△	
改善策	<p>本事業の効果を検証するとともに、他の見守り事業も考慮して、受益者負担の検討や配付本数の見直しを行う。 経理事務や軽易で定例的な事務については、臨時職員等の活用を検討する。</p>									

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	478
他事業No.						
事務事業名	大項目	寝たきり高齢者等紙おむつ券支給事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.25		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>在宅で寝たきり等の高齢者に対し、紙おむつ券を給付する事業で、要介護認定者の増加に伴い対象者も増加傾向にある。対象者は700人を超え、年度当初の券の発送事務に多くの時間を費やしている。また、介護保険事業特別会計の地域支援事業により、国県の財源を充当し実施しているが、経過措置として許容されているものの、見直しが求められている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>事業の効果、必要性を十分検証し、給付内容や財源の見直しを検討する。 経理事務や年度当初の券の発送事務等については、臨時職員等の活用を検討する。</p>					

課・室名	いきいき高齢課	係名	高齢福祉係		事業No.	479
他事業No.						
事務事業名	大項目	敬老慰問事業、100歳市民慶祝事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.22		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>100歳以上の高齢者を訪問し、祝金や慶祝状、記念品等を贈呈する事業で、対象者には好評を得ているが、訪問先の確認や事前訪問(2日間)、日程調整、通知の発送、記念品の手配等の事前準備や当日の訪問(4日間)も含めた職員の労力も膨大である。高齢者の増加に伴い、対象者も増加することから、予算だけでなく、事務処理についても増える見込みである。なお、国、県の慶祝状や記念品を併せて配付していることから、事業の全部廃止は困難である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△		△	
改善策	<p>敬老祝金の見直し等に併せて、事業の見直しを行う。</p>					

課・室名	いきいき高齢課	係名	地域支援事業係		事業No.	480
他事業No.						
事務事業名	大項目	介護予防・生活支援サービス事業		中項目	サービスCに関すること	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>介護保険制度改正により、要支援認定者と総合事業対象者を対象に開始された事業であり、制度が変更にならない限り継続される。H29年度より実施している。</p> <p>現在、利用者が、ほぼ0件であるため、市民や地域包括支援センター、ケアマネジャー等へ、更なる周知を実施し利用を推進していく。経理事務については、他事業との集約化により、業務効率を上げることができると思う。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	経理事務を集約し、臨時職員を活用することについて検討を行う。					

課・室名	いきいき高齢課	係名	地域支援事業係		事業No.	481
他事業No.						
事務事業名	大項目	生活支援体制整備事業		中項目	協議体	
現工数/年	正職員	0.16		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>H27年度の介護保険制度改正により開始された事業であり、制度が変更にならない限り継続される。</p> <p>社会福祉法人等への委託が可能かどうかを検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	委託先である佐野市社会福祉協議会と委託項目の追加について、協議、検討する。					

課・室名	いきいき高齢課	係名	地域支援事業係		事業No.	482
他事業No.						
事務事業名	大項目	総合相談事業		中項目	要支援認定情報	
現工数/年	正職員	0.26		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>いきいき高齢課と地域包括支援センター(5か所)をつなぐネットワークシステムに、要支援と認定された者の情報を入力する作業である。介護保険台帳(TKCシステム)と連携していないため、全て手作業となる。ネットワークが古く、手入力作業が多いため、負担が大きい。 高齢者の増加による事務量の増加が予想されるため、臨時職員または外部委託への検討を行う。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	<p>臨時職員の活用は可能だが、ネットワークが古く、手入力作業が多いこと等から、TKCシステムの確認等、事務の効率化について検討をする。</p>					

課・室名	いきいき高齢課	係名	長寿医療係		事業No.	483
他事業No.	484					
事務事業名	大項目	保険料に関する業務		中項目	広域連合への保険料納付	
現工数/年	正職員	0.49		臨時・臨時嘱託員	0.05	
現状と課題	<p>収納となった保険料の集計・確認を行い、広域連合への納付を行っている。制度が複雑で頻繁に変わるので、集計や確認に苦慮している。また、毎月行う広域連合への納付の際の支払処理についても、負担の一つとなっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>事務処理の効率化を図るため、経理事務を専門に行う臨時職員を雇用も含めて、課内における他事業の支払処理の集約化を検討する。</p>					

課・室名	健康増進課	係名	母子保健係		事業No.	489
他事業No.						
事務事業名	大項目	環境サーベイランス事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.25		臨時・臨時嘱託員	0.09	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人口集団の健康状態と大気汚染との関係を定期的・継続的に観察する国の事業であるが、呼吸器系疾患が多い理由が明らかにされずに長年実施されている状況。 ・長期継続で事業を実施する意義が不明である。 ・現在保健師等各担当が一連の事務の中で入力作業や支払処理を行っており、技術職本来の職務に専念できていない状況。 ・支払処理等の事務を行う臨時職員か外部委託の導入を検討する。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△		△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・環境省に対し、本市で継続して調査を行うのが妥当なのか、または、本市の長期調査で役割を果たしたと認められる場合、廃止の意向である等の交渉を引き続き行う。 ・支払処理については、他事業の支払処理と集約化して、業務効率を上げることができると考える。 ・支払処理等の事務を行う臨時職員か外部委託の導入を検討する。 					

課・室名	健康増進課	係名	成人保健係		事業No.	490
他事業No.						
事務事業名	大項目	市単独健診充実事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・最終的な確認は、正規職員が担うが、定型的なプロセスについては、臨時職員・臨時嘱託員で代替可能である。 ・本事業では、すべての佐野市民を対象に、心電図検査のサービスを提供するものである。特定健診制度が開始された際に、医師会との話し合いの結果、心電図検査は継続する方針となり、続いている状況。本事業の目的や成果を再検討した上で、全ての佐野市民を対象に実施すべきかどうかを検証する必要がある。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・佐野市民は心疾患の割合が比較的高いため、本事業について全市民を対象としている。 ・血圧検査など関連項目が基準をこえている場合は詳細検査により心電図の受診につながるため、引き続き全市民を対象とするかは、医師会との協議により検討する。 					

課・室名	健康増進課	係名	成人保健係		事業No.	491
他事業No.						
事務事業名	大項目	高齢者予防接種事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.38		臨時・臨時嘱託員	0.21	
現状と課題	<p>・最終的な確認は正規職員が担当が、作業補助的なプロセスについては、臨時職員・臨時嘱託員で代替可能である。・年2回ある契約事務を年1回にまとめられるか検討する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	<p>・時期が異なるため、契約事務の統合はできない。 ・結果の入力、発送の事務等の負担が大きいため、臨時職員等の活用について検討する。</p>					

課・室名	健康増進課	係名	成人保健係		事業No.	492
他事業No.						
事務事業名	大項目	保健センター維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.22		臨時・臨時嘱託員	0.10	
現状と課題	<p>・定型的なプロセスについては、臨時職員・臨時嘱託員で代替可能である。 ・葛生行政センターでは、お風呂をいきいき高齢課、イベントホールを文化振興課、あくど保健センターを健康増進課が所管することから、あくど保健センターの外部委託にあたり、委託範囲等は関係課や葛生行政センターを拠点とする社会福祉法人と調整する必要がある。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>・定型的なプロセスについて、臨時職員・臨時嘱託員が実施する。 ・以前は行政センターが建物の管理を実施していたが、行政センター移転に伴い健康増進課が所管している複合施設であるため、関係課や関係機関と効率的な管理運営方法について検討を行う。</p>					

課・室名	産業立市推進課	係名	人間国宝田村耕一陶芸館		事業No.	493
他事業No.						
事務事業名	大項目	人間国宝田村耕一陶芸館運営事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.15		臨時・臨時嘱託員	3.00	
現状と課題	<p>人間国宝田村耕一氏の陶芸作品を展示するとともに、中心市街地の活性化に寄与することを目的としてH16年11月に開館し、年3～4回の企画展を開催して作品の展示・紹介を行っている。</p> <p>陶芸館の運営にあたっては、佐野市人間国宝田村耕一陶芸館運営委員会を組織するとともに、企画展の企画等では、学芸員などの協力を得ている。</p> <p>中心市街地活性化が目的とはいえ、産業振興部門が運営を担うことに無理があることから、館の運営自体は文化振興部門が担うか、指定管理者制度により外部のプロに任せるか、判断が必要である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△			△		
改善策	<p>現状、学芸員等の協力を得ており、田村耕一陶芸館のみでは指定管理者制度の活用は考えられない。</p> <p>まちなか活性化ビル全体であれば考えられるが、他階運営内容との調整を要することから、ビルの所管課との協議を行う。</p> <p>また、現在は産業振興が目的だが、今後の文化立市施策の展開次第では、移管も検討する。</p>					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	494
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市生活グループ協議会支援事業		中項目		
現工数/年	正職員	0.17		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>地元農作物を使った調理などに興味がある女性グループ(3地区)の協議会に補助金を出し、市が事務局を運営。補助金の年々減少、類似の協議会(県協議会)の存在から、同会へ移管・統合すべき。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・県の協議会とは別組織で、独自に料理の研究などを行っており、県協議会への移管・統合はできない。 ・自主的な事業を行う団体であるため、自立化に向けて検討を進める。 					

課・室名	農政課	係名	農政係		事業No.	495
他事業No.						
事務事業名	大項目	JA佐野農業まつり支援事業		中項目		
現工数/年	正職員	0.06		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	JAとの共催事業であるが、JAが主体で実施。補助金がなくても開催可能(総事業費1千万のうち補助金30万)であり、市関与をなくす(補助金廃止し、各会議への出席不要とする)ことによる職員負荷・財政負担の軽減が適当					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	・市内の農作物PRという点では市のメリットもある中で、会議の出席は少なく、かつてのように当日の手伝いもないが、JAと十分協議を行ったうえで見直しを行う。					

課・室名	農政課	係名	農業振興係		事業No.	496
他事業No.						
事務事業名	大項目	農業用廃ビニール処理対策支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.06		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	年2回農家から排出される、農業用廃ビニールの回収作業をJAと共同で行っている。今後は農業用廃ビニールの処理・仕分けはJAに移管できるよう交渉し、市の職員は補助金交付事務に限定する方向を検討する。しかしJAも人数に余裕があるわけではないので、市の職員が回収作業から全て手を引くことは難しいと思われる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	・業務を見直し、農業用廃ビニール回収作業に必要な人数を精査したうえで、市の職員を今より減らすことができるのか検討する。					

課・室名	農政課	係名	農業振興係		事業No.	497
他事業No.						
事務事業名	大項目	かんがい排水施設維持管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	ポンプ等の維持管理について統一が図れていないため、管理責任について改めて検討する必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	・ポンプ等の維持管理内容を確認し今後の方向性を検討する。					

課・室名	農山村振興課	係名	農山村振興係		事業No.	499
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市そばまつり開催支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.39		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	佐野市むらづくり推進協議会と市の共催となっているが、協議会を市が設立した経緯から実質的に市がほぼ担当しており、業務負担が大きい。協議会事業のひとつにそばまつりに関することがあり、協議会の自主運営への移管が急務となる。しかし、各地区むらづくり組織において、構成員の高齢化が進んでいることと構成員の減少による負担の増加により、移管が難しい状態となっている。移管できない場合は、他のイベントと同時開催・隔年開催等により負担低減が必要である。また、そばまつりの開催の効果と言えるかどうかは判然としないが、各地区むらづくり組織の農村レストランの売り上げの推移をみると、ほぼ横ばいの状態にある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	そばまつりの在り方について、開催形態の見直しを佐野市むらづくり推進協議会において協議してきたが、第2次市総合計画の施策の中に、中山間地域の活性化が独立して位置付けられたこと、中山間地域の活性化を推進する係が設置されたこと等により、例年同様の形態での開催を継続することとなった。第1回開催から市が事務等全般を担当していたため、現状では協議会に対して自主運営への移管は難しい。また、これまでの協議の中で、他のイベントと同時開催・隔年開催等も提案はしたが、協議会の承認を得られなかった経緯がある。今後も佐野市むらづくり推進協議会において、そばまつりの開催が中山間地域の活性化に対する貢献度合いの検証を行いながら、そばまつりの在り方について協議を継続する。					

課・室名	農山村振興課	係名	森林整備係		事業No.	501
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市林業振興会支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>現状は佐野市林業振興会事務局を市職員が担当している。県が同様に事務局を担っている林業振興会との連絡調整もあり、振興会の体制も考慮すると市職員の関与の是正については十分な検討を要する。</p> <p>「どまんなかフェスタ」への参加を林業振興会のスタッフとして現状、市の職員が参加を行っているが、参加体系が妥当かどうか検討を要する。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△			△	
改善策	<p>佐野市林業振興会について、市職員による林業振興会事務局への関与について検討協議する。</p> <p>「どまんなかフェスタ」への参加は林業振興(木材の普及啓発)のための重要な活動であるため、市としても参加する意義があり、参加については継続するものとし、森林環境譲与税(仮称)の充当も視野に入れながら、林業振興会との協力体制について検討協議する。</p>					

課・室名	文化立市推進課	係名	文化立市推進係		事業No.	503
他事業No.						
事務事業名	大項目	文化施設指定管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.43		臨時・臨時嘱託員	0.01	
現状と課題	<p>文化会館は築39年、葛生あくとプラザは築19年を経過し、老朽化が進んでいる。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>文化会館にあつては、建屋及び設備の老朽化が進んでいる状況なので、別事業でリニューアルを進める。葛生あくとプラザにあつては、長期修繕計画を立案し、毎年予算を計上する。</p>					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光立市推進係		事業No.	504
他事業No.						
事務事業名	大項目	根古屋森林公園指定管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<p>設立時は地域の活性化を図るむらづくりを主旨として設置されたものだが、現在は観光施設として位置付けられている。</p> <p>類似施設として、蓬山ログビレッジ、あきやま学寮等があり、差別化ができていない。</p> <p>老朽化が進む中、抜本的な運営形態の変更は困難。</p> <p>・施設としてのポテンシャルが高い一方で他の2施設に比較し来場者が少ないため、指定管理者の公募について検討する。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>当該施設の活性化のため、指定管理者の公募について、現在の指名の指定管理者「みかも森林組合」との協議等により検討したい。</p>					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	505
他事業No.						
事務事業名	大項目	さの秀郷まつり開催支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.83		臨時・臨時嘱託員	0.04	
現状と課題	<p>元々商工会議所主体で行っていた夏祭りを廃止し、市が主体で開始してから25回目を迎えた。</p> <p>本来、観光立市推進課で行う事業は観光誘客を図ることが目的になるが、市民の祭になっている。実行委員会にも事務局を担う体力はないことから職員負荷も高く、まつりのあり方を含め職員負荷・財政負担の軽減が必要である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			△			
改善策	<p>観光イベント、まちなか活性化、商業振興など目的が定まっていないことが本質的な問題であるため、目的と方向性の見直しを含め、あり方を検討する。</p>					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	506
他事業No.						
事務事業名	大項目	どまんなかフェスタ佐野開催支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.42		臨時・臨時嘱託員	0.01	
現状と課題	H20年度より、「どまんなかフェスタ」と「佐野市産業まつり」を統合し、ことしで10回目を迎えた。参加者は市民がほとんどで、商業・工業・農林業・市民団体等の産業振興色が強く、実行委員会にも事務局を担う体力はないことから職員負荷も高く、まつりの担当部門の検討や職員負荷の軽減が必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△		△		
改善策	実行委員会に事務局を担う能力はなく市で担当する以外、実施は困難と思われる。行政で支援する場合は目的を踏まえると、産業振興部門が担当することが望ましいと考える。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	507
他事業No.						
事務事業名	大項目	まちの駅設置促進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.09		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	「まちの駅」は現在市内に35駅あり、観光客等の休憩、トイレ利用や観光情報の提供を行っている。全国まちの駅連絡協議会の下部組織として、まちの駅ネットワークさの(協議会)を市が設立し市の委託料により運営されているが、事務は市職員が担当している。協議会による自主的な運営・活動に切り替え、職員負荷の軽減が必要であるが、市が事業者や施設に加盟を依頼し、観光PR、トイレ提供、年会費の支払いをお願いしている状況であり、会員に大きなメリットもないため自立化は困難である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	・観光立市を推進し、市外からの観光客への情報発信拠点やトイレ利用等は不可欠である。担当職員の負荷軽減を図るため、協議会の自主的な運営は必要であるが、加盟する店舗や会社の減少も予想されることから、運営については慎重に検討を行いできる限りの軽減を図る。					

課・室名	観光立市推進課	係名	観光事業係		事業No.	508
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野コミュニケーションセンター運営事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.11		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	佐野プレミアム・アウトレットにある観光PR施設(佐野コミュニケーションセンター)の管理・運営及び観光PRイベントを行う。観光PR施設の管理・運営は業務委託を行っている。協議会の運営については市が負担金を拠出しながら市で事務局を担当しており職員負荷の軽減が必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	所見のように移管するものではないが、佐野コミュニケーションセンターを観光PRのみを行う施設から、物販可能な施設とすることで全ての管理・運営を行う組織とする。					

課・室名	スポーツ立市推進課	係名	スポーツ立市推進係		事業No.	510
他事業No.						
事務事業名	大項目	スポーツボランティア育成事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.10		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の進め方が検討されていない。ボランティアの育成よりも、ボランティア人材を掘り起こし、活躍できる場の積極的な提供が必要である。 ・様々なスポーツイベント・事業等と連動していく必要がある。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△			△	
改善策	市民活動センターの既存団体との連携、各イベントの主催者(実行委員会等)と連携し、ボランティアの活用を促す。					

課・室名	スポーツ立市推進課			係名		市民スポーツ係						事業No.	513
他事業No.	514	515	516	517	518	519	520						
事務事業名	大項目	スポーツ教室開催事業					中項目	スポーツ教室の開催に関すること					
現工数/年	正職員						1.18	臨時・臨時嘱託員			0.00		
現状と課題	<p>他市においては、体育協会が主体となって各種スポーツ教室や各種大会の開催、大会への参画をしているが、本市では市が事務局となって教室や大会の開催、参画をしている状況である。体育協会の事務局体制が整っていない現状では、市の職員が携わらなくてはならない。</p>												
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等			左記以外の やり方改善		
		△											
改善策	<p>体育協会主体での各種スポーツ教室や各種大会の開催、大会への参画が望ましいため、体育協会の自立化に伴い委託又は移管を検討していく。</p>												

課・室名	スポーツ立市推進課			係名		市民スポーツ係						事業No.	521
他事業No.													
事務事業名	大項目	大澤駅伝競走大会支援事業					中項目	大澤駅伝競走大会に関すること					
現工数/年	正職員						0.25	臨時・臨時嘱託員			0.00		
現状と課題	<p>佐野市、佐野市教育委員会、佐野スパルタ倶楽部が主催となり開催している。準備・運営については、市と佐野スパルタ倶楽部で話し合い分担している状況であるが、スパルタ倶楽部の事務局体制が弱く、市の負担が大きい。</p>												
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等			左記以外の やり方改善		
		△											
改善策	<p>スパルタ倶楽部主体の開催が望ましいが、現状の体制では、単独での開催は難しいと考えており、大会の運営方法全般について、佐野スパルタ倶楽部、佐野市陸上競技協会、佐野市体育協会等の市内陸上関係団体と検討していく。</p>												

課・室名	都市計画課	係名	計画係		事業No.	523
他事業No.	298					
事務事業名	大項目	都市計画決定窓口事務	中項目	(用途地域等の証明等)		
現工数/年	正職員		0.26	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	窓口対応時に、地図情報システムから都市計画情報(地区計画情報)を閲覧できるよう、システム活用策を検討する必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					○	
改善策	地図情報システム(HP)のより一層の周知とともに、市民自ら都市計画情報(地区計画情報)が確認できるよう、窓口専用パソコンを設置し、事務の効率化を進める。 なお、パソコンの設置については情報政策課及び財政課との協議を要する。					

課・室名	都市計画課	係名	まちなか活性化係		事業No.	524
他事業No.						
事務事業名	大項目	まちなか活性化支援事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.25	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、空き店舗を活用する事業者の家賃、改装費を補助するものであり、出店場所や業種を市ではコントロールできず、外部委託等の検討を要する。 ・新規出店については、事業者が申請するのを待つ状態であるが、外部委託することにより、早期出店や業種を誘導することができるかどうかの検討も要する。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	外部委託することにより、早期出店や業種の誘導が可能かどうかを検討する。					

課・室名	都市計画課	係名	まちなか活性化係		事業No.	525
他事業No.						
事務事業名	大項目	まちなか婚活推進事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者は、婚活が目的であり、市が考えているまちなか活性化とは意図が異なっているが、まちなかの会場、まちなかの事業者を使用するなど、まちなか活性化には多いに寄与している。 ・応募者も増加傾向にあり、知名度も向上しているため、廃止はできない。 ・当課で委託しているまちなか婚活は、中心市街地の活性化のために実施しており、農業委員会で支援している婚活イベントは、農業後継者に対するものであり、統合はなじまない。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・当初実施していたように、まちなかを回遊し、にぎわいの創出に寄与できるよう検討をする。 					

課・室名	都市計画課	係名	まちなか活性化係		事業No.	526
他事業No.						
事務事業名	大項目	まちなか活性化ビル管理運営事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.15		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・当課は、まちなか活性化ビル全体の管理をしており、修繕や光熱水費の支払い等を実施している。1階から3階までのフロアは、各所管課で条例を作成し運営している。4階は、まちなか地域おこし協力隊員の活動拠点として使用している。 ・現在は都市計画課直営で管理しているが、業務委託(指定管理)等でも管理運営できるかどうかの検討や、老朽化による大規模修繕も考えなくてはならない。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎわい空間も含め、業務委託(指定管理)等での管理を検討する。 ・国の補助金を活用しており、集客施設としての事業収入などは見込めず、指定管理施設として適正かどうかを検討しなくてはならない。 ・雨漏りや空調機器等の大規模修繕も視野にいれなくてはならず、費用対効果を考慮する必要がある。 					

課・室名	都市整備課	係名	管理係		事業No.	527
他事業No.	528					
事務事業名	大項目	城山記念館運営事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.32		臨時・臨時嘱託員	2.00	
現状と課題	貸館事業として通常業務は臨時嘱託員2名で運営している。夜間利用の管理・施設の警備及び清掃・各設備の保守等は外部委託で実施している。横ばい状態の利用件数を増加させることが課題である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	民間ノウハウを導入すれば、自主事業等の実施による利用増が期待できる。しかし市指定文化財であり国有地である公園全体を指定管理にすることで、適切な保存・活用に支障をきたす場合が考えられる。また、指定管理料の算出にあたり専門家による植栽の状況調査や管理計画等が必要となり、その予算措置も要する。したがって、当面は他市の事例等の調査・研究を行う。					

課・室名	道路河川課	係名	管理係		事業No.	531
他事業No.						
事務事業名	大項目	道路橋りょう管理事務		中項目	境界確認	
現工数/年	正職員	0.30		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	一定の専門性を要求される業務となっている。したがって人材育成が課題となっている。また、土地家屋調査士会との連携が必要となる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	より高度な要望や苦情が多発している。また、権利が絡むことから、正職員にて対応すべきである。但し、過去のDATA等については、整理し、効率化を図りたい。					

課・室名	道路河川課			係名	道路建設係				事業No.	532
他事業No.	533	534	535							
事務事業名	大項目	市道道路改良事業				中項目	市道105号線道路改良工事			
現工数/年	正職員			0.48			臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	技術職員が減少していく中、市民の生活環境を維持するためには、事務の効率化を図る必要がある。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△									
改善策	監督業務について、委託により効率化を図れるか検討をする。									

課・室名	道路河川課			係名	道路維持係				事業No.	537
他事業No.	538	539	540	541						
事務事業名	大項目	市道維持補修事業				中項目	0			
現工数/年	正職員			2.15			臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	業務量が多く、工事発注や監理は技術的知識が必要とされる。また、正職員は異動のリスクがある為、知識者の一定の確保が課題とされる。									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善	
	△									
改善策	将来、技術職員が減少する事を視野に入れて、外部委託が可能な部分を検討していく。									

課・室名	道路河川課	係名	道路維持係		事業No.	542
他事業No.						
事務事業名	大項目	道路維持管理事務		中項目	道路、橋梁パトロール	
現工数/年	正職員	0.07		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	主に現業職の職員にてパトロールを実施しているが、現業職を新規採用していないことから、今後の人員確保が課題となる。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	将来、技術職員が減少する事を視野に入れて、外部委託が可能な部分を検討していく。					

課・室名	道路河川課	係名	河川係		事業No.	543
他事業No.	544	545	546			
事務事業名	大項目	河川維持補修事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	1.38		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	河川の維持等の業務に関しては、外部からの通報等により現場を確認し、対応する手法を検討後、それぞれの条件に見合った手法で対応しているが、総延長6千kmにも及ぶ水路の維持管理を現在の職員でカバーしきれしていない。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	将来、技術職員が減少する事を視野に入れて、外部委託が可能な部分を検討していく。					

課・室名	道路河川課	係名	河川係		事業No.	547
他事業No.						
事務事業名	大項目	大雨対応事務		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.17		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	豪雨時に被害状況等の調査を行うが、現在総延長6kmにも及ぶ水路のがあるため、被害箇所が多数の場合、現在の職員でカバーしきれない。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	将来、技術職員が減少する事を視野に入れて、外部委託が可能な部分を検討していく。					

課・室名	下水道課	係名	公共下水道係		事業No.	548
他事業No.						
事務事業名	大項目	公共下水道汚水整備事業		中項目	下水道全体計画及び事業計画	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、生活排水処理構想に基づき、市街化区域内の未普及地区について、R7年度の概成(処理人口普及率91.3%)に向けて、下水道整備を進めている。 ・今後の課題として、費用対効果、人口減の観点から、R8年度以降の整備についてどのように進めるべきか検討する必要がある。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・費用対効果の観点から、公共下水道整備地区について、整備箇所の見直しを行い、真に必要な地区のみに整備を絞ることにより、工事費の削減を図る。 					

課・室名	用地課	係名	用地係		事業No.	550
他事業No.						
事務事業名	大項目	用地取得(他課からの取得依頼)	中項目	0		
現工数/年	正職員		3.00	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・年20件程度発生し業務量が多い。 ・難航・積み残しの案件が年5件程度発生している。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・国や埼玉県において一部外部委託を実施しているが、市町村レベルでは実例が確認されておらず、受け皿となる業者も極めて少数である。 ・当面は、将来的な導入に向けて研究を行う。 					

課・室名	会計課	係名	審査係		事業No.	551
他事業No.	552					
事務事業名	大項目	審査事務	中項目	0		
現工数/年	正職員		2.80	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>毎年、年2回の会計事務説明会(新任、担当者)を開催するとともに、節ごとのマニュアル作成や返戻伝票について個別指導を行い不備を減らす対策をしているが、不備件数が多く伝票審査に多くの時間を要している。</p> <p>審査事務の効率化を図るため、各課帳票確認責任者の設置や会計事務説明会の開催方法(回数・対象者)等を改善することが課題となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>伝票の不備を減らし審査事務を効率的に進めるにあたり、他市の事例を参考に会計事務説明会の実施方法の検討・改善等、引き続き返戻伝票の削減に向けた方策を検討する。</p>					

課・室名	監査委員事務局	係名			事業No.	553
他事業No.						
事務事業名	大項目	監査等執行事務	中項目	審査(決算並びに基金運用状況審査、健全化判断比率及び資金不足比率に関する審査)		
現工数/年	正職員		0.30	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	「決算並びに基金運用状況審査意見書」、「健全化判断比率及び資金不足比率に関する審査意見書」は、議案に合わせた印刷(総印刷数量は約90頁で160部)により対応している。市議会議員及び部長は、既に配布されているタブレット端末の利用により印刷の省力化を図ることができるが、課長はタブレット端末を配布されていないため印刷が必要であり、事務合理化の観点で課題になっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	全庁的なコンピュータ等システムの活用を踏まえた文書の取り扱いに関する基準の整備に伴い、速やかな対応ができるよう検討を進める。					

課・室名	農業委員会事務局	係名	農地調整係		事業No.	554
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市農業後継者結婚推進協議会運営事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.14	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	昨年より、JA佐野で婚活パーティーが開催されるようになった。農業委員会が支援する「佐野市農業後継者結婚推進協議会」で開催している婚活パーティーは、農業後継者の生活の安定向上を目的としており、JA佐野開催のパーティーと趣旨が同じであるため、参加者も重複してしまい、参加者が集まりずらくなっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
			○			
改善策	今後は、目的を同じとするJA佐野と共催でパーティーを開催し、将来的にはJA佐野単独でのパーティーとし、当協議会の廃止を検討していく。					

課・室名	総務課	係名	総務係		事業No.	555
他事業No.						
事務事業名	大項目	収入・審査・支払・給与支給事務 (上水道)		中項目	支払及び給与支給事務	
現工数/年	正職員	0.99		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	支払事務については、すべて総務課おこなっている。R2年度から下水道事業に企業会計が導入されることに伴い、会計事務に全体で見直しをする必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	定型的な業務を委託または臨時職員で対応する。					

課・室名	総務課	係名	営業係		事業No.	556
他事業No.						
事務事業名	大項目	水道料金賦課徴収事務		中項目	貯蔵品(量水器に限る)に関すること	
現工数/年	正職員	0.20		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	使用期限を迎える水道メーターを、毎年約7000個から約8000個の水道メーターを更新する必要があり原則競争入札により受託者を決定し、委託している。交換するメーターを業者ごと区分すること、交換し回収したメーターの指針確認、受託者が記入した伝票確認は職員が行い、料金システムへの入力も委託している。交換時、水道メーターの所在が確認できた場所の照会、大口径メーターの交換日程の調整、交換後のメーター逆付け、断水等の人為的ミスへの対応等業務は広範囲にわたる。また、水道メーターにより料金算定するので更新時の水量データの誤りは、無いようにしなければならない。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	交換し回収したメーターの指針確認、受託者が記入した伝票確認、交換に関する照会などを、臨時職員の雇用または委託により実施可能かどうかを含め検討する。					

課・室名	水道課	係名	給水係		事業No.	557
他事業No.						
事務事業名	大項目	漏水防止対策事業		中項目	漏水修理(委託業者報告)	
現工数/年	正職員	0.39		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・漏水報告書受理やデータ入力は、事務職が行っている状況。他事業と同様に外部委託することも可能ではあるが、ある程度専門的な知識が必要なため、最終的な確認は正規職員が担う必要がある。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	No331配水管維持管理(6)窓口対応の検討に合わせて、外部委託導入の検討を行う。					

課・室名	水道課	係名	給水係		事業No.	559
他事業No.						
事務事業名	大項目	配水管維持管理(4)		中項目	埋設管立会い	
現工数/年	正職員	0.13		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	・配管図調べについても、外部委託に含めることができるか検討する余地はあるが、ある程度専門的知識が必要である。その為、専門的な知識を持った職員の確保が必要である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	・水道技術を理解している職員、現業職員の減小などを考慮し、将来的な外部委託導入について検討を進める。					

課・室名	教育総務課	係名	総務係		事業No.	561
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市教育委員会エネルギー管理事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.08		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の資格・免許が必要なため、対応できる能力や資格を持った人材が確保しづらい。 ・定期報告書作成については市長部局と同様に外部委託している。 ・エネルギー使用量調査について教育委員会で取りまとめをしている。 ・エネルギー使用量調査についても現在の委託内容に含められないか、または、業務の効率化を図るために市長部局と業務の一元化ができないか検討する余地がある。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・市長部局とエネルギー使用量調査についても、現在の委託内容に含められないか、または、業務を一元化できないか検討する。 					

課・室名	教育総務課	係名	総務係		事業No.	562
他事業No.						
事務事業名	大項目	小学校運営事業		中項目	臨時職員嘱託員管理	
現工数/年	正職員	0.12		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員・嘱託員計58名と多数のため、毎月の賃金・報酬の支払いなど定期的単純な事務作業が多い。 ・市事務職員と図書館事務員の事務内容と量の検討。 (中学校運営事業も同様) 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△				△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・事務の内容もパソコン管理等で効率化していることを考え、市事務員の事務内容に図書館事務及び教員の事務的サポートも加え、配置を検討する。 (中学校運営事業も同様) 					

課・室名	学校教育課		係名	指導係				事業No.	564	
他事業No.	565	566								
事務事業名	大項目	さわやか教育指導員配置事業				中項目	0			
現工数/年	正職員		0.49				臨時・臨時嘱託員	0.00		
現状と課題	<p>H28年度から、業務が移管されたため、年間の業務流れや報酬支払い等の月ごとの業務内容に慣れていない。</p> <p>採用人数が約60名ということで、毎月の定例業務であるの勤務態様の管理や報酬の支払い等、事務処理に時間がかかる。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
	△							△		
改善策	<p>募集、面接、採用から、人員の配置までの流れについては、正職員の指導主事が担当する。</p> <p>毎月の定例業務であるの勤務態様の管理や報酬の支払い等については、外部委託もしくは臨時職員が請け負うようにする。</p>									

課・室名	教育センター		係名					事業No.	567	
他事業No.										
事務事業名	大項目	教育センター維持管理事業				中項目	0			
現工数/年	正職員		0.23				臨時・臨時嘱託員	0.50		
現状と課題	<p>作業補助的なプロセス(連絡・文書印刷・定型的な支払い事務等)については、臨時職員・臨時嘱託員が行うことが可能であるかが課題となっている。</p> <p>また、元教員が維持管理業務のノウハウを有していないことから、継続的に行われる人事異動等を想定して、事務担当市職員の有するノウハウの棚卸・整理・マニュアル化を進めていくことが課題となっている。</p>									
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善		
								△		
改善策	<p>現在、正規職員(元教員)が対応しており、本来の教育、指導業務ができていない状況である。週3日、臨時の事務員が勤務をしているが、現在は支払い事務等の業務を中心に行っているため、少しずつ臨時の事務員への事務移管していくことを検討していく。</p>									

課・室名	教育センター	係名			事業No.	568
他事業No.						
事務事業名	大項目	巡回相談事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.06	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>最終的な確認は正規職員が担うが、作業補助的なプロセス(連絡・簡易な文書作成等)については、臨時職員・臨時嘱託員が行うことが可能であるかが課題となっている。</p> <p>また、働き方改革という背景もあり、巡回相談の回数や人数は削減の方向で進めていく一方で、保護者など要支援者への相談対応は、本来の市の役割でもあるため、将来的には巡回相談員の増員や他業務の効率化などによって、相談対応を充実させていくことが課題となっている。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<p>知能検査を実施できる人材が少ない一方で、相談の希望は増加傾向にあるため、回数の増加を検討していく。そのために知能検査を実施できる人材の確保に努める。</p>					

課・室名	学校給食課	係名			事業No.	569
他事業No.						
事務事業名	大項目	学校給食研究会運営事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.79	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<p>・専門知識がある臨時嘱託員の任用または外部委託によって講習会・教室は担い得る。</p> <p>・他の会議、研修等についても連絡・文書印刷・発送等一部の補助的な業務は臨時職員・嘱託員で代替可能である。</p>					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<p>・現在は家庭料理教室のほか、講習会について栄養士が講師を行っているが、食育指導の観点から食品メーカーなどへの委託を検討する。</p>					

課・室名	学校給食課	係名			事業No.	570
他事業No.	572					
事務事業名	大項目	学校給食費未納対策事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		2.47	臨時・臨時嘱託員		0.56
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・定型的なプロセス(連絡・文書印刷・発送等)については、臨時職員・臨時嘱託員で代替可能である。 ・教員の働き方改革の推進に基づいて、将来的には、債権回収のノウハウを要する特定部門(税滞納部門など)に債権回収業務を集約して、全体効率化を図ることを検討する必要がある。 ・学校長を債権者として給食費を請求しているが、保護者を債務者として、関係性の整理を行い、規則の改正や方法を含めて検討する必要がある。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
					△	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費の滞納対策の教育委員会への集約については現在のところ未定だが、佐野市は公会計として給食費を扱っている一方で、教材費、修学旅行費などを私会計で扱っており、それらを同時に徴収していることから、徴収にあたる職員の身分を含めて、切り分けによる合理性や効率性を検証する必要がある(切り分けなくても教員の負担減少に繋がらない可能性がある)。 					

課・室名	北部学校給食センター	係名			事業No.	571
他事業No.						
事務事業名	大項目	北部学校給食センター管理運営 事業	中項目	0		
現工数/年	正職員		0.29	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・調理・配送業務について、現業職員人数の推移を鑑みて、外部委託の検討の課題がある。 					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・調理・配送業務について、直営から外部委託に切替える予定となっている。南部学校給食センターの委託状況や現業職員人数を鑑みて、開始時期を含めて導入を決定する。 ・南部学校給食センターの委託状況を勘案し、運営方法の検討をする必要がある。 					

課・室名	生涯学習課	係名	生涯学習係		事業No.	573
他事業No.						
事務事業名	大項目	生涯学習フォーラム開催事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.86		臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	実行委員会での実施のはずが生涯学習課が事務運営を担っており適切ではないこと、業務量もかなり大きいことから、委員会の自主運営による職員負担の軽減が必要					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・一昨年度までは全国大会だったが、昨年度から市内大会に変更。 ・実行委員会は企画や各種団体への依頼、当日の進行は行いが、通知発送、日程調整、資料作成などは市が行っている状況。 ・補助金も交付しているため、市との役割分担を決めた上で、実行委員会による自主運営ができるよう検討を進める。 					

課・室名	生涯学習課	係名	社会教育係		事業No.	574
他事業No.						
事務事業名	大項目	家庭教育推進講座開催事業		中項目	0	
現工数/年	正職員	0.43		臨時・臨時嘱託員	0.03	
現状と課題	事務負担が大きい講座開催は外部委託、連絡・通知等の単純・定型的な庶務等は臨職での対応にすること、内容に係る部分は一定の経験を有し異動のリスクがない臨時嘱託員での継続的な対応をしていくことが課題である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	ボランティアの活用は行っているが、現状を精査の上、他課事務との統合を検討する。しかし、わくわく子育て教室は大きな講座といっても謝金3万円、参加者数65名程度の講座の為、外部委託することで効率化が図れるのかの検討も必要である。					

課・室名	生涯学習課			係名		人権教育係						事業No.	576
他事業No.													
事務事業名	大項目		人権学習講演会開催事業				中項目		人権学習講演会開催事業(東部集会所)				
現工数/年	正職員						0.05	臨時・臨時嘱託員		0.00			
現状と課題	各集会所からの要望を取りまとめ、人権教育係で人権センターとちぎに連絡し、日程や講師の依頼をしている。開催日、内容及び講師が決まると各集会所担当により、参加の依頼や募集、学習会の資料作成、当日の会場準備、進行を行う。参加者は、利用者の高齢化などから年々減少している。												
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり		廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善			
			△		△								
改善策	市有施設適正配置計画による統合・複合化に合わせて集約化を検討する。												

課・室名	生涯学習課			係名		人権教育係						事業No.	577
他事業No.	578	579	580	581	582	583	584	585					
事務事業名	大項目		集会所子ども学習会開催事業				中項目		集会所子ども学習会開催事業(係分)				
現工数/年	正職員						1.11	臨時・臨時嘱託員		0.36			
現状と課題	集会所の事業は、「運営委員会」で協議をして実施している。その中で、同和対策として、子どもの基礎学力の向上は必要との意見があった。そのため、非効率であっても続けている。今後、廃止することは、少子化が進むことや教師の待遇の変化等があれば可能かもしれない。												
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託		外郭団体等との 関わり		廃止			組織・事務移管等		左記以外の やり方改善			
					△								
改善策	市有施設適正配置計画による統合・複合化に合わせて集約化を検討する。												

課・室名	生涯学習課			係名		人権教育係							事業No.	586
他事業No.	587	588	589	590	591	592	593							
事務事業名	大項目	集会所文化教養講座開催事業					中項目	集会所文化教養講座開催事業(西部集会所)						
現工数/年	正職員			1.82				臨時・臨時嘱託員			0.00			
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が高齢化しているため集会所を集約した場合、参加できない。(自転車及び徒歩の利用者が多いため。)交通手段への配慮が必要である。 ・集会所の設置目的(健康の増進並びに生活文化の振興を図る)の重要な部分の一つであるため、利用人数の多少で結論は出せない。 ・地域住民の生活の資質の向上を図るための学習内容の立案は、地域住民との触れ合いを通して、責任を伴う正職員が行うことが必要である。 													
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等			左記以外の やり方改善			
	△				△									
改善策	市有施設適正配置計画による統合・複合化に合わせて集約化を検討する。													

課・室名	生涯学習課			係名		人権教育係							事業No.	594
他事業No.	595	596	597	598	599	600	601	602						
事務事業名	大項目	同和対策集会所維持管理事業					中項目	同和対策集会所維持管理事業(係分)						
現工数/年	正職員			1.74				臨時・臨時嘱託員			0.00			
現状と課題	関係団体から集会所の現状維持の要望を受けている。外部委託を行うことで、集会所事業が活発になるなどの効果が見込めれば可能かもしれない。しかし、委託先の選定をどうするかが課題となる。													
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり			廃止			組織・事務移管等			左記以外の やり方改善			
	△													
改善策	市有施設適正配置計画による統合・複合化に合わせて集約化を検討する。													

課・室名	生涯学習課			係名		人権教育係				事業No.	603	
他事業No.	604	605	606	607	608	609	610					
事務事業名	大項目	同和対策集会所維持管理事業				中項目	集会所貸出関係事務(西部集会所)					
現工数/年	正職員		1.00				臨時・臨時嘱託員		0.00			
現状と課題	<p>・貸出のみなら“外部委託”も可能だが、その他の業務(人権学習会、子ども学習会、文化教養講座等)を考えた場合、一括して委託することは、集会所の設置目的等から難しい。</p> <p>・利用者の範囲(同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を図る目的を持つ者)を特定することが難しい。(使用料等を徴収していないので、誰にでも貸出して良いわけではない。)</p> <p>・個人情報を含めて人権問題は、慎重に扱うべき。</p>											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善				
	△											
改善策	市有施設適正配置計画による統合・複合化に合わせて集約化を検討する。											

課・室名	生涯学習課			係名		少年指導センター				事業No.	611	
他事業No.												
事務事業名	大項目	青少年相談事業				中項目	0					
現工数/年	正職員		0.06				臨時・臨時嘱託員		0.10			
現状と課題	『青少年に関する悩み相談』と題して市民からの相談を受けているが、他課の相談業務と内容の区別が困難な部分があり、業務効率化が課題となっている。											
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり		廃止		組織・事務移管等		左記以外の やり方改善				
								△				
改善策	他課との重複を解消するよう統廃合も含めて相談業務の効率化を図る。											

課・室名	吉澤記念美術館	係名			事業No.	614
他事業No.	615					
事務事業名	大項目	美術館維持管理事業	中項目	施設及び設備の維持管理		
現工数/年	正職員		0.31	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	施設の維持管理に関しては、日常清掃業務、庭木の剪定、保守委託、警備委託など外部委託をしているが、敷地内の除草作業、池の手入れ、落ち葉の除去等、定期的に外部委託のみで対応しきれない面を随時職員が作業している。外部委託するためには委託料の増額も必要。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	○					
改善策	・除草作業、落ち葉除去作業等を安価でできる委託先へ委託し、職員の業務量の削減を図る。					

課・室名	吉澤記念美術館	係名			事業No.	616
他事業No.	617	618	623			
事務事業名	大項目	美術館維持管理事業	中項目	入館者に対する説明、助言、指導		
現工数/年	正職員		0.37	臨時・臨時嘱託員		0.20
現状と課題	美術館ボランティアについては、各企画展ごとに学習会を開催し、活動日において入館者への説明、助言、指導等を行っている。現在52名がボランティア登録をしているが、実際、活動している方は20名程度であり、高齢者が多い。ボランティアの育成が必要。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△					
改善策	ボランティアの高年齢化が進んでいるため、市報やホームページの活用により、ボランティアの募集をする。 美術館で実施している講座等の補助をボランティアに依頼する。					

課・室名	吉澤記念美術館	係名			事業No.	619
他事業No.	620					
事務事業名	大項目	美術館維持管理事業	中項目	地域交流センターの活用		
現工数/年	正職員		0.23	臨時・臨時嘱託員		0.00
現状と課題	地域交流センターの展示に関しては、ほぼ利用者が準備、展示期間中の対応、展示物の撤収を行っている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△			△	
改善策	地域交流センターの利用については、年間、固定的に団体の利用があるが、新たな利用者の拡大に繋げるため、ホームページに掲載する。 利用者がいない時の別の用方法を検討する。					

課・室名	吉澤記念美術館	係名			事業No.	621
他事業No.						
事務事業名	大項目	美術館展覧会開催事業	中項目	美術館の広報・広告		
現工数/年	正職員		0.36	臨時・臨時嘱託員		0.30
現状と課題	美術館の広報活動については、現在、各展覧会ごとにポスター・チラシの作成を委託し、印刷物の封入、発送作業を職員が行っている。また、広報誌、ホームページへの掲載を随時行っているが、ホームページの作成、更新作業に手間がかかるため、負担がかかっている。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
	△				△	
改善策	ホームページ更新は、CMSを導入することによって、一元管理化と各課の作成作業負荷削減を図る。					

課・室名	吉澤記念美術館	係名				事業No.	622
他事業No.	624						
事務事業名	大項目	美術館展覧会開催事業			中項目	企画展等の企画実施 展示	
現工数/年	正職員	0.55			臨時・臨時嘱託員	0.25	
現状と課題	現在、展覧会事業については、正職員の学芸員と嘱託員の学芸員2名で業務を分担し行っている。美術館収蔵作品について、現在、データベース化されていない。						
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善		
					△		
改善策	収蔵作品のデータベース化にむけた検討をする。						

課・室名	公民館管理課	係名	管理係			事業No.	625
他事業No.							
事務事業名	大項目	自治公民館整備支援事業			中項目	0	
現工数/年	正職員	0.10			臨時・臨時嘱託員	0.00	
現状と課題	200箇所以上ある自治公民館の新築・修繕等(天災等での破損による臨時対応以外は計画的な修繕)への補助手続で、一部の例外を除き補助対象要件等を定めた要綱に基づく定型的な事務処理のため、所管案の通り、臨職・臨時嘱託員による対応が適当						
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善		
					△		
改善策	・公民館を整備することから公民館管理課が所管しているが、支援の趣旨は住民活動の一助とすることであるため、市民活動促進課への移管を検討する。						

課・室名	生涯学習課	係名	社会教育係		事業No.	847
他事業No.						
事務事業名	大項目	佐野市小中学校PTA連絡協議会支援事業		中項目	0	
現工数/年	正職員		0.04	臨時・臨時嘱託員	0.34	
現状と課題	現在生涯学習課は事務局として関与しており職員の業務量も大きいため自主運営に移管することを課題としている。しかし、各学校との連絡・調整もあるため、PTAでの独立運営は困難な状況である。					
改善分類 (○:実施、 △:検討)	外部委託	外郭団体等との 関わり	廃止	組織・事務移管等	左記以外の やり方改善	
		△				
改善策	現在生涯学習課が事務局機能を担っているが、各PTAからの代表や輪番による運営を行うことで負担軽減及び団体の独立性が保たれると考えられる。 それまでは、現行通り、臨時嘱託員を中心とした運営が適当。					

業務改善計画実施計画事業一覧

事業No.	同一シートNo.	部局	課・室	係	大項目	中項目
1		総合政策部	政策調整課・総合戦略推進室	政策調整係	両毛広域都市圏総合整備推進協議会参画事業	
2		総合政策部	政策調整課・総合戦略推進室	ブランド戦略係	移住・定住関連情報PR事業	
3		総合政策部	政策調整課・総合戦略推進室	統計係	栃木県統計協会参画事業	県民手帳頒布事業
4		総合政策部	都市ブランド推進室	さのまるマネジメント係	さのまるプロモート事業	さのまる派遣事業
5		総合政策部	都市ブランド推進室	さのまるマネジメント係	さのまるプロモート事業	さのまるデザイン事業
6	4	総合政策部	都市ブランド推進室	さのまるマネジメント係	さのまるプロモート事業	さのまるサポーターズ事業
7	4	総合政策部	都市ブランド推進室	さのまるマネジメント係	さのまるプロモート事業	さのまる冠イベント事業
8		総合政策部	都市ブランド推進室	さのまるマネジメント係	さのまるプロモート事業	さのまる家運営・管理事業
9	4	総合政策部	都市ブランド推進室	さのまるマネジメント係	さのまるプロモート事業	さのまるホームページ管理・更新事業
10	4	総合政策部	都市ブランド推進室	さのまるマネジメント係	さのまるプロモート事業	さのまるツアー調整・実施事業
11		総合政策部	都市ブランド推進室	ブランド戦略係	佐野ブランド認証事業	
12	8	総合政策部	都市ブランド推進室	ブランド戦略係	さのまるの家維持管理事業	
13		総合政策部	都市ブランド推進室	ブランド戦略係	シティプロモーション推進基本計画策定事業	
14		総合政策部	財産活用課	財産活用係	公有財産管理事業	未利用地売却事務
15	14	総合政策部	財産活用課	財産活用係	公有財産管理事業	法定外公共物売却事務
16		総合政策部	財産活用課	財産活用係	公有財産管理事業	財産台帳整備・管理事務
17		総合政策部	財産活用課	財産活用係	公有財産管理事業	一般住宅管理事務
18		総合政策部	財産活用課	施設管理係	公用車維持管理事業	市有自動車管理事務
19	18	総合政策部	財産活用課	施設管理係	公用車維持管理事業	市有自動車整備事務
20	18	総合政策部	財産活用課	施設管理係	公用車維持管理事業	市有・厚生会バス配車事務
21	18	総合政策部	財産活用課	施設管理係	公用車更新事業	
22		総合政策部	秘書課	秘書係	一般管理事務	市長日程調整
23	22	総合政策部	秘書課	秘書係	一般管理事務	副市長日程調整
24	22	総合政策部	秘書課	秘書係	一般管理事務	日程表作成
25		総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	広報紙発行事業	
26		総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	ホームページ活用事業	ホームページ運用・更新
27		総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	ホームページ活用事業	ツイッター運用・更新
28	27	総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	ホームページ活用事業	フェイスブック運用・更新
29	27	総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	佐野市PR事業	
30		総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	世論調査事業	
32	27	総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	記者会見	
33	27	総合政策部	広報・地域連携課	広報広聴係	取材事務	
34		総合政策部	市民税課	税政係	軽自動車税賦課事務	
35		総合政策部	市民税課	市民税係	個人市民税賦課事務	普通徴収
36	35	総合政策部	市民税課	市民税係	個人市民税賦課事務	特別徴収
43		行政経営部	行政経営課	行政経営係	行革大綱運用事業	行政改革全般
44		行政経営部	行政経営課	行政経営係	行政評価システム推進事業	事務事業評価に関すること
45	44	行政経営部	行政経営課	行政経営係	行政評価システム推進事業	外部評価に関すること
46	44	行政経営部	行政経営課	行政経営係	行政評価システム推進事業	施策・基本事業評価に関すること
47		行政経営部	行政経営課	行政経営係	特別職選任等事務	特別職の職員に関すること
48		行政経営部	行政経営課	行政経営係	字界・境界変更事務	行政区画に関すること
49		行政経営部	行政経営課	行政経営係	非核平和推進事業	非核平和の推進に関すること
51		行政経営部	行政経営課	行政経営係	社会保障・税番号制度運用事業	社会保障・税番号制度に関すること
52		行政経営部	行政経営課	行政経営係	庁舎視察事務	庁舎視察の受付及び総合調整に関すること
53		行政経営部	行政経営課	法務文書係	文書收受発送事務	
55		行政経営部	危機管理課	防犯係	防犯対策・意識啓発事業	安全で安心なまちづくり推進協議会事業
56		行政経営部	危機管理課	防災係	防災対策用備蓄事業	
57		行政経営部	危機管理課	防災係	防災対策事業	砂防・投光器関係事業
58		行政経営部	危機管理課	防災係	防災セミナー事業	
59		行政経営部	危機管理課	防災係	栃木県防災行政ネットワーク維持管理事業	
60		行政経営部	人事課	人事係	人事管理事務	人事ヒアリング
61		行政経営部	人事課	人事係	服務	職員証
62		行政経営部	人事課	給与厚生係	職員給与等支給事務	人件費に係る予算決算
63		行政経営部	人事課	給与厚生係	職員給与等支給事務	給料の格付・昇給
66		行政経営部	人事課	給与厚生係	職員安全衛生事業	ストレスチェック
68		行政経営部	情報政策課	ICT推進係	市民への情報化支援事業	オープンデータの公開に向けた検討事務
70		行政経営部	契約検査課	契約係	契約指導事務	
71		行政経営部	契約検査課	検査係	電子納品システム運用事業	
72		市民生活部	環境政策課	環境政策係	住宅用太陽光発電システム設置支援事業	補助事務
73		市民生活部	環境政策課	環境政策係	住宅用太陽光発電システム設置支援事業	Jクレジット事務
74		市民生活部	環境政策課	環境政策係	市民環境リポーター育成支援事業	
75		市民生活部	環境政策課	環境保全係	佐野市公害対策会議支援事業	
76		市民生活部	環境政策課	環境保全係	生活環境保全事業	
77		市民生活部	環境政策課	環境保全係	東日本大震災に伴う飲用水放射線物質測定事業	
78		市民生活部	クリーン推進課		不法投棄対策事業	
79		市民生活部	クリーン推進課	クリーン推進係	3R啓発事業	
80		市民生活部	クリーン推進課	クリーン推進係	家庭用生ごみ処理機器普及事業	
81		市民生活部	クリーン推進課	廃棄物対策係	ごみ収集・運搬事業	
82		市民生活部	人権・男女共同参画課	人権推進係	人権講演会開催事業	
84		市民生活部	人権・男女共同参画課	人権推進係	住宅新築資金償還事務	基金・補助事業
85		市民生活部	人権・男女共同参画課	人権推進係	人権擁護委員活動支援事業	足利人権擁護委員協議会佐野部会
86		市民生活部	人権・男女共同参画課	男女共同参画係	男女共同参画啓発事業	啓発講座事務
87		市民生活部	人権・男女共同参画課	男女共同参画係	男女共同参画人材育成事業	再就職相談会事務
88		市民生活部	人権・男女共同参画課	男女共同参画係	男女共同参画相談事業	
89		市民生活部	人権・男女共同参画課	男女共同参画係	男女共同参画ネットワークの支援事業	
90	89	市民生活部	人権・男女共同参画課	男女共同参画係	男女共同参画センター運営事業	団体企画実践講座事務
93		市民生活部	交通生活課	生活安全係	交通安全対策事業	
95		市民生活部	交通生活課	公共交通係	路線バス運行整備事業	路線・ダイヤの見直し
96		市民生活部	交通生活課	公共交通係	バスターミナル指定管理事業	駐車場

業務改善計画実施計画事業一覧

事業No.	同一シートNo.	部局	課・室	係	大項目	中項目
97		市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス運行運営事業	運行業務委託
98	97	市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス運行運営事業	運行業務受託社との連絡調整
99	97	市民生活部	交通生活課	公共交通	有償バス運行運営事業	運行データの集積
100	97	市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス運行運営事業	国・県補助金
101		市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス維持管理事業	
102		市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス利用促進活動事業	利用促進
103	102	市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス利用促進活動事業	バス・エコ・サポーターズクラブ
104	102	市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス利用促進活動事業	定期・回数乗車券の発行
105	102	市民生活部	交通生活課	公共交通係	有償バス利用促進活動事業	車体・車内広告
106		市民生活部	市民課	年金係	国民年金協力・連携事務	年金相談等各種窓口事務
107	106	市民生活部	市民課	年金係	基礎年金等事務	20歳到達適用事務
108	106	市民生活部	市民課	年金係	基礎年金等事務	保険料免除関係事務
109	106	市民生活部	市民課	年金係	基礎年金等事務	老齢基礎年金裁定請求事務
110	106	市民生活部	市民課	年金係	基礎年金等事務	諸届報告・進達事務
111	106	市民生活部	市民課	年金係	基礎年金等事務	書類受付整理簿作成事務
112	122	市民生活部	市民課	届出証明係	マイナンバーカード関連事務	カード交付前処理事務
113	122	市民生活部	市民課	届出証明係	マイナンバーカード関連事務	カード交付事務
114	122	市民生活部	市民課	届出証明係	マイナンバーカード関連事務	カード交付後処理事務
115	122	市民生活部	市民課	届出証明係	マイナンバーカード関連事務	カード交付者管理事務
116	122	市民生活部	市民課	届出証明係	マイナンバーカード関連事務	カード再発行受付事務
117	122	市民生活部	市民課	届出証明係	マイナンバーカード関連事務	通知カード返戻者管理事務
118		市民生活部	市民課	届出証明係	自動交付機運営事業	機械管理事務
119	122	市民生活部	市民課	届出証明係	自動車臨時運行事務	仮ナンバー受付・交付事務
120		市民生活部	市民課	届出証明係	証明書コンビニ交付サービス導入検討事業	検討資料準備作成事務
121	122	市民生活部	市民課	届出証明係	旅券事務	旅券交付事務
122		市民生活部	市民課	届出証明係	証明書交付事務	申請受付・発行・交付事務
123	122	市民生活部	市民課	届出証明係	証明書交付事務	郵送請求事務
124	122	市民生活部	市民課	届出証明係	窓口業務における手数料の徴収関係事務	手数料集計管理事務
125	122	市民生活部	市民課	届出証明係	介護保険資格取得・喪失・変更事務	資格取得・喪失・変更受付事務
126	122	市民生活部	市民課	届出証明係	住民情報の電算処理に関する事務	住民情報の電算事務
127	122	市民生活部	市民課	届出証明係	住民情報の電算処理に関する事務	各種統計表等の作成事務
129		こども福祉部	障がい福祉課	障がい福祉係	両毛広域障がい者スポーツ大会開催事業	
130		こども福祉部	こども課	こども支援係	妊産婦医療費助成事業	
131	130	こども福祉部	こども課	こども支援係	こども医療費助成事業	
132	130	こども福祉部	こども課	こども支援係	ひとり親家庭医療費助成事業	
134		こども福祉部	こども課	こども育成係	放課後児童健全育成事業	公立クラブ管理運営
135		こども福祉部	こども課	こども育成係	子育て支援まちなかプラザ運営事業	
136		こども福祉部	こども課	こども支援係	児童手当支給事業	
137	136	こども福祉部	こども課	こども支援係	子宝祝金支給事業	
139	136	こども福祉部	こども課	こども支援係	養育医療費給付事業	
147		こども福祉部	保育課	保育係	保育所運営事業	保育園職員衛生管理・事故防止
149		こども福祉部	保育課	保育係	保育所運営事業	運営方針にかかわる業務(苦情処理・相談・会議開催)
158		こども福祉部	保育課	伊勢山保育園	保育園運営管理	保育園運営
159	158	こども福祉部	保育課	伊勢山保育園	保育園運営管理	人事管理
160	158	こども福祉部	保育課	伊勢山保育園	保育園運営管理	設備・物品等管理
161	158	こども福祉部	保育課	伊勢山保育園	統括保育業務	通常保育統括
162	158	こども福祉部	保育課	伊勢山保育園	統括保育業務	計画、マニュアル作成
165		健康医療部	医療保険課	国保係	国民健康保険運営事業	前期高齢者に関すること(高齢受給者証)
166	165	健康医療部	医療保険課	国保係	国民健康保険運営事業	特定疾病に関すること(療養受領証)
167	165	健康医療部	医療保険課	国保係	国民健康保険運営事業	国保資格照会に関すること(外国人資格含む)
170	165	健康医療部	医療保険課	国保係	佐野市国民健康保険運営協議会運営事業	
171	165	健康医療部	医療保険課	国保係	一般被保険者診療報酬給付事務	レセプト内容点検(再審査請求、点検調査効果額等)及び収納に関すること
172	165	健康医療部	医療保険課	国保係	一般被保険者療養費給付事務	
173	165	健康医療部	医療保険課	国保係	退職被保険者等療養費給付事務	
174	165	健康医療部	医療保険課	国保係	一般被保険者高額療養費給付事務	
175	165	健康医療部	医療保険課	国保係	一般被保険者高額介護合算療養費給付事務	
176	165	健康医療部	医療保険課	国保係	出産育児一時金給付事務	
177		健康医療部	医療保険課	国保係	出産育児一時金支払委託事務	
178	165	健康医療部	医療保険課	国保係	葬祭費給付事務	
179	165	健康医療部	医療保険課	国保係	人間ドック事業	
182		健康医療部	医療保険課	国保係	高額療養費貸付事業	
186		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	敬老祝金贈呈事業	
187		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者外出支援事業	
188		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	老人クラブ支援事業	
189		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者はり・きゆう・マッサージ等施術支援事業	
190		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	金婚記念式典開催事業	
191		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	リフレッシュシルバーエイジ演芸大会開催事業	
192		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	茂呂山老人福祉センター指定管理事業	
193		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	田之入老人福祉センター指定管理事業	
194	193	健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	田沼老人福祉センター指定管理事業	
195	193	健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	遠原の里福祉センター指定管理事業	
196	193	健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	葛生あくど福祉センター指定管理事業	
198		健康医療部	介護保険課	介護サービス係	中高齢者向け介護入門研修事業(不定期)	
199		健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護保険運営事務	負担割合証の交付、再交付に関すること
200	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護保険運営事務	被保険者の資格管理に関すること
201	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護保険運営事務	被保険者証の交付・再交付に関すること
202	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護保険運営事務	居宅サービス計画作成依頼届出に関すること
203	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	居宅介護(介護予防)福祉用具購入事業	

業務改善計画実施計画事業一覧

事業No.	同一シートNo.	部局	課・室	係	大項目	中項目
204	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	居宅介護(介護予防)住宅改修事業	
205	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	高額介護(介護予防)サービス給付事業	
206	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	高額医療合算介護(介護予防)サービス給付事業	
207	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	特定入所者介護(介護予防)サービス給付事業	
208	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護給付等費用適正化事業	
209		健康医療部	介護保険課	介護サービス係	地域密着型サービス事業者等の指定及び指導監督に関する事	
210	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護保険運営事務	短期入所継続利用承認事務
211		健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護保険運営事務	地域密着型サービスに係る介護職員処遇改善加算等に関する事
212	199	健康医療部	介護保険課	介護サービス係	介護保険運営事務	軽度者の福祉用具貸与の確認に関する事
213		健康医療部	介護保険課	介護認定係	介護認定調査等事業	介護認定調査等業務
214		健康医療部	介護保険課	保険料係	介護保険料徴収事業	介護保険料の賦課・調定
215		健康医療部	健康増進課	母子保健係	不妊治療費助成事業	
216	215	健康医療部	健康増進課	母子保健係	栃木県市町村保健師業務研究会参画事業	
217	215	健康医療部	健康増進課	母子保健係	乳幼児・児童生徒予防接種事業	
218	215	健康医療部	健康増進課	母子保健係	ロタウイルスワクチン接種事業	
219	215	健康医療部	健康増進課	母子保健係	乳児健康診査事業	
220	215	健康医療部	健康増進課	母子保健係	幼児健康診査事業	
221	215	健康医療部	健康増進課	母子保健係	妊産婦健康診査事業	
222		健康医療部	健康増進課	母子保健係	乳児家庭全戸訪問事業	
223		健康医療部	健康増進課	母子保健係	発達支援事業	
224	223	健康医療部	健康増進課	母子保健係	母子健康相談事業	
225		健康医療部	健康増進課	母子保健係	ブックスタート事業	
226		健康医療部	健康増進課	母子保健係	のびのび発達相談事業	
227	222	健康医療部	健康増進課	母子保健係	ママパパ学級事業	
228		健康医療部	健康増進課	母子保健係	家庭訪問指導事業	
229	228	健康医療部	健康増進課	母子保健係	担当地区管理	
231		健康医療部	健康増進課	成人保健係	がん検診事業	
232		健康医療部	健康増進課	成人保健係	特定健康診査事業	
234		健康医療部	健康増進課	成人保健係	熱中症に関する事	
235		産業文化部	産業立市推進課	商工振興係	佐野商工会議所支援事業	
236		産業文化部	産業立市推進課	商工振興係	佐野市あそ商工会支援事業	
237		産業文化部	産業立市推進課	商工振興係	起業家支援事業	
238	237	産業文化部	産業立市推進課	商工振興係	特定創業者フォローアップ事業	
239		産業文化部	産業立市推進課	企業誘致係	産業団地協議会設立準備事業	
240		産業文化部	農政課	農政係	食育推進事業	
241		産業文化部	農政課	農政係	下彦間集落センター管理事業	
242		産業文化部	農政課	農政係	田名網集落センター管理事業	
243		産業文化部	農政課	農政係	農政総務事務	
244		産業文化部	農政課	農政係	農業振興地域整備促進事業	
245		産業文化部	農政課	農政係	三好生活改善センター管理事業	
246		産業文化部	農政課	農業振興係	佐野市農業再生協議会参画事業	
247		産業文化部	農政課	農業振興係	農作業安全対策支援事業	
248		産業文化部	農山村振興課	森林整備係	松くい虫防除事業	スプリンクラー設置・散布
249	248	産業文化部	農山村振興課	森林整備係	松くい虫防除事業	樹幹注入
250		産業文化部	農山村振興課	鳥獣害対策係	有害鳥獣被害防止対策支援事業	電気柵設置助成
251		産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	理事会・評議委員会
252	251	産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	事業団報「かがやき」発行
253	251	産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	演劇鑑賞教室
254	251	産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	子ども演劇サマースクール
255	251	産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	アートマネジメント講座
256	251	産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	わいわいギャラリー
257	251	産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	壁画アート
258		産業文化部	文化立市推進課	天明鑄物まちづくり係	佐野ルネッサンス鍍金展開催事業	
259		産業文化部	文化立市推進課	文化振興係	佐野市文化協会支援事業	総会・役員会・市長を囲む会
260	259	産業文化部	文化立市推進課	文化振興係	佐野市文化協会支援事業	「さの文化」発行
261	259	産業文化部	文化立市推進課	文化振興係	佐野市文化協会支援事業	市民文化祭
262	259	産業文化部	文化立市推進課	文化振興係	佐野市文化協会支援事業	文化振興大会
263	259	産業文化部	文化立市推進課	文化振興係	佐野市文化協会支援事業	県南5市・両毛地区大会
264		産業文化部	文化立市推進課	文化振興係	佐野の越名舟唄全国大会支援事業	
265		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光立市推進係	訪日ムスリムインバウンド推進事業	
266		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光立市推進係	観光資源開発推進事業	
267		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光立市推進係	たぬまふるさと館指定管理事業	
272		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光立市推進係	温泉スタンド維持管理事業	
276		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	コンベンション・フィルムコミッション推進事業	
277		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	さの秀郷太鼓保存育成事業	
278		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	さの新春うんめえもんまつり開催支援事業	
279		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	三轟山大文字焼き開催支援事業	
280		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	観光キャラバン事業	
281		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	観光ボランティア育成事業	
282		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	佐野市観光協会支援事業	
285		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	スポーツ立市推進係	スポーツツーリズムバイオニア事業	
286		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	管理係	国際クリケット場維持管理事業	
287		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	管理係	運動公園等指定管理事業	
288	287	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	管理係	アリーナたぬま等指定管理事業	
289		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	管理係	学校開放事業	
290		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	管理係	若宮球場維持管理事業	
291		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	管理係	渡良瀬川緑地運動施設維持管理事業	
293		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	ウォークラリー大会開催支援事業	ウォークラリー大会に関する事

業務改善計画実施計画事業一覧

事業No.	同一シートNo.	部局	課・室	係	大項目	中項目
294		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	レクリエーション大会開催支援事業	レクリエーションフェスティバルに関すること
295		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	市民歩け歩け大会開催事業	市民歩け歩け大会に関すること
296		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	体育協会運営支援事業	体育協会の運営に関すること
297		都市建設部	都市計画課	計画係	屋外広告物指導事務	指導・周知等
298	523	都市建設部	都市計画課	計画係	地区計画指導事業	指導・周知等
299		都市建設部	都市計画課	まちなか活性化係	中心市街地活性化基本計画推進事業	
300		都市建設部	都市計画課	まちなか活性化係	まちなか活性化推進協議会支援事業	
301		都市建設部	都市整備課	管理係	民有地緑化推進事業	
302		都市建設部	道路河川課	管理係	道路施設管理事業	証明書発行
303		都市建設部	道路河川課	管理係	道路愛護会支援事業	清掃活動
308	303	都市建設部	道路河川課	管理係	河川愛護会支援事業	清掃活動支援
309		都市建設部	道路河川課	道路建設係	市道道路改良事業箇所付け業務	
310		都市建設部	道路河川課	道路建設係	窓口対応事務	
311		都市建設部	道路河川課	道路維持係	道路維持管理事務	道路の苦情要望の受付事務
312		水道局	下水道課	監理係	受益者負担金賦課徴収事業	
313		水道局	下水道課	監理係	水処理センター施設公開事業	
314		水道局	下水道課	監理係	公共下水道使用料賦課徴収事務事業	
315		水道局	下水道課	監理係	農業集落排水処理施設使用料賦課徴収事務事業	
317		水道局	下水道課	施設係	水処理センター及び中継ポンプ場維持管理事業	維持管理業務受託者の監督(水質)業務
318	317	水道局	下水道課	施設係	水処理センター及び中継ポンプ場維持管理事業	維持管理業務受託者の監督(設備)業務
319		都市建設部	建築住宅課	建築住宅係	市営住宅維持管理事業	
321	319	都市建設部	建築住宅課	建築住宅係	老朽市営住宅除去事業	
322		都市建設部	建築住宅課	建築住宅係	他課からの依頼工事	
323		都市建設部	空き家対策室	空き家対策係	特定空家等対策事業	特定空家等に対する措置に関する事務
324		都市建設部	用地課	用地係	土地開発公社支援(事務局用務)	
325		選挙管理委員会	選挙管理委員会		選挙に関する常時啓発事業	主権者教育事業
326		農業委員会事務局	農業委員会事務局	農地調整係	佐野市認定農業者協議会運営事業	
327		水道局	水道局総務課	総務	収入・審査・支払・給与支給事務(上水道)	収入事務
328		水道局	水道局総務課	総務	施設見学対応	
329		水道局	水道局総務課	営業	水道料金賦課徴収事務	水道料金の調定及び徴収に関すること
330		水道局	水道局総務課	営業	水道料金賦課徴収事務	所管の業務統計に関すること
331		水道局	水道局水道課	給水係	配水管維持管理(6)	窓口対応
333		教育総務部	教育総務課	総務係	小学校スクールバス運行事業	
338		教育総務部	学校教育課	指導係	小学校特色ある学校づくり支援事業	
339	338	教育総務部	学校教育課	指導係	中学校特色ある学校づくり支援事業	
341		教育総務部	教育センター		諸検査実施委託事業	
343		教育総務部	教育センター		小学校(中学校)ICT環境維持管理事業	
344		教育総務部	生涯学習課	社会教育係	子ども会ジュニアリーダー研修会開催事業	
345		教育総務部	生涯学習課	社会教育係	佐野市子ども会連合会支援事業	
346		教育総務部	生涯学習課	少年指導センター	少年補導員会運営支援事業	
347		教育総務部	文化財課		唐沢山城跡保存整備事業	史跡ボランティア養成等
348		教育総務部	郷土博物館		郷土博物館講座等開設事業	
349		教育総務部	郷土博物館		郷土博物館学校利用推進事業	
350		教育総務部	郷土博物館		郷土資料保存三好館維持管理事業	
351	350	教育総務部	郷土博物館		郷土資料保存三好館運行事業	
352		教育総務部	葛生化石館		化石館展示業務	来館者対応・展示解説
353		教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	使用料の徴収及び調定
354		教育総務部	吉澤記念美術館		小中学生絵画作品コンクール開催事業	小中学生絵画作品コンクールに関すること
355		教育総務部	公民館管理課	管理係	中央公民館維持管理事業	
356		教育総務部	公民館管理課	管理係	佐野各地区公民館維持管理事業	
357	355	教育総務部	公民館管理課	管理係	中央公民館運行事業	
358	356	教育総務部	公民館管理課	管理係	佐野各地区公民館運行事業	
359		教育総務部	公民館管理課	管理係	佐野各地区敬老会開催支援事業	
360		教育総務部	公民館管理課	管理係	サークル連絡協議会に関すること	
361	355	教育総務部	公民館管理課	管理係	公民館の使用許可 受付、許可に関すること	
362		総合政策部	広報・地域連携課	地域連携・交流係	ランカスター市中学生相互交流事業	
363		総合政策部	市民税課	市民税係	市民税課 税証明等交付事務	
364		総合政策部	収納課	収納管理係	収納事務	収納申込
365		総合政策部	収納課	収納管理係	収納事務	口座振替
366	364	総合政策部	収納課	収納管理係	国民健康保険税収納事務	収納申込
367	365	総合政策部	収納課	収納管理係	国民健康保険税収納事務	口座振替
368		総合政策部	収納課	収納管理係	市税還付金等還付事務	
369	368	総合政策部	収納課	収納管理係	国保税還付金等還付事務	
370		行政経営部	行政経営課	行政経営係	行革大綱運行事業	行政改革懇談会の運営に関すること
371		行政経営部	行政経営課	行政経営係	職員提案推進事業	職員提案制度に関すること
372		行政経営部	行政経営課	法務文書係	情報公開事務	情報公開に係る企画及び総合調整
373		行政経営部	市民活動促進課	市民活動促進係	市民協働啓発推進事業	講演会・講座の開催
374		行政経営部	市民活動促進課	地域支援係	町会長連合会支援事業	各種会議運営
375	374	行政経営部	市民活動促進課	地域支援係	町会長連合会支援事業	町会長連合会事業運営
376	374	行政経営部	市民活動促進課	地域支援係	町会長連合会支援事業	全市一斉清掃
377	374	行政経営部	市民活動促進課	地域支援係	町会長連合会支援事業	部会の運営
378	374	行政経営部	市民活動促進課	地域支援係	町会長連合会支援事業	会報発行
379		行政経営部	市民活動促進課	地域支援係	町会長連合会協議会支援事業	感謝状贈呈並びに委嘱状交付
381		行政経営部	人事課	人事係	市単独研修事業	研修計画・実施及び調整
382	381	行政経営部	人事課	人事係	市単独研修事業	市単独研修
383		行政経営部	人事課	人事係	安足地区職員研修参画事業	安足地区職員研修協議会研修
384		行政経営部	人事課	人事係	人事評価	業績評価制度
385		行政経営部	人事課	給与厚生係	職員給与等支給事務	例月の給料、手当の支給
386	385	行政経営部	人事課	給与厚生係	職員給与等支給事務	年末調整

業務改善計画実施計画事業一覧

事業No.	同一シートNo.	部局	課・室	係	大項目	中項目
387	385	行政経営部	人事課	給与厚生係	職員給与等支給事務	給与実態調査
388	385	行政経営部	人事課	給与厚生係	各共済保険加入・請求事務	財形貯蓄
389	385	行政経営部	人事課	給与厚生係	各共済保険加入・請求事務	児童手当の支給
390		行政経営部	人事課	給与厚生係	職員厚生会実施事業	職員厚生会実施事業
391	392	行政経営部	契約検査課	契約係	入札・契約事務	
392		行政経営部	契約検査課	契約係	入札参加資格審査事務	
393		市民生活部	環境政策課	環境政策係	環境基本計画策定事業	
394		市民生活部	環境政策課	環境政策係	環境審議会運営事業	
395		市民生活部	環境政策課	環境政策係	佐野市エネルギー管理事業	
396		市民生活部	環境政策課	環境政策係	地球温暖化対策事業	
397		市民生活部	環境政策課	環境政策係	田中正造の日環境フェスタ開催事業	田中正造記念賞表彰事業
398	397	市民生活部	環境政策課	環境政策係	田中正造の日環境フェスタ開催事業	環境フェスタ開催事業
399		市民生活部	クリーン推進課	クリーン推進係	一般廃棄物ごみ処理基本計画策定事業	
400		市民生活部	クリーン推進課	廃棄物対策係	ふれあい収集事業	
401		市民生活部	人権・男女共同参画課	人権推進係	部落解放同盟事業参画事業	関係団体との連絡調整
402	401	市民生活部	人権・男女共同参画課	人権推進係	部落解放同盟事業参画事業	各種大会研修会等
403		市民生活部	人権・男女共同参画課	人権推進係	部落解放愛する会佐野市協議会事業参画事業	関係団体との連絡調整
404	403	市民生活部	人権・男女共同参画課	人権推進係	部落解放愛する会佐野市協議会事業参画事業	各種大会研修会等
405		市民生活部	人権・男女共同参画課	男女共同参画係	女性活躍推進事業	
406		市民生活部	交通生活課	生活安全係	消費生活センター運営事業	
407	406	市民生活部	交通生活課	生活安全係	消費生活啓発推進事業	
408		市民生活部	交通生活課	生活安全係	消費者友の会支援事業	
409		市民生活部	交通生活課	生活安全係	栃木県消費生活リレーダー連絡協議会佐野支部支援事業	
410		市民生活部	市民課	戸籍係	市民課戸籍事務	記載調査、送付
411		市民生活部	市民課	戸籍係	申請書等受付事務	
412		市民生活部	市民課	届出証明係	戸籍住民基本台帳事務	住所異動処理事務
413	412	市民生活部	市民課	届出証明係	戸籍住民基本台帳事務	戸籍の附表入力・確認事務
414	412	市民生活部	市民課	届出証明係	中長期在留者居住地届出事務	居住地届出事務
415		市民生活部	市民課	届出証明係	収入印紙等購買基金事務	印紙等売り捌き事務
416	412	市民生活部	市民課	届出証明係	国民健康保険取得喪失関係事務	保険資格取得・喪失・変更受付事務
417	412	市民生活部	市民課	届出証明係	国民年金資格取得・喪失・変更受付事務	年金資格取得・喪失・変更受付事務
418		市民生活部	市民課	赤見支所	赤見支所戸籍住民基本台帳事務	
419	418	市民生活部	市民課	赤見支所	赤見支所証明書交付事務	
421	418	市民生活部	市民課	野上支所	野上支所戸籍住民基本台帳事務	
422	418	市民生活部	市民課	野上支所	野上支所証明書交付事務	
423		市民生活部	市民課	野上支所	野上基幹集落センター維持管理事業	
424		市民生活部	市民課	新合支所	新合支所維持管理事業	
425	418	市民生活部	市民課	新合支所	新合支所戸籍住民基本台帳事務	
426	418	市民生活部	市民課	新合支所	新合支所証明書交付事務	
427	423	市民生活部	市民課	飛駒支所	飛駒基幹集落センター維持管理事業	
428	418	市民生活部	市民課	飛駒支所	飛駒支所戸籍住民基本台帳事務	
429	418	市民生活部	市民課	飛駒支所	飛駒支所証明書交付事務	
430		市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター維持管理事業	文書收受
431		市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター医療助成申請受付事務	
432	431	市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター高齢者福祉サービス申請受付事務	
433	431	市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター高齢者福祉サービス券交付事務	
434	431	市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター介護保険サービス申請受付事務	
435	431	市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター各種受付・相談事務	
436	431	市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター国民健康保険事務	
437	431	市民生活部	田沼行政センター	総務係	田沼行政センター生活保護相談受付事務	
438		市民生活部	田沼行政センター	市民係	田沼行政センター国民年金協力・連携事務	
439	438	市民生活部	田沼行政センター	市民係	基礎年金等事務(田沼行政センター)	
440	438	市民生活部	田沼行政センター	市民係	戸籍住民基本台帳事務(田沼行政センター)	住基法に基づく住民異動、それに伴う国保・介護・国民年金の移動及びマイナンバー通いカード・マイナンバーカードの処理
441	438	市民生活部	田沼行政センター	市民係	戸籍住民基本台帳事務(田沼行政センター)	戸籍法に基づく戸籍届出書の受付・審査
442	438	市民生活部	田沼行政センター	市民係	戸籍住民基本台帳事務(田沼行政センター)	住民票・戸籍謄抄本の・印鑑登録証明書発行、印鑑登録及び手数料集計
443	438	市民生活部	田沼行政センター	市民係	マイナンバーカード事務(田沼行政センター)	マイナンバーカードの交付、マイナンバーカード及び通知カードの各種申請受付、管理台帳の作成
444	438	市民生活部	田沼行政センター	市民係	田沼行政センター自動車臨時運行許可事務	
445		市民生活部	田沼行政センター	市民係	軽自動車税申告(報告)書兼標識交付並びに返納事務	
446	445	市民生活部	田沼行政センター	市民係	田沼行政センター税証明交付等事務	
447	445	市民生活部	田沼行政センター	市民係	田沼行政センター公金等収納事務	
450		子ども福祉部	子ども課	南児童館	南児童館管理運営事業	子どもクラブ
451	450	子ども福祉部	子ども課	南児童館	南児童館管理運営事業	子育て支援
452	450	子ども福祉部	子ども課	南児童館	南児童館管理運営事業	季節の行事等
453	450	子ども福祉部	子ども課	南児童館	南児童館管理運営事業	施設管理
454	450	子ども福祉部	子ども課	南児童館	南児童館管理運営事業	来館者の対応
455		子ども福祉部	子ども課	南児童館	南児童館管理運営事業	運営委員会
456		子ども福祉部	子ども課	東児童館	東児童館管理運営事業	子どもクラブ
457	456	子ども福祉部	子ども課	東児童館	東児童館管理運営事業	子育て支援
458	456	子ども福祉部	子ども課	東児童館	東児童館管理運営事業	季節の行事等
459	456	子ども福祉部	子ども課	東児童館	東児童館管理運営事業	施設管理
460	456	子ども福祉部	子ども課	東児童館	東児童館管理運営事業	来館者の対応
461		子ども福祉部	子ども課	東児童館	東児童館管理運営事業	運営委員会
462		子ども福祉部	子ども課	西児童館	西児童館管理運営事業	子どもクラブ
463	462	子ども福祉部	子ども課	西児童館	西児童館管理運営事業	子育て支援
464	462	子ども福祉部	子ども課	西児童館	西児童館管理運営事業	季節の行事等

業務改善計画実施計画事業一覧

事業No.	同一シートNo.	部局	課・室	係	大項目	中項目
465	462	こども福祉部	こども課	西児童館	西児童館管理運営事業	施設管理
466	462	こども福祉部	こども課	西児童館	西児童館管理運営事業	来館者の対応
467		こども福祉部	こども課	西児童館	西児童館管理運営事業	運営委員会
468		こども福祉部	保育課	伊勢山保育園	保育業務	
469		健康医療部	医療保険課	飛駒診療所	国民健康保険診療所運営事業	診察(外来・往診)
470		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者福祉タクシー券給付事業	
471		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者ふれあいサロン事業	
472		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者軽度生活援助事業	
473	472	健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者介護予防拠点施設運営事業	
474	472	健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	老人ホーム入所措置事業	
475		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者乳酸飲料愛のひと声事業	
476	472	健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	高齢者緊急通報装置貸与事業	
477	472	健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	在宅介護者介護手当支給事業	
478		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	寝たきり高齢者等紙おむつ券支給事業	
479		健康医療部	いきいき高齢課	高齢福祉係	敬老慰問事業、100歳市民慶祝事業	
480		健康医療部	いきいき高齢課	地域支援事業係	介護予防・生活支援サービス事業	サービスCに関すること
481		健康医療部	いきいき高齢課	地域支援事業係	生活支援体制整備事業	協議体
482		健康医療部	いきいき高齢課	地域支援事業係	総合相談事業	要支援認定情報
483		健康医療部	いきいき高齢課	長寿医療係	保険料に関する業務	広域連合への保険料納付
484	483	健康医療部	いきいき高齢課	長寿医療係	保険事業に関する業務	
486	213	健康医療部	介護保険課	介護認定係	介護認定審査会運営事業	審査会事前に係る業務
489		健康医療部	健康増進課	母子保健係	環境サーベイランス事業	
490		健康医療部	健康増進課	成人保健係	市単独健診充実事業	
491		健康医療部	健康増進課	成人保健係	高齢者予防接種事業	
492		健康医療部	健康増進課	成人保健係	保健センター維持管理事業	
493		産業文化部	産業立市推進課	人間国宝田村耕一陶芸館	人間国宝田村耕一陶芸館運営事業	
494		産業文化部	農政課	農政係	佐野市生活グループ協議会支援事業	
495		産業文化部	農政課	農政係	JA佐野農業まつり支援事業	
496		産業文化部	農政課	農業振興係	農業用廃ビニール処理対策支援事業	
497		産業文化部	農政課	農業振興係	かんがい排水施設維持管理事業	
499		産業文化部	農山村振興課	農山村振興係	佐野市そばまつり開催支援事業	
501		産業文化部	農山村振興課	森林整備係	佐野市林業振興会支援事業	
503		産業文化部	文化立市推進課	文化政策係	文化施設指定管理事業	
504		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光立市推進係	根古屋森林公園指定制管理事業	
505		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	さの秀郷まつり開催支援事業	
506		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	どまんなかフェスタ佐野開催支援事業	
507		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	まちの駅設置促進事業	
508		観光スポーツ部	観光立市推進課	観光事業係	佐野コミュニティセンター運営事業	
510		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	スポーツ立市推進係	スポーツボランティア育成事業	
513		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	スポーツ教室開催事業	スポーツ教室の開催に関すること
514	513	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	郡市町対抗駅伝競走大会参加事業	栃木県郡市町対抗駅伝競走大会に関すること
515	513	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	県南四市対抗親善スキー大会参画事業	県南四市対抗親善スキー大会に関すること
516	513	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	県南五市対抗親善駅伝競走大会参画事業	県南五市対抗親善駅伝競走大会に関すること
517	513	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	県南五市対抗親善総合競技大会参画事業	県南五市対抗親善総合競技大会に関すること
518	513	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	県民スポーツ大会参加事業	県民スポーツ大会に関すること
519	513	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	市民駅伝競走大会開催支援事業	佐野市民駅伝大会に関すること
520	513	観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	市民体育祭開催事業	市民体育祭に関すること
521		観光スポーツ部	スポーツ立市推進課	市民スポーツ係	大澤駅伝競走大会支援事業	大澤駅伝競走大会に関すること
523		都市建設部	都市計画課	計画係	都市計画決定窓口事務	(用途地域等の証明等)
524		都市建設部	都市計画課	まちなか活性化係	まちなか活性化支援事業	
525		都市建設部	都市計画課	まちなか活性化係	まちなか婚活推進事業	
526		都市建設部	都市計画課	まちなか活性化係	まちなか活性化ビル管理運営事業	
527		都市建設部	都市整備課	管理係	城山記念館運営事業	
528	527	都市建設部	都市整備課	管理係	城山公園駅北駐車場維持管理事業	
531		都市建設部	道路河川課	管理係	道路橋りょう管理事務	境界確認
532		都市建設部	道路河川課	道路建設係	市道道路改良事業	市道105号線道路改良工事
533	532	都市建設部	道路河川課	道路建設係	市道道路改良事業	市道2級119号線道路改良工事
534	532	都市建設部	道路河川課	道路建設係	市道道路改良事業	市道2110号線道路改良工事
535	532	都市建設部	道路河川課	道路建設係	市道道路改良事業	市道佐野127号線道路改良工事
537		都市建設部	道路河川課	道路維持係	市道維持補修事業	
538	537	都市建設部	道路河川課	道路維持係	認定外道路維持補修事業	
539	537	都市建設部	道路河川課	道路維持係	交通安全施設整備事業	
540	537	都市建設部	道路河川課	道路維持係	橋りょう維持補修事業	
541	537	都市建設部	道路河川課	道路維持係	橋りょう長寿命化事業	
542		都市建設部	道路河川課	道路維持係	道路維持管理事務	道路、橋梁、パトロール
543		都市建設部	道路河川課	河川係	河川維持補修事業	
544	543	都市建設部	道路河川課	河川係	一般排水路整備事業	
545	543	都市建設部	道路河川課	河川係	田沼本町地区排水路改修事業	
546	543	都市建設部	道路河川課	河川係	普通河川鷺川改修事業	
547		都市建設部	道路河川課	河川係	大雨対応事務	
548		水道局	下水道課	公共下水道係	公共下水道汚水整備事業	下水道全体計画及び事業計画
550		都市建設部	用地課	用地係	用地取得(他課からの取得依頼)	
551		都市建設部	会計課	審査係	審査事務	
552	551	都市建設部	会計課	審査係	会計事務説明会	
553		監査委員事務局	監査委員事務局		監査等執行事務	審査(決算並びに基金運用状況審査、健全化判断比率及び資金不足比率に関する審査)
554		農業委員会事務局	農業委員会事務局	農地調整係	佐野市農業後継者結婚推進協議会運営事業	
555		水道局	水道局総務課	総務	収入・審査・支払・給与支給事務(上水道)	支払及び給与支給事務
556		水道局	水道局総務課	営業	水道料金賦課徴収事務	貯蔵品(量水器に限る)に関すること

業務改善計画実施計画事業一覧

事業No.	同一シートNo.	部局	課・室	係	大項目	中項目
557		水道局	水道局水道課	給水係	漏水防止対策事業	漏水修理(委託業者報告)
559		水道局	水道局水道課	給水係	配水管維持管理(4)	埋設管立会い
561		教育総務部	教育総務課	総務係	佐野市教育委員会エネルギー管理事業	
562		教育総務部	教育総務課	総務係	小学校運営事業	臨時職員囑託員管理
564		教育総務部	学校教育課	指導係	さわやか教育指導員配置事業	
565	564	教育総務部	学校教育課	指導係	さわやか健康指導員配置事業	
566	564	教育総務部	学校教育課	指導係	特別支援学級支援員配置事業	
567		教育総務部	教育センター		教育センター維持管理事業	
568		教育総務部	教育センター		巡回相談業務	
569		教育総務部	学校給食課		学校給食研究会運営事業	
570		教育総務部	学校給食課		学校給食費未納対策事業	
571		教育総務部	北部学校給食センター		北部学校給食センター管理運営事業	
572	570	教育総務部	南部学校給食センター		南部学校給食センター児童生徒給食費	
573		教育総務部	生涯学習課	生涯学習係	生涯学習フォーラム開催事業	
574		教育総務部	生涯学習課	社会教育係	家庭教育推進講座開催事業	
576		教育総務部	生涯学習課	大橋町東部集会所	人権学習講演会開催事業	人権学習講演会開催事業(東部集会所)
577		教育総務部	生涯学習課	人権教育係	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(係分)
578	577	教育総務部	生涯学習課	大橋町西部集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(西部集会所)
579	577	教育総務部	生涯学習課	大橋町東部集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(東部集会所)
580	577	教育総務部	生涯学習課	赤見町山崎集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(山崎集会所)
581	577	教育総務部	生涯学習課	免鳥町集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(免鳥集会所)
582	577	教育総務部	生涯学習課	並木町田中集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(田中集会所)
583	577	教育総務部	生涯学習課	小見町南小見集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(南小見集会所)
584	577	教育総務部	生涯学習課	多田町集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(多田集会所)
585	577	教育総務部	生涯学習課	富士見町集会所	集会所子ども学習会開催事業	集会所子ども学習会開催事業(富士見集会所)
586		教育総務部	生涯学習課	大橋町西部集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(西部集会所)
587	586	教育総務部	生涯学習課	大橋町東部集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(東部集会所)
588	586	教育総務部	生涯学習課	赤見町山崎集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(山崎集会所)
589	586	教育総務部	生涯学習課	免鳥町集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(免鳥集会所)
590	586	教育総務部	生涯学習課	並木町田中集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(田中集会所)
591	586	教育総務部	生涯学習課	小見町南小見集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(南小見集会所)
592	586	教育総務部	生涯学習課	多田町集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(多田集会所)
593	586	教育総務部	生涯学習課	富士見町集会所	集会所文化教養講座開催事業	集会所文化教養講座開催事業(富士見集会所)
594		教育総務部	生涯学習課	人権教育係	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(係分)
595	594	教育総務部	生涯学習課	大橋町西部集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(西部集会所)
596	594	教育総務部	生涯学習課	大橋町東部集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(東部集会所)
597	594	教育総務部	生涯学習課	赤見町山崎集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(山崎集会所)
598	594	教育総務部	生涯学習課	免鳥町集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(免鳥集会所)
599	594	教育総務部	生涯学習課	並木町田中集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(田中集会所)
600	594	教育総務部	生涯学習課	小見町南小見集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(南小見集会所)
601	594	教育総務部	生涯学習課	多田町集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(多田集会所)
602	594	教育総務部	生涯学習課	富士見町集会所	同和対策集会所維持管理事業	同和対策集会所維持管理事業(富士見集会所)
603		教育総務部	生涯学習課	大橋町西部集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(西部集会所)
604	603	教育総務部	生涯学習課	大橋町東部集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(東部集会所)
605	603	教育総務部	生涯学習課	赤見町山崎集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(山崎集会所)
606	603	教育総務部	生涯学習課	免鳥町集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(免鳥集会所)
607	603	教育総務部	生涯学習課	並木町田中集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(田中集会所)
608	603	教育総務部	生涯学習課	小見町南小見集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(南小見集会所)
609	603	教育総務部	生涯学習課	多田町集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(多田集会所)
610	603	教育総務部	生涯学習課	富士見町集会所	同和対策集会所維持管理事業	集会所貸出関係事務(富士見集会所)
611		教育総務部	生涯学習課	少年指導センター	青少年相談事業	
614		教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	施設及び設備の維持管理
615	614	教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	災害対策、安全管理
616		教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	入館者に対する説明、助言、指導
617	616	教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	美術館ボランティアに関すること
618	616	教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	教育普及事業
619		教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	地域交流センターの活用
620	619	教育総務部	吉澤記念美術館		美術館維持管理事業	市民の展示活動に関すること
621		教育総務部	吉澤記念美術館		美術館展覧会開催事業	美術館の広報・広告
622		教育総務部	吉澤記念美術館		美術館展覧会開催事業	企画展等の企画実施 展示
623	616	教育総務部	吉澤記念美術館		美術館講座等開催事業	美術館講座等の開催
624	622	教育総務部	吉澤記念美術館		佐野市に関する美術作品等調査研究事業	美術資料・作品の管理と整理
625		教育総務部	公民館管理課	管理係	自治公民館整備支援事業	
626	355	教育総務部	公民館管理課	管理係	市民大学開設事業	
627	355	教育総務部	公民館管理課	管理係	中央公民館市民教養講座開催事業	
628	356	教育総務部	公民館管理課	管理係	佐野各地区公民館市民教養講座開催事業	
740	214	健康医療部	介護保険課	保険料係	介護保険料徴収事業	介護保険料の還付・充当
741	214	健康医療部	介護保険課	保険料係	介護保険料徴収事業	後期保険料の還付・充当
847		教育総務部	生涯学習課	社会教育係	佐野市小中学校PTA連絡協議会支援事業	

*※検討過程において実施計画の対象とならなかったものは欠番となっています。